滿洲日報
十二月廿三日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橘本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

皇太子殿下御降誕

龍顔いと御麗はしく皇太子に初の御對顔
畏し、けさ御產殿にて

【東京廿三日發國通】天皇陛下には鈴木侍從長より皇太子殿下御安らかに御降誕の御慶びを言上恐悅申上げるや、龍顔いとも麗しく、皇太子殿下が新皇子室に入らせられるを待たせられ、午前七時卅分モーニングコートの御姿で御單身御產殿の隣室に設けられた皇子室に玉步を運ばせられた、斯て御產湯を奉り、陛下より賜はつた白羽二重の御產衣を召されて、すやすやと御寢中の、皇太子殿下に御親子初の御對顔を遊ばされたが、陛下には親く御傍に玉體を寄せさせ給ひ丸々と肥らせ給ふ皇子殿下の御面に御慈愛深き御まなざしを注がせ給ひ、いと御滿悅の御樣子に拜されたと承はる、陛下には更に御產殿に渡らせられ皇后陛下に御對面、皇太子殿下御降誕の御慶びを御かたらひあらせられて、皇后陛下に何かと、御懇に御勞りの御言葉があらせられたと承はるくなほ照宮孝宮順宮各內親王樣方にも程經て新宮殿下に御姉宮として、御可愛らしい初の御對面を遊ばされて、皇太子殿下の御樣子を何かと御聽取遊ばされたと承はる、なほこの日天皇、皇后兩陛下には皇太后陛下と御祝品の御贈答遊ばされたるを始め、皇后陛下の御里方久邇宮家へは御祝儀として三種交魚一折を賜はり、久邇宮家からも御祝品を御進獻になり、その他各皇族方とも御祝品の御贈答を遊ばされた

東宮事務士管御制定
當分皇后宮職に於て司る

【東京二十三日發國通】芽出度く東宮殿下御降誕あらせられたるところ、東宮殿下御身位の特殊尊貴に渉らせらるる御關係上、御傅育以外、東宮に關する諸般の事務は當分の內皇后宮職において之を掌理せしむるを適當と認め、二十三日皇室令を以て左の如く東宮殿下に關する事務主管の件を御制定あらせられた

朕東宮ニ關スル事務主管ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
昭和八年十二月廿三日
宮內大臣　湯淺倉平
皇室令第十一號
東宮ニ關スル事務ハ當分ノ內皇后宮職ニ於テ之ヲ司ル
附則　本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

御降誕最初の御儀式
賜劍の御儀を行はせらる

【東京二十三日發國通】天皇陛下には皇太子殿下の御健かなる御成育を御祈念、殿下御一生の御守刀を賜ふべき御降誕最初の御儀たる賜劍の儀は廿三日午前十時から皇子室において古式床しくいと嚴かに行はせられた、この佳き日、天皇陛下には、湯淺宮相を御前に召され、名匠月山貞勝氏が誠心こめて謹作の長さ八寸五分白鞘、赤地錦の袋に納めまゐらせた菊花御紋章附の御劍を賜ふべき御沙汰あらせられたので、宮相は直にこの御旨を勅使鈴木侍從長に傳へた、やがて光榮の勅使鈴木侍從長は小禮服に威儀を正し宮相を經て御劍を拜受し、これを捧持して皇后陛下の本宮に參入、便殿において廣幡皇后宮大夫に傳へれば更に大夫はこれを竹屋女官長に傳へ、女官長は謹んでこれを受けて皇子室に參入、三寶に奉安の上恭々しく皇太子殿下の御枕頭に安置し奉り此處に意義深き賜劍の御儀は御滯りなく終へさせられた

御前において側近者祝盃

【東京二十三日發國通】宮中では天皇陛下の御前で湯淺宮相、鈴木侍從長、牧野內府以下側近者はシヤンペンを抜き御誕生を祝す、宮內省でも萬歲を三唱し歡喜の聲大內山にこだます

御祝品の御贈答

【東京廿三日發國通】皇太后陛下には皇太子殿下御降誕の赴きを聞召さるゝや御慶び一方ならず、直に竹屋典侍を御使として宮城に差遣はされ御慶びを言上せしめられ御使の歸るを御待ち兼れあらせら……

首相以下參內

【東京二十三日發國通】齋藤首相は午前八時四十八分參內し、御慶びと天機と皇后陛下の御機嫌伺の記帳を爲し、續いて廣田外相以下各大臣、若槻男等前官禮遇者陸續參內した

旅順市民から奉祝電

御慶事の報に接した旅順市では二十三日午前十時急遽市會を召集、全會一致をもつて諸員起立の上左の如き御祝電案を可決し萬歲を三唱、同十一時散會した

皇子殿下御誕生につき市民を代表し謹みて天機をうかゞひ奉る右御執奏を請ふ
宮內大臣宛
皇太后宮大夫宛
旅順市長　米岡規雄

なほ村上市會議長よりも同樣御祝電を發した

古式に則り嚴かに御命名の御儀
來る廿九日御七夜に

【東京二十三日發國通】芽多き皇太子殿下の御尊名は、來る廿九日御第七夜の佳き日古式に則り床しくも嚴かに御命名の御儀を行はせられ、天皇陛下より親く御稱號並に御名を御命名あらせられる、この芽出度き御儀に先立つて、この日は早朝御胞衣納めの御儀があり、次いで御浴殿におかせられて、晴れの御產湯を召される御浴湯の御儀を行はせられ讀書鳴弦を仰付けられた光榮の諸役奉仕して、古書中の芽出度き一條を聲高々と讀み上げ、弓弦の響きも勇ましく、古雅な御儀の中に惡鬼退散の式が行はれる、かくて御命名式は、宮中三殿に命名奉告の儀と同時刻、皇子室において行はせられ、湯淺宮相は天皇陛下の御旨を光榮ある勅使鈴木侍從長に傳へ、侍從長は御宸筆の御名記御稱號を拜受し、之を捧持して皇后陛下の本宮に參入、廣幡大夫これを拜受更に竹屋女官長に授け、女官長は皇子室に參進、御名記御稱號を三寶に奉安して皇太子殿下の御枕頭に……

御安產祈願の赤子

國を擧げて御待ち申上げた皇太子殿下は二十三日御降誕あらせられたが、これより先き大內山の常磐木のみどり晴れやかに二重橋前の廣場には過般來玉砂利に伏して御安產を祈り奉る赤子あり、御慶事氣分は濃やかに彩られた(寫眞は二重橋前における御安產祈願)

御慶事に際して畏し御下賜金
教育機關等に對して

皇室典範御制定後最初の御慶事
皇太子殿下御降誕

【東京二十三日發國通】御生れながらにして皇太子にあらせらるる尊き御方の御降誕は帝國憲法發布皇室典範御制定以來この度が初めての御事である、畏くも今上陛下は皇孫殿下として御生誕あらせられ、それより以前は典範の御制定なきことゝて多く儲君御治定の制に依らせられ、大正天皇は明治二十年八月三十一日東宮宣下を受けさせられ、同二十二年立太子の禮を擧げさせられ、明治天皇は萬延元年御儲君の御時立儲君の御事あり、親王宣下を受けさせられた、皇太子たる御子と申し、神武天皇の御嗣の御子と申し二柱の皇子を日嗣の御子と申し傳へられてゐるが、わけて……

國家祥瑞の源
齋藤首相謹話

御祝辭言上
菱刈軍司令官より

限りなき慶びに浸りて
日滿要人の御祝辭言上と謹話

皇國日本の天爲
小磯參謀長謹話

誠忠天に通す
安藤司令官謹話

溥儀執政の御親電

鄭總理謹話

謝外交部總長祝電

小川大連市長謹話

高田會頭謹話

御影池署長の謹話

湯淺宮相謹話

號外發行

皇太子に關する主なる法令

關東軍司令部から御祝電

社員會奉祝電

うらる丸

人事

小說「女の部屋」本日休載

皇太子樣のお生れだ
全市民雀躍しお喜び
サイレンと煙花で吉報

國民が十年この方御待ち申上げた天津日嗣の親王殿下は二十三日午前六時三十九分、遂に御生れ遊ばされ、いさ御健かな御産聲をあげさせ給うた、この手の舞ひ足の踏むところを知らぬ吉報を待ち設けてゐた市役所並に民政署には午前七時三十五分に愈々公式入報あり直にかれて準備の通りドン山と聖德太子堂附近において冬空高く五發の大煙花を打上げ、同時に電氣遊園、滿鐵社員俱樂部、鐵道工場ほか三工場において一分づゝのサイレンを二回吹き鳴らした、時に七時五十分、これより先本社が逸早く配達した號外は戶毎々々を訪れて「御世繼樣だ」「皇太子樣だ」さ御喜び申上げる聲が市中に溢れ滿ちたが喜悅は單に邦人のみならず、よき隣人たる滿洲國人の間にも傳はれて麗しき祝辭が邦人さの間に交された、この日滿洲の空は諮り淸く晴れわたつて一點のくもりもなく街頭に車內に役所にオフイスに「お芽出度う」の挨拶が交され、軒每に掲げられた日章旗は折柄の冬風にへんぽんさ飜り市中は一時に朗かに明るくなり株式も奉祝相場で暴騰した、一方大連市においては別項の如く午前十一時關係方面の代表さ協議して二十九日御命名式當日旗行列さ奉祝宴を盛大に催すことを申合せると共に全市民の筆紙に盡せぬ喜びを申述ぶべく目下開會中の市會に午後二時緊急議案「天機並に御機嫌奉伺の件」を上程して奉伺電を差上げる筈である

滿鐵は午後休み
今夜の家族忘年會でお祝ひ

皇太子御生誕の朝、滿鐵本社は樓上高く大日章旗を掲げて喜びに溢れ、出勤した社員はお目出たうを交換して早くもお正月が來たやう重役連は正副總裁以下ほさんど全部上京してゐるので總裁代理たる山西理事がたゞ一人九時半過ぎ自動車で乘付ける、石本總務部長が呼び込まれてお祝ひの相談だ、つゞいて山本人事課庶務係主任が呼び込まれる、その間に大連の各機關や沿線から人事課に對し本日の喜びを如何にするか電話で續々さ問合せて來る、十時過ぎいよいよ二十三日は取り敢ず午後より休業して祝意を表し、正式の祝賀は追つて市役所における各機關合同協議會の結果に俟つことに決定、その旨の通告が發せられた、なほ二十三日は午後六時半より協和會館に於いて社員家族忘年慰安會が行はれるので同夜のプログラムを一部變更し開會劈頭石橋修養部長が皇太子御生誕の喜びの挨拶をなし終つて工場ブラスバンドさ共に一同「君ケ代」を唱へて今日の喜びを分つことゝなつた

新京中繼放送

【新京電話】親王殿下御誕生遊ばされた御速報に對する新京放送局では二十三日午前六時三十七分より皇后陛下御產殿御入御の御事から御誕生遊ばされた御事又七時十五分からは親王殿下の御體重、御身長及び湯淺宮相が官邸から親王殿下御降誕の謹話を中繼放送する所あつた

關東軍司令部
萬歲を三唱
雪の新京に慶び溢る

【新京電話】親王殿下御降誕の公電に接した關東軍司令部では何れも早朝から登廳し御目出度の歡喜に滿ちた挨拶が全廳內で交された、さへやうもない賑かさで午後零時半からは高等官大食堂に全員集合冷酒を酌んで包み切れぬ喜びを見せたが小磯參謀長發聲で高らかに萬歲を三唱した、なほ大使館、總領事館、滿鐵地方事務所その他各官衙の祝賀擧式を始め市民一般の新京神社參拜など新京全市は日滿人を擧げて祝賀氣分橫溢し昨夜深更まで降り續いた雪も歇み晴れやかな旭光が雪に輝いて平和さ歡喜さを表徵した

滿洲國の曆では
けふは"王日"
菱刈軍司令官謹話

御慶事の報を齎し滯旅中の關東軍司令官、駐滿大使、關東長官菱刈大將を訪ふさ大將はいつもの笑顏になほも笑みをたゝへつゝ傍らの書棚より曆を取出しながら「諸君おめでたう」さ挨拶し左の謹話をなした

今大同二年滿洲國の曆によつて二十三日の日をみてゐるさころだ、けふは「王日」さ書いてある、何れにしてもけふは佳き日だ、今朝何心なくラヂオにちよいさ當つたさころ偶然にも御慶事の第一報のニュース放送が始められたさころだつた、間もなく滿日社の號外が配達されこれさ同時に公報が入つた次第だ、皇子樣だらうさいふ豫感は私にもあつた、この日何さなく嬉しさがこみあげて來て號外をみてゐるさきなどは自然に淚が出た、これでわが日本も安泰さなつた譯だ、秩父宮高松宮、澄宮の各殿下及び朝鮮の李王樣も相當年配になられ、陸海軍の重鎭さなつて皇子樣を御輔佐して行かれたならば日本國は勿論滿洲國及び東洋の平和は期して望まるべく、また天皇陛下におかせられては益々御政務に御成熟遊ばされ明治天皇樣のやうな御俊秀を御發揮なされることゝ思はれるから、わが國體の發展は目に見えてゐる、また今回の御慶事に當り小學生即ち小國民が非常な關心をもつて迎へ申上げてをり、これら小國民が中堅さなつた際の日本帝國は推して知るべしだ、このおめでたい日に心から御慶び申上げます

御命名式の廿九日
旗行列奉祝宴
各代表協議會で決定

天津日嗣の親王殿下御降誕に市中では早くも御慶祝氣分につゝまれてゐるが、大連市では早速二十三日午前十時民政署、各警察署、滿鐵、各學校、在鄕軍人會、區長聯合會、商議、靑訓、新聞社などの團體代表三十餘氏市役所會議室に參集を求め、小川市長を中心に協議を行つた結果二十九日の御命名式當日に左の如く旗行列さ奉祝會を盛大に擧行することになつた

旗行列

一、小學校四年以上、女學校、中學校生徒、一般市民など二十九日午前十時迄に滿俱グラウンドに集合

一、午前十時、市長挨拶、君ケ代齊唱、國旗掲揚、國旗降下、萬歲三唱（民政署長發聲）

一、行列道順は從來の例による

一、行進中唱へる行進歌の歌詞は教科書編輯部において"遼陽城"軍歌の調で新作、印刷して當日一般參加者に配布し、學校には豫め配布する、なほ放送局に依賴して豫め歌詞を放送する

一、大連神社大鳥居前で萬歲を唱へて到着團體每に解散する

奉祝宴

一、行列用の國旗は市役所より配給するが豫め各團體より所要數量を申込むこさ

一、二十九日午後零時半、神明高

全滿に歡聲漲る

奉天

【奉天電話】皇子御降誕の報が新京中央放送局から奉天放送局に中繼されるや全市民何れも皇室の御繁榮竹の園生の彌榮えまし天壤さともに窮まりなきに感激し全市に國旗を掲揚し奉天神社に參拜するもの朝來引きも切らず祝福し參拜者中には小學校の生徒團體初め特に人目を惹いたのは協和會講習會の靑年十二名が社前に額づき東方に向け最敬禮を爲した後一同君が代を合唱し陛下の萬歲を三唱したことであるが午後三時からは官民一同の奉祝遙拜式を擧行された、この慶びに滿洲國側では各官衙日滿兩國の祝意を表するさ共に奉天省長代理さして趙廳長、市民を代表し閻市長兩氏は廿三日午後二時三十分總領事館に蜂谷總領事を訪問賀辭を述べた、なほ滿洲國側では御命名式當日日本側において擧行される小學校の奉祝旗行列に四年以上の生徒五百餘名參加の筈である

旅順

旅順では早くも關東廳事務局の無電に感じ引つゞき公電が關東廳秘書課に入電あるや藤原秘書官は直に登廳、菱刈長官に報告同時に沿線各警察署を始め關係各官衙に宛て速報、同時に白玉山のモーターサイレンは曉天を破つて二聲皇太子殿下の御降誕を報じ各戶は一齊に國旗を掲げ奉祝環氣は全市に漲り白玉山の大國旗竿大國旗バー兩側には一丈五尺の赤い長旗二旒が飜へつた

安東

【安東電話】國民舉つて御待望の御慶事は二十三日御吉報に接するや安東市內は滿鐵、消防隊、發電所、機關區、製系會社その他の打ち鳴らす汽笛に沸き返り各戶には國旗が掲揚され夜間は奉祝燈を掲ぐる等ひたすら皇太子殿下の御降誕をお祝ひ申上げてゐる、なほ各官廳、學校においても一齊に奉祝の擧式を行ふさころあつた

開原

【開原電話】皇太子殿下御降誕の報に當地全市喜びに沸騰し全市國旗、献燈を掲げて奉祝申上げてゐる

昇る朝日と共に
響くサイレン
帝都に歡びの波打つ

【東京特電二十三日發】昇る旭さともに天津日嗣の御子御降誕のサイレンが帝都の空に朗かに鳴り響き市民の胸は忽ち歡喜に波打つて戶毎には國旗が掲げられ市中は早くも飾り立てられた門松さともに春たち返る氣分が漲り渡つた朝まだき宮城前の大廣場は慶祝の誠意を披瀝する市民によつて埋められ「おめでたう」を交す聲はいたるところに聞えてゐる、政界、財界を通じてこの皇國の御慶事が及ぼす影響は甚大なるものあるさ豫想され今まで陰鬱に閉ざされた人心は著るしく緩和し株界その他市況は御慶事景氣を出すべく國家の前途はいよいよ明るい氣分に滿たさされるさ祝福するものが多い

湯淺宮相放送

【東京二十三日發國通】湯淺宮相は皇太子殿下の御降誕に際してラヂオを通じ午前八時半全國に御慶祝の謹話を放送した

匪賊に滿洲國測量班襲はる

【チチハル二十二日發國通】二十一日午前七時五十分頃甘南縣興隆村金山村さの中間に於て滿洲國測量班中西測量長以下二十名が作業中突如匪首不明の數十名の匪賊に包圍されたので直にこれに應戰十五分にして擊退し廿一日夜チチハルに歸還したがこの戰鬪にて部員宮野節氏（陸軍豫備上等兵）は胸部に敵彈を受け卽死した、尙宮野氏の遺骸は二十二日友人に護られ午後四時チチハルに到着した

◎松竹梅賣出し

正月用

松竹梅盆栽　三圓五十錢以上
梅一本植　二圓五十錢以上
南天一本植　一圓五十錢以上
福壽草鉢植　四十錢以上

豐富に入荷致しました
尙皆樣の御便利を圖るため本日より二十五日迄古い松竹梅の修理及補足請負をなしますから御持參下さい
古い鉢お持ちの方も植ゑて差上げます

幾久屋花部

長崎直航（毎十日目出帆）
基隆、高雄行
山西丸

大連發　十二月廿六日午後四時
長崎着　廿九日早朝午後出帆
基隆着　一月一日早朝翌日出帆
高雄着　三日午前

	長崎	基隆	高雄
特等	三〇圓	六五圓	七五圓
並等	一二圓	二五圓	一八圓

埠頭廿四區より出帆
廿區前に切符發賣所あり
大連汽船株式會社　電話七一三一番

けさ質屋に
僞刑事
拳銃で脅迫

懷しい節季の巷に又々僞刑事が現れ質屋を脅し姿を晦ました、二十三日午前九時五十五分市內大黑町三十番地質舖備前屋に二十七、八歲、身の丈五尺四寸位の一見外交員タイプの日本人が現れ閉められた玄關の戶板をたゝき「小崗子の刑事だが帳簿を見せて貰ひたい」さ入り込み出合せた同店主光岡銀が帳簿を出して見せるさいきなり居直つて懷中より拳銃を出し恐喝せんさしたが、銀が驚いて大聲で泥棒さ叫びまはつたのに賊はあわてて何物も取り得ず逃亡した

遭難船員歸る

十五日行方不明さなり威海衛に漂着した發動漁船實海丸船長山本重松以下四名の乘組員は芝罘領事館にて保護を加へられ廿三日午前九時入港の十八共同丸で小高巡查に受渡はれて歸連した、尙同じく十五日旅順沖で漁撈中吹雪のために行方不明さなつた發動漁船保丸の赤星新藏以下四名の乘組員も同樣救助され同じ船にて歸連した

守中院長夫人

大連醫院々長守中淸氏夫人德子氏は出產のため二十二日大連醫院產科に入院したさころ容體惡化し二十三日午前十一時二十五分死亡した、享年四十、葬儀は國元よりの返事を待つために二三日遲れる筈

船客の婦人に
機關長暴行
芝罘置籍船有利號で
貴重品を强奪して更に陰謀

臘の洋上を航海中の汽船內において機關長が船客の婦人を監禁し貴重品を强奪した上痠辱遂に激浪中に投げ込み證據湮滅を計らんさした怪事件が水上署員に探知された右事件の內容は去る二十日午後十五番バースを出帆營口に向つた市內東鄕町政記公司所有船有利號が深更龍口沖を航行中キヤビンを間違へ飛び込んで來たハルビン商議會副會長鄭三夫人畢淑氏（二）を同船機關長曲茂有（三）がその衞監禁し凌辱しその所持品、金指環、腕環並に約四百圓の現金を掠奪した上甲板を散步中の一船客に發見されたため二十二日夜明け頃同夫人を海中に投げ込んださころ證據湮滅のため直に夫人は救助されたがこの事件に對して同船が芝罘置籍船であるため水上署では手を下し得ないが龍口支那官憲では僅かに機關長に對して金百八十圓の罰金刑に處したのみで放置してをり今更ながら無法な支那警察の處分に驚いてゐる

天氣予報

二十四日　北西の風　晴

各地溫度（二十三日午前十一時）

大連 〇・五　奉天 〇・九
旅順 〇・一　新京 〇・九
營口 〇・七　新義州 〇・六

御慶び申上げる大連市民

寫眞上圖大連神社へ頭てお祝ひの祈願下　本紙號外を手にして國旗を掲げる市民

善鬼惡鬼 (296)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

お濱御殿（三）

船べりにのそりと立つた五郎兵衛、三艘の舟に向つて、大音をあげた。

「理不盡な擧動、おぬしたちは何だ。名を名乘れ」

「太々しい奴。海上見まはりの役人だ。神妙にいたせ」

「はゝ、さうだらうと思つた。おぬし等こそ神妙にせぬと、命がないぞ」

「なま意氣をいふな――」

役人たちは、勝手がちがつて、どぎまぎしたらしい。

其間に五郎は、悠然と、手近の一艘の船べりを、ぐいと引いた。

「松原、こつちへ來い」

聲と共に、向ふの舟へ飛びうつる。

「五郎」

「びくつくには及ばぬ。船頭のない舟で、まごついてゐるのは、いざりになつたも同然だ。默つて拙者のする通りにするがよい」

向ふの舟にゐた役人たちが、刀をぬきそばめて五郎をねらつた。が、五郎はびくともしない。

「ははは、そんな刀で斬れるか。我こそ五郎兵衛だぞ」

堂々と名乘りをあげると、役人たちが、名を知つてどよめいた。勇んでかかつた刀の切先が、ぢりぢりと引き氣味に下つてゆく。

松原源八も、つづいて乘りうつつた。

「松原、貴公と二人なら鬼に金棒だ。刀をぬけ」

「や」

「や」

役人たちがむやみにひしめいてゐる。

「やかましい、貴公たちにも、そろそろ用を申しつけるわ、待つてゐるがよい」

五郎兵衛は刀に手もかけず、

「船頭、舟を陸へつけろ。拙者のいひつけ通りにせぬと、拔討にやつつけるぞ」

さう云つて、船頭のうしろに立つた。

松原も五郎の心をすぐに合點した。

「やい役人ども、おとなしくへたばつて居るがよい。びくりとでも動いたら、拔討だぞ。拙者を誰だと思ふ、東北一番、据ゑもの斬の名人、松原源八樣だ」

五郎が、愉快にわらつた。

「その意氣、々々。さあ、船頭、早くしろ」

うしろからちくちくつつかれるので、船頭はがたがた慄へてゐた。

船の役人は、二人だつたが、それも、松原源八に睨まれて、身動きも出來なかつた。

味方の舟が一艘、かうして、完全に、五郎と源八に奪ひとられた事を、他の舟の役人たちは知らなかつた。何しろ、如法闇夜の上に風がすさんで、波の音が高かつたのだ。

「旦那樣、どういたしませう」

船頭は悲鳴をあげた。

「漕いではならぬぞ。おうい、そちらの舟をこつちへつけろ。助勢頼む」

聲をかぎりに叫んだ役人の額へ、松原の刀がひやりと當つた。

「五郎。斬つて了はうか」

松原が云つた。

「殺生をするなと先生が仰しやつた」

五郎は云つた。

「併し」

「おうい」

役人が二度目の聲をあげた。途端に

「面倒くせえ」

松原源八、得意のすゑものぎり、水もたまらず、役人の一人は海の中へ斬り落された。

「ワーッ」

船頭が海へとび込まうとした、五郎の手が帶際をぐつとつかんだ。

「さあ、漕げ、陸へつけろ。拙者のさし圖する通りに。ははは、命とかけがへだ。おとなしくするんだぞ」

船頭は櫓をかまへた。

たつた一人殘つた役人はもうだまりこんでゐた。

大連映畫街 新春映畫

（一）帝國館

一九三四年度の大連映畫街の新春興行は各館とも番組編成に秘策をめぐらしつゝあつたが最近に到り漸く本極まりとなり六館一齊に封切映畫で華々しく對戰することになつた、卽ち從來大衆映畫館として獨歩し來つた寶館に對抗して帝國館が新春より寶塚キネマ封切を中心に大都再映その他で大衆映畫館として愈々本格的に活躍を開始する、帝國館の新春番組は左の如くである

▲第一週寶塚キングコング高木新平主演「怪傑荒法師」日本映畫海江田譲二主演「旅合羽たんだら染」國際シネマ「僕は航空兵」

▲第二週寶塚特作品尾上菊太郎主演「幻の修羅城」同水原洋一主演「薄化粧」大都再映葉山純之輔主演「落葉ケ原決闘記」

▲第三週寶塚都賀靜子主演「牧場の花嫁」大衆映畫桂勝太郎主演「快傑鬼神組、覆面拔刀隊」

作野夫人名取

清元延榮加津

故清元延愛喜師高弟市内播磨町六八作野よね子氏は師の歿後その遺子二代延愛喜及び延榮龍、延まさ代兩師の相談役たる傍、清元節の研究に餘念なかりしところ前年清元榮造師來連後は師に就き更に精進を重ねつゝあつたが其進歩著しきものあり今回榮造師の推擧により宗家より清元延榮加津の名を許され二十五日夜、淡月にて關係者のみへの内披露を行ふ外來春には榮會中心となり盛大なる名披露の演奏會を開催すべく同會幹事に於て立案中であると【寫眞は清元延榮加津師】

∞幻の修羅城∞ 坂間清彦原作、押本七之輔監督、尾上菊太郎主演、阿部九州男、木下双葉助演の寶塚キネマ特作品時代劇【帝國館正月映畫】

各市場吉慶に湧く 御慶事を反映 株式、錢鈔一齊高

二十三日早曉わが九千萬國民を歡呼抃舞せしめた皇太子殿下の御生誕は、擧て國家民生を擧げて鶴首御待ち申上げた大吉慶事であるだけ一般財界へも異常な好反響を與へ、この結果は直に各市場に映じて氣配頓に好調、株式、錢鈔、特產等一齊に上向き、所謂奉祝相場を現した、先づ內地株式市場はこの國家的吉報を入れて俄然色めき立ち、大阪市場は定期の寄大株一圓六十錢高、大新三圓十錢高、鐘紡三圓二十錢高、鐘新二圓二十錢高と昂騰し、東京短期の東新は二圓二十錢高の百八十一圓臺と最近の新高値を示現した、尤も新東の如きは既に今日の御慶事を豫想し百七十二、三圓臺の安値保合から百七十七、八圓臺と先走つて奉祝相場を示現してゐたのであるから、二日間の休日を控へ買方の利喰ひ急ぎもあり突飛高は示さなかつたが、市場人氣は極めて明朗となり、利喰一巡後は更に春高見越しの買氣擡頭の氣配を示すに至つた

大手筋優勢買 豆粕廿五萬賣買

二十三日前場の大連特產市場では內地の豆粕が皇太子殿下御生誕を慶して氣をよくしたると折柄の銀高を眺めて內地側の買氣起り三井三菱の優勢買に二十五萬四千枚の出來高を示して聢り商狀を辿つた大豆も遠距離運賃引下げの發表にけさ豆に六七錢方安寄りしたがあと豆粕の好調さ、買戾し手仕舞ものありて戾し、弱保合を呈し、取引高も四百八車に及び豆油、高粱もそれぞれ强含みを辿り場面は活氣橫溢を呈した

錢鈔市場 出來高六百萬 倫敦銀協定批准報をも入れ

二十二日前場大連錢鈔市場は皇子殿下御降誕で奉祝人氣橫溢の折柄海外材料は米大統領のロンドン銀協定の批准、國內產銀の買上げ聲明により、倫敦銀塊二、三ポイント高、紐育銀塊一仙二分一高と暴騰を入れ、上海市場も標金强保合ながら滙水は百九圓臺から十圓と强調を入れたので人氣白熱化し、前日より一圓高の百十四圓ドタと新高値に躍進し、久し振りに出來高六百萬圓を突破し場面活況を呈した

和蘭政府が 家畜輸入割當制實施

和蘭政府は十一月二十日附勅令を以て十一月一日以降一九三四年四月末に至る六ケ月間家畜飼料に對し輸入制限割當制度を實施すべく一九三一年七月一日より一九三三年末に至る平均六月間輸入數量の十割超過する輸入を禁止すべき旨十一月廿三日附官報を以て公布した旨在蘭公使より通報あり、關東廳では二十三日この旨移報した尚ほ本令の適用を受くべき滿洲大豆の該國輸入數量は一九三二年九百九十萬噸、一九三三年上半期七百三十二萬噸にて今後六ケ月間の輸入可能量は約四百四十三萬噸となると

支那稅關 メートル法採用 明年二月から

芝罘海關では十二月七日附告示第七四六號を以てメートル法施行に關し左の如く通告した旨同地駐在領事より通報あり、關東廳では二十二日附を以て各民政署長、商議會頭宛移報した、なほ上海海關においても十二月一日附を以て同樣告示したと

記

政府の命に依り一九三四年二月一日以降重量尺度共メートル法を採用す

本告示に關し輸入業者は外國に於ける關係製造元並に荷主に對して輸入貨物到着の際の不便を避ける爲新制度に適合する商品の記號及其の仕切書を作成すべく豫め注意して置くを可とすなほ本告示に關し疑義あるときは鑑定課において詳細なる說明に應ず

米國の銀協定批准 無條件攝取は考もの 但强材料に相違ない 西正金支店支配人語る

既報——米國大統領のロンドン銀協定に對する批准並に國內產銀買上げ聲明は爲替及び銀市場に多大の影響を與へ殊に大連錢鈔市場は一大强材料の出現として人氣白熱化をみせつゝあるが、右につき西正金支店長は左の通り語る

今夏の國際經濟會議において世界主要銀產並に銀使用八ケ國代表が假調印を行つたロンドン銀協定に對し、米國が率先して批准した譯けであるが、各調印國が米國に倣つて明年四月一日まで批准することになれば銀價としては相當張調を示すことにならう、更に米國の銀買入れ値段の算定は一フアインオンス（純銀一オンス）につき一弗二十九仙餘といふことで、その半分を鑄造費並に手數料として政府が取上げるのであるから、結局產銀業者は一オンスの銀を提供し六四仙半で賣ることになる、換言すれば米國政府は國內產銀を一オンス六四仙半といふ現在の市價からみると非常に高い値段で買上ぐる譯であるから、銀の强材料には相違ないが、未だ買上げの數量も判明してゐないしそれに他の調印國の態度等も判らないから無條件に銀の强材料として狂奔することは考へものであらう、更に銀價の吊上げは世界的物價昂騰の一助となると考へる向もあるが之れはどうかと思ふ、銀產國はその通りだとしても銀の保有國乃至使用國例へば支那の如きは手持の銀のバリユーは昂るかも知れないが一方對外輸出を不振ならしめることになり、輸出貿易の活況を俟たねばほんとの購買力の增進は期待し得ないから銀高が直に物價高を招來するものと速斷する譯に行くまい

組合銀行が 大晦日營業

大連組合銀行では來る三十一日は日曜なるも歲末のことゝて平常通り營業し特に午後五時まで時間を延長、明春は四日より營業開始する、なほ二十四、五の兩日は休日につき休業すると

特產界（下）……F

戰界一年回顧

支那の高率關稅で 激減を見た粕と油 逐月軟調の商狀を辿る

輸入禁止にも等しい支那の高率關稅の障壁は豆粕、豆油にとつては致命的な不振の原因であつた、豆粕は全生產額の二割七分が、豆油に至つては七割といふ殆ど全部のものが支那に於いて需要されてゐたのだから輸入稅の高率引上げこそは必然的に取引を杜絕せしむる主要な原因となつた更に豆粕は日本內地の米價安に基く農村の疲弊から需要の激退をみたので驚異的といふも過言でない程豆粕の取引は不振を極め相場も年初以來ヂリ安商狀の一途を辿り、出廻最盛期たる十一月に這入つて漸く買氣橫溢するの感あつたが、結局市價を反撥せしむるだけの實勢が伴はなかつた、今豆粕、豆油の推移を示せば次の如くである

……◇……

豆粕は新春四日の初立會に於て當限一圓七十六錢五厘と軟弱裡に展開したが、あと邦商の買一服と大豆安を移して不勢を示し、二月には內地の株式及び米價安と銀高等環境の不良に一圓五十錢臺に暴落を辿り三月に入るも邦商の仕手見送りに軟化するを免れなかつた、四月になると邦商の買氣も漸々擡頭して小堅く推移し、五月には品薄の折柄邦商の買進みに五六錢方の昂騰を呈し、六月も引續き好調を辿つたが月末に至りて南支筋の利喰ひ賣に下押し七月に入ると內地の情勢冴えず邦商の買氣更になく大豆と共に低落の一途を辿り、月末には月初に比して十五六錢方の暴落となつた、八月初めには臺灣向邦商買に好調を示したが、あと米價安や銀價の漸騰を眺めて低落を辿り、九月には臺灣及び內地の需要擡頭したが各品安に押されて伸悩み、十月には邦商の優勢買に昂騰を呈した、但し月末には大豆の不勢に伴れて軟化したが、月初に比するとなほ七錢乃至十錢方の上伸を示した、十一月に入り邦商の買に好調を辿つたが、油房の操業を開始するもの續出して頭重く大豆安を眺めて低落、十二月に入るも依然として需要旺盛ならず軟弱裡に越年せんとしてゐる

……◇……

好調裡に新春を迎へた豆油は初立會で二月限十四圓二十五錢を唱へあと南支筋の買氣ありて概して堅調を辿つたが、二月に入ると買氣更になく、月初に比し約一圓方の慘落を演じた、三月には南支筋の現物買に漸騰を辿り、四月に這入ると品薄の折柄南支筋の現物買長に益々昂騰を呈したが、五月には人氣全く引立たず、漸く軟調を辿り、月末に至りて漸く豆粕の好調に刺戟され、月初と略同値に戾した、六月に入ると邦商輸出筋の買進みで俄然活況を呈して昂騰を辿り、七月も引續き輸出筋の買物あり益々上伸したが、月央以後人氣引立たず低落を示し結局月初に比して四十錢方下押した、八月に這入ると買氣更になく大豆安に伴れて低落を辿り、月末には月初に比して一圓二、三十錢方の暴落を呈し九月も買氣薄の折柄各品安を眺め益々崩落、遂に各限共約二圓方の慘落を演じた、十月には新規の需要少く閑散平調を辿る折柄大豆の急落を眺めて低落し、下旬に入り各品の昂騰に伴ひ上伸したが十一月には一般に人氣なく漸落歩調を示し十二月には遂に十圓臺割れを演じて九圓臺に暴落し、目先何等の强材料もなく軟調裡に越年するの情勢にある

……◇……

各月別に豆粕、豆油の平均相場を示してその推移をみれば左の如くである

月	豆粕	豆油
一月	一、七三〇	一四、二二五
二月	一、六二五	一四、一一五
三月	一、五五〇	一三、六一五
四月	一、五〇五	一三、五五五
五月	一、五一五	一三、七八五
六月	一、六三五	一三、八五五
七月	一、五六五	一四、九五五
八月	一、三八五	一三、八〇五
九月	一、三二〇	一一、〇五五
十月	一、一九〇	一一、三〇〇
十一月	一、二三五	一一、一〇五
十二月	一、一五〇	九、五〇〇

株 水越株式店 大連株式取引人 電長三七八 大連敷島町四五

廣汎な獨裁權を政府に附與 貿易國家管理に 對する高橋藏相の意見

【東京二十三日發國通】近年特に深刻化しつゝある世界各國の排他的貿易政策に對抗するため、我國に於ても過般來貿易管理乃至關稅政策改正その他通商政策の改善について通商審議會及び外務、商工、大藏各省に於て夫々研究を進めて居るが、該問題に對しその態度注目されて居る高橋藏相は二十一日午後黑田次官を官邸に招き、通商審議會の成行關稅對策等に就き說明を受けたが、高橋藏相としては輸出入貿易管理或は報復關稅等一切を包括した廣汎な獨裁權を政府に移し、多邊多難な國際貿易に善處すべしとの意見を有し、事務當局にこれが具體案の立案を命ずるところあつた、右に關し高橋藏相は左の如く語つた

通商審議會で色々對策の研究をやつてゐる樣だが、日本としては外國でやつてゐる樣な關稅に關する獨裁權など小範圍なものでなく、外國以上の廣汎な獨裁權を政府が得ておいて色々變つてゆく世界經濟の實勢に應じて適宜勅令に依つて處理して行くと云ふ樣にしなければならないだらう、關稅なども個々の國に對し別々に抗議して取極めればならぬと思つてゐる

移民地としての 拉・濱・沿・線 豐饒の地で最も適地 手島生

明年一月十日頃からいよ／＼假營業を開始する運びとなつた拉濱線は北滿穀倉地帶を走る呼海線と握手し、南は京圖線によつて北鮮に繋り、日本と北滿との最捷徑路をなす大幹線であつて獨り經濟上のみならず國防上よりもみる重大な意義と使命を持ち、同線の將來に對しては各方面から多大の期待を掛けられてゐることはいふ迄もない、殊に北滿の人士にあつては從來北滿鐵道南部線の高率運賃に禍せられて多大の苦痛をなめ來つたところであり、旁々北滿の經濟開發上多大の支障を來してゐたといふも過言でなかつたといひ得る

從つて拉濱線の營業開始と共に輸入品が割安に供給せらるゝこととなり、加ふるに輸出品の促進が期せらるといふ工合に彼此相俟つて北滿の黎明は拉濱線からだとまでに甚大なる期待が掛けられてゐる

◇……◇

かくの如く拉濱線が國防經濟上樞要なる地位を占め、重大なる使命を有することは再言する迄もないが、筆者は拉濱線沿線自體が既に多幸な將來を有することを强調したい、同線の南三分の一は所謂山嶽地帶であつて木材の集散地であり、此三分の二は坦々たる千里の沃野を形成してゐる、殊に物資の中心市場たる周家、拉林、五常山家屯等にあつては列車中より見渡す限り恰も松葉帚で掃き淸めたかの如く綺麗に開墾せられてゐるのは勿論、沿線に散在する民家をみても外廓を廻らした堂々たる家があり一見してこの地方一帶が相當に富裕であることを物語つてゐる、線路を作るため兩側に深く掘下げられた斷面を見ると全く黑土をなして居り、如何に地味肥沃であるかを如實に示してゐる、所謂北滿鐵道の背後地として大豆、高粱、雜穀、小麥の產地であるが、今や拉濱線の開通を控へてこの方面一帶の農產物は待機の姿勢を以て營業開始に備へてゐる

◇……◇

拓務省は明昭和九年度の移民適地として拉濱沿線と敦化附近を指定して目下適當の地を物色中だが未だ行悩みの狀態にあるかの如くである、前にも述べたやうに鐵道附近は完全に開墾され盡して居りこれが地價が頗る高率なるためで買收費に困却してゐるのではないかと思はれる、最も有望視される山家屯附近は一段歩八圓十錢見當で附帶費を合して約十圓と目され水回柳附近に於て一段歩六圓見當だが、五常附近に於ては小家屯よりも更に高價につく模樣である、これが吉敦沿線であると一段歩六十錢から一圓見當であるが、地味が劣惡に加へて土木費が地價の三倍を要するといつた狀態で、單に地價が安いといつただけでは移民適地とは言へない事情にある、拉濱線の試乘に當つては小礒拓務書記官も一緒であつたが、沿線の地味肥沃なるにつく／＼見惚れて感心せるもの〻如くであつた、只問題は買收費が高價であることだが、移民適地としては寔に申分がないと言へる、只考慮しなければならないことは先住の農民を如何に取扱ふかといふことである、そして移民を入れるにしても矢張り一戶當り三十町歩見當を有たせることが必要だし、出來るなら內地の地主で小作爭議等で困惑してゐるものを進出させることも一方法だと考へられる、現在拉法には協拓農場があり、次驛の新站には飯島農場があつてそれ〴〵水田を經營してゐる【寫眞は沿線の未開墾地帶】

大豆混保查定會議 概ね原案決定 記錄破りの多數出席 廿一日公主嶺農事試驗場で

昭和八年度產大豆の混合保管に對する標準見本の規格查定會議は二十一日公主嶺農事試驗場に於いて行はれたが、同會議に參列した山口營業課長をはじめ關係者は二十三日朝着列車で夫々歸任した、今年の參列者は

滿鐵 よりは鐵道部長代理たる山口營業課長、早川混保係主任以下鐵道部營業課及び地方部農務課、商工係の關係係員、社外よりは國鐵各線の代表者、關東廳井上技師、滿洲國實業部代表、取引所、取信の代表、北鮮管理局代表及び大連、沿線各地の民間當業者で總員百七十名、混保查定會議始まつて以來の大勢であつた、標準見本は滿鐵および國鐵沿線より三千六百瓩（六千斤）を過去三箇年間の出廻り數量に按分して各受寄より蒐集し、公主嶺農事試驗場において理學的および色澤に關する試驗を行つて決定したもので

委員 中より二三の點について質疑および意見が出たが結局滿場一致にて原案を承認、こゝに今出廻年度の混保大豆標準の決定を見た、今年度の混保標準大豆および混保開始以來の規格との比較は左のごとくである

階級	完全粒 黃豆	青豆	茶豆	黑豆	不完全粒 損傷粒 黃豆	色豆	不實粒 黃豆	色豆	夾雜物
特等品	[illegible]	〇・七	〇・五	〇・〇	五・五	〇・三	〇・七	〇・三	〇・一
一等品	[illegible]	一・三	〇・八	〇・一	九・八	〇・四	一・三	〇・六	〇・六
二等品	[illegible]	一・六	一・一	一・三	三・五	〇・五	一・八	〇・八	一・一
三等品	[illegible]	一・九	一・四	一・三	六・三	〇・六	一・〇	一・〇	一・四
四等品	[illegible]	三・五	一・八	〇・三	十・九	〇・七	三・七	一・三	一・九

採集年度	黃豆	青豆	茶豆	黑豆	色豆計	損傷 黃色豆	不實 黃色豆	夾雜物
大正十二年	[illegible]	—	—	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十三年	[illegible]	—	—	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和元年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

綜合的價値 前年と同じ 早川混保主任談

二十三日混保查定會議より歸任した早川混保係主任は今年度混保標準について左の如く語つた

今年の見本大豆は黃豆の率は少くなつたが黃豆完全粒の品質がよくなつてゐるし、青豆は多くなつたが反對に茶豆は少くなつた、殊に色澤はよくなり、見ばえがよく、夾雜物が少くなつたので黃豆率減の缺陷を補ふに足り品質の綜合的價値に於いては昨年度と大差なく滿場一致可決を見た、今年は社內外からレコード破りの委員が參列し、全滿的標準見本について查定したもので混保制度が國鐵においても行はれることになつた事と共に混保制度の進步として喜ぶべき現象である

朝鮮鮮魚 新京で歡迎

【新京發】十一月中における新京魚市場の鮮魚取扱總高は三萬四千六百五十六貫の五萬八千四百二十五圓廿錢、前年同期の二萬五千九百二十八貫、四萬五千二百九十六圓三十四錢に比し八千七百二十八貫、一萬三千百二十八圓八十六錢の激增を示してゐる、なほ出荷先別に前年度との比較を示せば（單位圓）

	本年	前年
朝鮮	[illegible]	[illegible]
大連	[illegible]	[illegible]
內地	[illegible]	[illegible]

以上の如くで朝鮮が斷然第一位を占め、品質も最も良好の點において歡迎されてゐる

滿洲各地取引所 大納會決定

滿洲各地取引所の年末大納會は左の通り決定した

大連五品取引所　株式部二十八日前場限、商品部同
大連取引所　錢鈔部二十九日前場限、特產部同
奉天取引所　二十八日前場限
滿洲取引所　同
開原取引所　同
四平街取引所　二十九日前場限
公主嶺取引所　同
新京取引所　同
安東取引所　同

十二月商品受渡

大連五品取引所商品部に於ける十二月限鐘紡新麻袋受渡高は二百五萬枚、金額七百六十八萬七千五百圓にして受渡標準値段は三十七錢五厘であつた

黃慶

◇…全國民が一日千秋の思ひでお待ち申上げて居た御慶事は、國民待望の誠意が協つて二十三日早曉瞳々たる旭日と共に日の御皇子が御誕生あらせられた、東方天子の國の吾等の國家は正に萬代不易の礎に一段の鞏固さを加へられた譯、慶び盡きぬけふの佳き日を謹みてお祝ひ申上げる。

◇…そしてこの吉慶事は直に各市場に反映して一齊に相場昂騰、株も、特產も、錢鈔も優勢な出來高、謹き奉る國民歡喜のほど思ひやられてこの上なく嬉しい。

◇…米國の銀協定批准は錢鈔市場の强材料であり、取分けけふは御慶事奉祝氣分と共に近來になき出來高を示したがこの間にあつて正金西君の靜觀ぶりは一般當業者の熱狂を制止するに役立たう。

市況（廿三日）

特產

邦商の買に

豆粕强含

令朝の定期は大豆は買戾し手仕舞ものあつたが結局弱含を辿り手仕舞、豆粕は邦商及奧地筋の買に强含を示し、豆油も强保合を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（弱含）單位厘　限月 寄付 高値 安値 大引：十二月末、一月末、二月末、三月末、四月末 [illegible]　出來高 四百八車
▲豆粕（强保合）單位厘　出來不申

◇現物前場（銀建）　寄付 大引
一月末、二月末、三月末、四月末 [illegible]
出來高 二十四車
▲包米 出來不申

混保大豆（袋込）（裸物）　三五〇〇　三五〇〇　出來高 二百五十車
普通大豆（袋込）（裸物）　三四〇〇　三四二〇
豆粕　一一二五　一一三〇　出來高 三萬五千枚
豆油　九二〇　九二〇　出來高 九百箱
高粱（上モノ）　一八七〇　一八七〇　出來高 二車
包米　二〇五〇　二〇五〇　出來高 一車

豆

けさ大豆は運賃の引下げを眺めて更に安寄りあつたが結局買戾し手仕舞ものあつた▲豆粕は御慶事に內地の氣をよくし旁々銀高で內地側の買氣殺到して强含みを示し出來高も二十五萬四千枚の多きに達して强保合を辿つた▲豆油は邦商及び奧地筋の買で强含みを示し高粱も相伴れて强保合を辿る▲現物大豆は三井一〇、三菱五、比米二〇、日淸二〇、齊隆四〇、油房一三〇で二百五十車の手合▲遠距離運賃の引下げは百斤當り十二、三錢見當であつたが昨日の暴落で帳消しの狀態である

定期喰合高（廿二日）（帳入）

前日對比 △印減

品目	喰合高	前日對比
大豆	二九七七車	三六車
高粱	一〇三三車	二四車
豆粕	一一七六千枚	一八千枚
豆油	九七五百箱	一七〇百箱

豆粕生產高

日	生產高	軒數
二十三日	四六〇〇〇枚	一七軒
二十四日	五四〇〇〇枚	一九軒
二十五日	六五〇〇〇枚	二二軒

錢鈔

海外銀塊高で 鈔票暴騰

銀 長らく無材料不振に陷つた錢鈔市場にとつて米大統領の銀買入れ聲明は正に旱天に霓雲を認めたやうな喜びだ▲倫敦銀塊は二、三ポイント高、紐育は一仙二分一高の暴騰を入れ當市も一圓高で百十四圓ドタと新値に躍進した▲折惡しく當市は二日間の、上海は三日休日を控へてゐるので商內も出控へられ勝であるがそれでも前場久し振り六百五十萬の大商內をみた▲市場不振の結果振興策が講究され出すと材料の方でお先に振興策を講じて吳れる、定期市場は兎角かうしたものと錢鈔市場も心配はいるまい

海外情報は倫敦銀塊現物八分一高先物十六分三高、紐育銀塊一仙二分一高、孟買十六分の十一高、米英クロス二仙八分七高、米支一弗五十仙高、米日二五仙高、滙水百九圓から十圓、滙申九七元、滙煙九六元八五、大洋九七元一五〇、上海標金小緩り當市は一圓方の暴騰を演じた

◇定期前場（單位錢）　寄付 高値 安値 大引　期近 [illegible]
出來高 期近六百五十萬圓
◇現物前場（單位錢）　銀對銀 銀對洋 金對洋　九時、十時、十一時、十二時半 [illegible]
出來高（銀對金百四萬千圓 銀對洋三萬六千圓）

滿鐵株（弱保合）

東短前場　滿鐵新株　六十一圓十錢
大阪短期　滿鐵舊株　六十一圓三十錢

株式

內地株寄高 新東强調

北濱定期の前場寄は大株一圓六十錢高、大新三圓十錢高、鐘紡三圓二十錢高、鐘新二圓二十錢高、後各三十錢安、一圓七十錢安、一圓七十錢安、八十錢安に引け、東京短期の新東は二圓二十錢高に寄り付いたが、後一圓四十錢安に引けた、當市の新東は一圓八十錢方高と强調を辿り、大新强含み、鐘新不變、五品は定期十錢安、延二十錢高と區々に引けた

◇定期（單位十錢）前場　銘柄 當限 先限 [illegible]
◇延取引　銘柄 寄値 高値 安値 大引：五品、新豆、錢鈔、錢々、電新、大新、東新、鐘新、滿鐵新、日產 [illegible]
◇羅取引　銘柄：五品、新豆、錢鈔、錢々、電新、大新、東新、鐘新、滿鐵新、日產 [illegible]
◇爲替及受渡日步　五品代行二四五、商取信一五、四、滿洲興業二三五
株式出來高（廿二日）[illegible]

手形交換高（廿三日）
定期　四、〇〇〇枚
延　三、一三〇枚
羅　一、〇三〇枚
合計　八、一六〇枚
早渡　一、三七〇枚
金額　八〇、三一〇圓

市場電報（廿三日）

銀塊及爲替：倫敦、紐育、孟買、米英、米日、米支 [illegible]
神戶日米：第一、第二、第三 [illegible]
棉花：現、十、一、三、五、七、十 [illegible]
大阪株式：東株、東新、五品、豆新（短期）東新、滿鐵新 [illegible]
東京株式 [illegible]
大阪期米：當限、中限、先限 [illegible]
神戶期米：當限、中限、先限 [illegible]
東京期米：當限、中限 [illegible]
大阪綿糸：先限 [illegible]；十二月、一月、二月、三月、四月、五月、六月 [illegible]
大阪棉花：當限、先限 [illegible]
橫濱生糸：十二月、一月、二月、三月、四月、五月 [illegible]
印度麻袋：鐵筋直積、青筋直積、爲替相場 [illegible]

明治四十一年十二月二十五日第三種郵便物認可

滿洲日報

朝夕刊共二十頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

聖上の親臨を仰ぎ晴れの開院式
廿六日午前貴院にて

【東京二十三日發國通】第六十五通常議會は二十三日を以つて成立を告げたので、その旨内閣より上奏の結果、二十六日晴れの開院式を行はせられる旨二十三日仰せ出だされた、當日天皇陛下には御盛裝を召され午前十時三十五分宮城御出門、第二公式鹵簿により鈴木侍從長御陪乘、親王、王兩殿下御總代宮殿下をはじめ奉り湯淺宮相、本庄侍從武官長、林式部長官、其他供奉申し上げ、貴族院へ行幸、正十一時式場に親臨遊ばされ、優渥なる勅語を賜ひ、直に御還幸あらせらるゝ御豫定である

慶祝の氣分溢る
きのふの議會召集日
すらくと兩院成立す

【東京特電二十三日發】第六十五議會召集の日「院内の各派控室は皇太子殿下御降誕の喜びで幹部から陣笠にいたるまで出會ひがしらに「おめでたう」の交換

我々の久しく待望した御慶事が遂に來た、政權などはこれに比較すれば遙かに小さい問題だと流石に日本國民議會さしての氣焰をあげてゐるものがある、殊にこの議會の召集日にこのおめでたがあつたところから

皇太子殿下は議會政治に最も密接な御關係をもたせられる、議會政治の前途これをもつてトすべし

と議會政治のために祝福してゐるものもあり、非常時などはこれですつかり解消したといはんばかり各派の控室は朗かな慶祝氣分に滿ちてゐる、かくて議會は兩院とも定刻より一時間餘り遲れて開會

貴族院は永年議長席にあつた徳川公に代つてこの議會から近衛公が若々しい姿をみせたことが特筆すべき變化であつて、その他は例によつて例の如く議會成立の手順を運んだ、また院外は警視廳から萬一を慮つて數百の新撰組が棒をもつて警戒し附近通行者を一々誰何してゐたが、まだ議會氣分が乘らないので警戒の物々しさのみが目についた

（役員は左の通り内定した）

▲黨總務 町田忠治、山本厚三、平川松太郎、高田耘平、添田敬一郎、川崎克、前田房之助（又は田中武雄）櫻内幸雄、富田幸次郎、松田源治
▲幹事長 大麻唯男、政務調査會長俵孫一（又は勝正憲）
▲情報部長 多田滿長
▲業務部長 高橋守平
▲遊說、青年兩部長 清水德太郎、山桝儀重、松田竹千代の中より選定

農村、思想問題等で
痛烈な論戰展開か
議會休會明けの形勢

【東京二十三日發國通】年内の議會は既報の通り平凡に過ぎるが、今議會においては政、民兩派は口を揃へて政黨政治の威信發揮を強調してをり、一方政民の連繫問題が起されてゐるのみならず、農村對策については閣内にも不滿の聲が高い狀態で、政、民兩黨もこの問題については相當强硬な態度をとる事であらう、非常時の重壓に對する認識も多少緩和された如く感じ、軍部に對する言論も幾分露骨となつて來てゐるため今期議會は農村問題、思想問題、教育問題、不安一掃問題等を中心に相當痛烈な論戰が行はれるであらう

休會明けを
待つ政戰

【東京二十三日發國通】齋藤擧國一致内閣第二回の通常議會即ち第六十五議會は愈々二十三日を以て召集され、既報の通りの手續きを了し無事成立した、年内の議會は開院式、奉答文議事、全院委員長常任委員の選擧を行ふだけで、二十七日で休會となり、來春は一月二十二日の休會明けにおける政戰の舞臺を俟つ事となるが、今議會は政民連繫問題が如何なる結果をみるとしてもこの連繫してもよし

農村問題根本對策
來る廿六日閣議に提案

【東京二十三日發國通】政府は農村對策根本方針として左記五項目を申合せ、二十六日の閣議で承認を求むることゝなつた

第一項 農民精神作興を基調とし農民教育、農村經濟更生計畫と社會教育に歩調を合せ左記具體化す
一、農村によき指導者を配置す
一、農村の團體個人等を表彰す
第二項 農村負擔の過重なるは公租課稅が重要原因故稅制改革、國家財政と地方財政の調整を圖り地方財政整理を行ふ、このため審議機關を設置
第三項 農村共同組織隣保共助の精神を基礎とす、共同組織の健全なる發達を圖り、農村經濟の充實を圖る
第四項 自家製肥料の使用增進と重要肥料は良質のものを廉價に供給の方法を講ずるため適當なる統制法を講ず
第五項 蠶絲業の根本改革を必要とす、このため生產費低下、生產工程の改善販賣、生產の統制販路擴張等の根本策を樹つ

に小作法を制定して出來得れば今議會へ提案したき意向である旨を述べたる際、高橋藏相並に三土鐵相はこれに反對し、結局同問題は今後の研究題目として殘さうといふ事になり、このため内政會議そのものは農村問題に關する限り事實上は打切りとなつたが、後藤農相の希望も織込まれ多分に政治的意味を持つてその形骸だけが來年迄持越されるに至つたものである

農相の希望
通らず
形骸のみ持越す

【東京二十三日發國通】前後八回に亘つた農村問題内政會議も二十二日の年内最終會議において僅かに後藤農相提案の對策十項目中、五項目を拾ひ上げ形式的方針を決定したのみで、實質的豫算についでは内政會議とは切離して事務的折衝に委ねて一段落を告げ、たゞ農相提唱の農地保全及び安定策に關聯して農相から自作農の普及並

兩院交渉會
賀表捧呈決定

【東京二十三日發國通】御慶事賀表捧呈に關する貴族院交渉會は本會議後午前十時半議長室で開會、賀表捧呈を可決し、二十六日開院式當日院議に諮り近衛議長が捧呈するに決定した、衆議院各派交渉會でも午前十一時協議の結果開院式當日奉祝文を議決し秋田議長御七夜前後捧呈するに決定した

民政黨役員會

【東京二十三日發國通】民政黨役

議會開會
詔書公布

【東京二十三日發國通】本日官報號外を以て左の如く廿六日帝國議會の開會を命ずるの詔書を公布せられた

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和八年十二月廿三日

各國務大臣副署

政黨解消聯盟組織
松岡氏聲明書發表

【東京二十三日發國通】過般政黨解消を主唱して政友會を脫黨した松岡洋右氏は二十三日政黨解消聯盟組織の聲明書を發表、事務所を東京丸の内に置き、即日事務を開始することゝなつた、松岡氏は二十三日夜東京驛發西下、二十四日午後一時大阪公會堂で政黨解消の大演說會を開くことゝなつた

松岡氏の聲明書

【東京二十三日發國通】松岡洋右氏は既報の通り政黨解消聯盟を組織すると共に左の如く聲明した

一國一黨の基礎工作のために政黨解消の必要を感じ、曩に政黨を脫し代議士を辭するに至つた私は今回私の主張と信念を全國民に徹底化するため政黨解消聯盟なるものを組織し、この組織的國民運動を通じて所信を天下に問はんとするものである、私は苟くも主義主張を同じくし、眞面目に祖國の現狀を憂ふるの士はあらゆる階級層を通じ提携協力して進みたいと念願してゐる、玆に政黨解消聯盟の創立を宣して廣く天下同憂の士に愬へる次第である

といふ空氣が議會に反映することは勿論であり、農村問題その他政派として活躍するに好都合の題目は山積してゐるが、政黨がこの問題を利用してどれだけ威信を回復するか興味を以て觀られてゐる

明年の陸軍
大演習
御裁可を經發表

【東京二十三日發國通】閑院參謀總長宮殿下には午後一時參内、天皇陛下に拜謁、明年陸軍特別大演習と師團對抗演習につき上奏御裁可を經、陸軍より特別大演習を關東地方で、又師團對抗演習を鳥取地方において施行と發表された、尙特別大演習には近衛、第一、第二、第十四の四師團對抗となる模樣で極めて大規模のものである

齋藤駐米大使
一旦歸朝後赴任

【ロンドン二十三日發國通】齋藤博氏は一旦歸朝し天皇陛下に拜謁しワシントンに赴任するとの噂傳ぜらる

小室學長の
聲明書
東上に際して

【長崎廿三日發國通】小室學長は全教授の辭表携帶文部當局と善後策協議のため午後五時出帆長崎丸で上京したが發船間際左の聲明書を發表した

只今再び東上の途に就くが、用向きは今日迄の經過を文部當局に報告する爲で、私は勿論教授諸君も固い決意を以て大學の建直しに一意專心努力してゐます之等の點何もかも曝け出して當局と熟議し一日も早く問題を解決して、輝やかしい元の大學にかへしたいと努力して居る次第です、故に在學生も卒業生も安心して當局に一任し決して本分を誤らぬやう呉々も御注意願ひたいと存じます

英、佛兩國外相の
意見の一致點
ドイツの希望に反對

【パリ二十二日發國通】軍縮問題及び聯盟改組問題等歐洲國家の重大懸案につき伊、佛國當局と隔意なき懇談を遂げるためクリスマス休暇を利用して二十二日先づパリに到着した英外相サイモン氏は直にポンクール外相と會見し意見の交換を行つてゐるが、フランスの主張する根本的方針に關し既に左の諸點につき兩氏の間に意見の一致を見たと確聞する

一、國際聯盟の本質的諸原則には一切觸れず現狀を維持する事
二、現在の各國間における外交的折衝は總て聯盟を終局の交渉目標として進むべき事

即ち右は聯盟の大改造を行はんとするイタリー側の觀念及びフランスとの直接交渉により軍縮問題並にザールの將來に關する問題を決定せんとするドイツの希望に對し英佛兩國が一致して反對する事を意味するものとして注目されて居る

各省會議を開かずに
滿鐵改組案片づかん
世間は案の内容を知らずに騷ぐ
荒木陸相意見を語る

【東京特電二十三日發】滿鐵問題につき荒木陸相は左の如く語る

問題は一と通り平井主計から聞いたが、未だ自分が腰を据ゑて考へるところまでいつてゐない滿鐵社員も、大藏省も、外務省も、所謂關東軍案の實態を知らずに騷いでゐるやうだが、事實は我輩だつて解つてゐないのだ然し資本家の利益を害するやうなことをせず、どの方面にも差障りないやうにするつもりだ、この問題について關係各省會議といふやうなものは別に開かなくとも濟むことになるであらうや社債を銀行が背負ひ込んで殆んど消化されずにゐるなどの事實は何を物語るか、これらを十分考察したならば輕々に改組などは出來るものでないと自分は考へてゐる

經濟事情から
輕々に改組は出來ぬ
藏相の改組案意見

【東京特電二十三日發】滿鐵改組問題につき大藏省も財政經濟的見地から愼重に講究してゐるが高橋藏相は左の如く語つた

滿鐵問題は最近拓相から少しばかり聽いただけで正式に交渉を受けてゐない、しかしあゝした改組をやつて果して外國の信用を保ち且つ資金の吸收を圓滑ならしめることが出來るかどうかが問題だ、最近の滿鐵株の下落

東亞民族文化
協會發會式

【東京二十三日發國通】東亞文化發揚民族親善を目指す東亞民族文化協會は二十二日發會式を擧行、紀平、小柳、藤村博士その他の主唱になるもので各方面から同樣文化の權威を集めてをり、機關雜誌の發行講演會の開催東亞青年學生の訓育に活躍するものである

福建政府を否認
西南政務委員會に通電

【上海特電二十三日發】香港來電によれば、西南政務委員會（廣東廣西兩省）は通電を發して福建新政府を否定するとゝもに胡漢民氏の聲明を全然支持して軍閥獨裁政治反對の態度を明かにした

中央軍飛機
漳州爆擊

【厦門二十三日發國通】當地某所着電によれば、二十二日中央軍飛行機十二機が突如漳州を爆擊、十九路軍及び市民の死傷多數を出した、市街は火災を起し延燒中である

舊東北要人に
學良打電

【奉天電話】歸國の途にある張學良より二十一日舊東北要人に對し一月八日上海に上陸し同地に滯在する旨の入電があつた、これにより舊東北要人は上海に學良を迎へるべく同地で目下家屋を物色中で舊衛隊を上海へ派遣し學良警戒の任に當らしめることになり要人連

は目下續々南下してゐる

國府海軍部長
自ら出動

【上海特電二十三日發】蔣介石氏は第十九路軍の背後を衝くため海路福建省内に海軍を上陸せしめることになり、海軍部長陳紹寬氏自ら出動する筈である、一說によれば海軍は既に福建へ歸還したと傳へられるがその眞僞不明である

陳濟棠氏狙擊
さる

【奉天電話】陳濟棠氏は去る十八日廣州郊外羅岡洞へ家族とともに梅見物に赴き、その歸途衞隊員の狙擊を受け先驅自動車隊に重傷者を出したが陳氏は危く難を免れた廣州地方には父母の遺骸を他人により發かれ撒布した場合、當人は滅亡するといふ迷信があり陳氏も一ヶ月前故鄕の父母の墓が何者かに發掘され死體は取出されて燒却撒布された事實あり前記の迷信と今回の狙擊事件とゝもに廣東民衆の陳濟棠氏怨嗟の聲は益々高まりつゝあり

日印協定
成立期
來月第一週迄に

【デリー廿二日發國通】印度政廳側では懸案の印度準備銀行法案も愈々本日立法議會を通過し立法議會そのものもクリスマス休暇に入つて明年一月二十四日迄は開かれないので日印會商に全力を注ぐことになつた、依つて既に最後の段階に入つてゐる日印會商は一月第一週迄には協定成立にまで漕ぎつけるものとみらる

雜貨關稅改正
法案提出
印度ボーア長官

【デリー二十三日發國通】ボーア長官は本日閉會間際の議會に突如雜貨關稅改正法案を提出した、審議は一月の議會でされる、改正案は表面日印會商の結果により從量稅にせんとするものだが、日本牽制の意圖明かで且つ日本關係の重要商品多く成行き重大視さる

大衆小說
"南蠻彩船"
作者 鈴木氏亨氏
挿畫 布施長春氏

本紙夕刊連載中の平山蘆江氏作「善鬼惡鬼」は愛讀者の好評喝采裡に愈々近日完結となります、引續きその後をうけて文壇の大御所菊池寛氏の門下にあつて大衆文壇に異彩ある作風を示してゐる文藝春秋でお馴染の鈴木氏亨氏の力作品『南蠻彩船』を近日から連載します。挿畫は作者の珠玉篇「染分振子」で筆を揃ひ良きコムビをした井川洗厓畫伯門下の新進挿畫家布施長春氏が再びこの名コムビを復活して會心の彩管を揮ふことになりましたから兩者相俟つて非常時日本に適はしい海の雄者呂宋助左衞門の溌剌たる面目が紙上に躍動することゝ信じます。幸ひ愛讀を賜らんことを（寫眞は鈴木氏亨氏）

作者の言葉
鈴木氏亨

新らしい黎明は開けようとして居ります。いまや、われ等は、南へ、北へわれ等の生命線を護るために、滿帆に風を孕むで船出しようとしてゐます。

私は、こゝに滿洲日報の貴い紙上をかりて『南蠻彩船』と題し、海の雄者呂宋助左衞門の一代を書いて見ようと思つてゐます。濠邁男敢なる彼が、燦々たる眼光を海の南洋に放つて、南へ南へと進出した彼が一生絶大なる冒險と國家愛、太閤秀吉との確執、そして彼を取り卷く周圍とその時代等々、しかし、かう云つたところで、彼の傳記を書かうと云ふのではありません。また考證正しい歷史小說を書かうとするのでもない——私は私の本分を守つて、異國の香ゆかしい、海の驕兒にまつはる數々のローマンスと、亞禮奈と云ふ異國人の戀と、その數々の起伏ある物語とを描かうと思つてゐます。そして毎日讀者諸君と共に、樂しく一日を過ごさうとする心掛も、充分持つてゐるつもりです。玉手箱からは何が出るか、末永く御愛讀の榮を得ば、作者の幸福これに過ぎるものはありません。

建設事務所長
會議

滿鐵々道建設局第一回事務所長會議は二十二、三兩日鐵道部會議室で開かれたが、二十二日は午前十時から午後六時まで繼續して會議を開き現場員待遇問題、本部對現場との事務上の連絡方法、最少限度の經費において工事を最大限度に進捗せしめるための具體的方法について協議を遂げ二十三日は午前九時から開會、午前中は警備問題のみを討議愼重にこれの萬全策を審議各關係者共充分に現業員の要求を了解して最善の改善をなすことゝなり、午後は各出席者の間に個別的な問題について懇談的な打合せを遂げ午後六時前成功裡に散會、引きつゞき各建設事務所長、築港事務所長、局長、次長、各課長その他同會議關係者一同は午後六時から滿洲館で開かれた滿鐵總裁（總裁代理山西理事出席）の招待晩餐會に打揃つて出席した

資金繰り
方針決定
滿鐵首腦會議

【東京特電二十三日發】上京中の滿鐵正副總裁は大體政府方面との一通りの折衝を終つたので八田副總裁は二十七日發門司よりうらる丸で歸社、林總裁は三十日ごろ出發歸任することになり、二十三日夕社宅で在京各理事を集めて社務に關する打合せをなしたが、その結果十河、竹中、河本の各理事はなほ當分滯在し山崎理事のみ近く歸社することゝなつた、また事業資金については起債界の立直りを見て社債を募集し、なほ一部は株式拂込を徵收してこれに充てることに大體の議が纏まつた

錢鈔市場振興
策意見交換

大連錢鈔信託會社では二十二日午後五時より取引人有志を鮮英樓に招待し市場振興に關する意見を聽取するところがあつたが取引人側の意見としては爲替管理法に關する取引人の申告を簡便にして貰ふやうに關する緩和を圖つて貰ふやうな希望も出たが、結局今一層根本問題に觸れ、市場の機能を發揮するにはどうしても多少の思惑取引を加味することが必須條件であるから此際錢鈔取引を爲替管理法より除外して貰ひ、取引所の權限を擴大して取引所直接の監督の下に置くことに一般の希望が一致したが尙右は研究事項として今後數回取引人の會合を求め市場關係者間において愼重に協議することを打ち合せた

混保見本查定會

拉濱線の開通式に出席し引きつゞき二十一日公主嶺で行はれた今年度混保標準見本查定會に滿鐵々道部を代表して出席した滿鐵々道部山口營業課長は二十二日午後七時三十分歸連した

關東廳辭令（二十三日）

關東廳醫院醫官 豐田太郎
旅順醫院兼務を免ず
任關東廳遞信書記補 吉村末三
大連都市計畫委員を囑託す 平田勝治
關東州小學校訓導 河内まつゑ
依願免本官
關東廳遞信書記補 吉村末三
依願免本官

本日夕刊共十六頁

皇太子御降誕を祝し奉る

長くも我等が敬慕し奉る皇后陛下の御懷姙に就いては、本年初夏宮内省より御發表以來、全國民擧つて玉體の益々御康健に渡らせ給はんことを祈念し、その御喜びの日を指折り數へて待ち奉つて居た所であるが、東電一閃、二十三日午前六時三十九分を以て、曉雲紅ゐに曙なんとする頃、いと御安らかに御分娩而も皇男子殿下の高らかに呱々の御聲を擧げさせ給ふを拜承す。何等の慶福、何等の瑞象であらうか。烝々たる九千萬衆、擧つて祝ひ壽ぎ奉る所である。古より手の舞ひ足の踏む所を知らずといふ。これを如實にあらはすもの、豈に今次に勝る光景あらんやである。

◇

殊に御目出度きはその皇男子に渡らせ給ふことである。謹みて惟みるに我が皇家におかせられては、御長女照宮殿下を始め奉り、既に御四の宮の内親王いまし、金葉玉華、灼々として御繁榮のさまを示現させ給ふが、いまだ日嗣の御子の御降誕を見なかつた。この時に方つて煥然皇男子の光臨し給ふあり、御體重三二六〇瓦、御身長五〇・七糎と御發表相成りたるによりても、御健康の御發育にあらせられる事を拜察するに足る。且つ皇后陛下にも極めて御健かに渡らせ給ふと拜承す。眞に一碧を望んで旭日の曈々を仰ぐもの。瑞雲大内山の各隅にたなびき、嬉々たる歡聲國都の内外に滿ち溢る。申すまでもなく我國にありては、上皇室と下臣民と、三千年來常に親子宗支の關係にあつて、忠誠はやがて孝友を意味する。隨つて今次の御慶事に對しても、國民一同は邦家の爲めに慶祝の念を燃燒するのみならず、畏き極みながら、皇族御一統の御喜び、殊に御三陛下の御滿悦を拜察し奉りては、更に嚴父慈母の喜びを頒つの至誠に湧き立つものである。

◇

謹みて按ずるに、皇長男子は御生れながらにましくて天つ日嗣の御子、卽ち皇太子にまします事、皇室典範第二條(皇位は皇長子に傳ふ)及び第十五條(儲嗣たる皇子を皇太子とす)の規定する所である。後に適當の御時期を擇びて立太子式を擧げさせられるが、皇長男子が御生誕と同時に皇太子にあらせらるゝことは天皇が御踐祚により て皇位に卽かせらるゝのと御同義と拜察し奉る。特に臣民として最も感激に勝へざるは、皇太子殿下として皇子の御生誕あらせられたのは、帝國開闢來今次を以て最初と爲す點である。今上陛下は皇太孫として御降誕あらせられ先帝陛下御降誕あらせられた時には未だ皇室典範の御制定なく明治二十年八月三十一日に特に東宮宣下あり、二十二年立太子の禮を擧げさせられた。されば今次の御降誕によりて我皇室典範第二條及び第十五條が始めて事實に適用さるゝに至つたのであつて、此の事は帝國の基本國法の爲めに殊に記念すべき一大事實である。

◇

且つ夫れ現下の大勢にても、皇室のこの御出來…その慶兆決して淺少でな…その一國興隆の期に際する…

大連市政擴充問題 當局既に考慮
日下内務局長の意見

二十三日午前九時、大内市長、高塚、相川、有馬、小野各…市會の市政擴充案たる既報東州内行政機關の組織變更改革要綱文」を携行して關日下内務局長を訪問、…開陳したところ局長は關東州廳設置の如き根本…はともかくとして、大連…擴充については我々も亦…を練つてゐるから折角御…尊重したい
と答へた、次で菱刈長官…長官は親王殿下御生誕…り大の上機嫌にて終始…一同は滿足裡に歸連した…今回の會見の收穫は從來…政の擴充は關東廳機構…滿鐵改組後にあらざれば…し難しと信ぜられてゐた…局においては必ずしもその…踏まず、寧ろ先づ大連市…積極的に考慮しつゝあり…れる點で、擴充案も既に…いて大半成つてゐると觀る…多い

粮石輸送 執照目的
國稅科長說明

【奉天電話】田中財政部…は二十三日來奉、今回中…施した糧石輸出運行執照に…内容につき糧桟特産商を集…細說明したが、何れも…が苛酷なる取扱をするもの…寧ろこの執照の發給により…防止するにあることゝ、從來…稅吏が動もすると私腹を肥…特産商と結託し輸出特産の…計つてゐた傾向があるので、…を間接的に取締るために今回…照發給をすることに至つたん…ある、なほ財政部としてこの…

御降誕を壽ぎ奉りて 至誠天に通ず
永井拓相の慶祝謹話

【東京特電二十三日發】永井…謹話
全國民が擧げて皇太子殿下…誕をお待ち申上げたところ…び至誠天に通じて御降誕…天津日嗣の益々榮えさせ給…と眞に歡喜に堪へないこと…我々は心から天壤無窮の皇…祝ひ奉るのである、私は御…を申上げるために朝九時參…たが、御車寄には自動車…までに輻湊し、宮城前の大…は歡喜奉祝の群衆を以て…され一種言ふべからざる…打たれた、實にわが萬民の…しく奉戴し奉る日の皇子が…朝日とともに御生誕あらせ…

滿洲國の民衆も 齊しく慶祝
遠藤總務廳長謹話

林總裁謹話

奉天官民代表 御祝辭奉呈

滿鮮鐵道の一元化 輿論漸く强化
村上理事赴鮮により

大連商議て協議會 滿洲發明協會創立

特産物共販 具體案
黑省當事者決定

歐亞連絡貨物の保稅輸送具體案
滿鐵、滿洲國側に提示

治廢問題研究 奉天代表者會議

北鐵蘇聯幹部に運賃値下を要望
哈市經濟團體から

五品株主總會
年五分配決定

豆信株主總會
專務以下重任

八相
税關の課稅

大觀小觀

市況
株式
東京五品高で當市も昂騰

特産
買戻し多く大豆聢り

錢鈔
材料薄で弱保合

商品
綿糸高 麻袋小聢

家庭

日嗣の皇子　輝やかしく御降誕
畏し兩陛下の御慈愛

二十三日午前六時三十九分、めでたく皇長子として御降誕遊ばされた皇子殿下は申すまでもなく帝國憲法に定め給ふところにより、光輝ある皇位を御繼承あらせられる皇太子殿下にましまし、また東宮とも申上げ畏くも聖なる御寶璽に渡らせられます。滿御七年に達せられたる後、皇族身位令に依り大勳位に叙せられ、菊花大綬章を賜ひ、滿御十年に達せられたる後に陸海軍の少尉に御任官軍籍に入らせ給ひ皇室典範の御定めにより、滿御十八年を以て御成年に達せさせられます、皇太子殿下晴れの御盛典たる立太子の禮は立儲令の定むる處により後に御期日を定め給ひ、勅旨によつてこれを行はせられる、この御儀は皇太子として最も重き御儀で、宮中三殿に奉告の儀、伊勢神宮、神武天皇山陵並びに多摩陵に奉幣の儀と共に賢所大前におかせられて嚴かに晴れの御儀を擧げさせられる次第であります、かくて御儀を終へさせらるれば更に宮中三殿に謁するの儀、三陛下に朝見の儀の後、内外の臣僚百官を宮中に召され盛大な御饗宴を催される、又新皇子殿下御成長の上は適當の御時期に東宮職が設置され東宮大夫、東宮侍從長、東宮武官長以下御附の職員の任命を見る筈であります。

皇子殿下の御養育
一入御心をくだかせ給ふ

日嗣の皇子の御身位輝かしく御降誕遊ばされた皇太子殿下の御養育に關しては　天皇、皇后兩陛下におかせられても一入大御心をくだかせ給ひ、畏き御旨を拜し湯淺宮相、鈴木侍從長、廣幡皇后宮大夫等はその方針について愼重考慮申上げてゐるが、滿御六歳に達せらるれば皇族就學令により學習院初等科に御入學あらせらるゝ次第であるが、その後或はその以前の適當の御時期に新に官制を御制定、東宮職を設置し、民間より德望高き人格者が東宮大夫、東宮侍從長以下の職員を拜命御養育に奉仕する筈で、なほこのほか東宮御學問所を設置せられて東宮としての御學問を修め給ひ、又陸海軍武官に御任官の上は東宮武官長、同武官等が御附き申上げ文武の道を御輔導申上げる趣きに承はる

光榮の兩御乳人奉仕　野口善子（上）進藤はな（下）兩女史

樂しい冬休みが來ました
惡習慣を矯めるに最もよい機會
學校側から家庭へ

クリスマス、お正月、追羽根、双六、スケートと數々の樂しい夢をのせて子供等の待ちこがれた冬休みがやつて來ました。今年は二十四日が日曜、二十五日が祭日と二日のオマケがついてお正月の七日まで恰度十五日間のお休みですが、この冬休み中のお子たちの教育に就て學校側から家庭に對する希望を大連大廣場小學校の鈴木校長にうかゞひました。

冬休　みに限りませんが長い間お休みがつづきますと兎角規則的な生活が打壞されて學科の復習も怠り勝ちになり起居飲食の時間も束縛から免れるために却て體力も氣力も衰へ勝ちです。ことに年末年始はどこの家庭も忙しくて平生は割合に規則的な生活をしてゐる家庭でも來客や其他の雜事に煩はされ易い時ですから、餘程注意しないと子供たちに惡い習慣をつけたり體をこわさせたりすることがあります。學習に就ては毎日時間をきめて復習させること、不得手な學科は特に周圍の者が氣をつけて扶けてやる必要がありませう。日誌をつけたり書初をさせたりするのもよい事でせう。

早起　早寢の良いことは誰も知つてゐますが來客やカルタ會などで家中が晩くまで賑やかでは子供だつてなかなか寢つかれますまい。大事なお子たちの爲に、そして一家の健康のためにお父さんもお母さんも早寢早起を實行して頂きたいものです。

食べ　過ぎや間食から胃腸を害するのも冬休みが一番多いのです。お正月は四六時中御馳走が目の前に並んでゐますから家の中にばかりゐるとついイヤシン坊をやります。家の中の遊びよりもなるべく戸外の運動を奬勵すること、スケートなど最も理想的な運動でせう。外へ出て羽根つきや凧揚げなどもよい遊びですがお正月は人や車の往來がはげしいから危險なところや人の邪魔になるところで遊ばぬやう心して頂きたいと思ひます。冬休みは又最もよい時ですから自分のことは自分でするやう、殊に女の子などなるべく來客の接待や家事の手傳ひをさせて頂きたいものです。すべてお正月は誰も心のあらたまる時ですから、今までの惡い習慣を止め、良い習慣を養ふに最もよい機會です。このチャンスをうまくお子たちの教育の上に運用してお子たちの自發的な實行を促したいものです。

家事　の實習や自立自營の習慣を養はせるのに

夜具の裏地　夜具の裏地はえび茶のナフトル地が一番よいナフトルは輕くて、えび茶は陽にさらしても褪色の度がないから。

お正月の門松とお飾り
一夜飾りはいけません

正月の儀式は家々國々の傳統や風習によつてそれぞれ同じものではありませんけれど、大體門松をたてゝお飾りをしお雜煮を頂くといふ大もとには變りありません。

事務　的に行事を行ふと形式ばかりの虚禮になります。いくら生活改善をはかり手を省いて簡單なものにしても、その底に流れる精神を忘れて過ごしてしまふことはまことに情味の足りない潤ひのないものになります。門松の大きいのばかりが立派ではない、清い心でこれを壽ぐことが出來るものをおこしらへになるのが一番肝腎の事です。

門松　は大體松を中心に、おめでたい竹梅を添へ注連繩を張る事になつてゐますが、その心さへ出てをれば松の小枝に輪飾りでも添へて門口につけておくのでも充分です。身分々々を考へて餘り仰山な門松も表に出るものだけにどうかと思ひます。その他小松や輪飾り、御幣等を井戸、裏木戸、勝手口等につけますのも新年らしい嚴肅さを感じさせてよい事だと思ひます。たゞそれにお供へをつけて井戸端だの臺所、便所にまでお餅を置く習慣もありますが缺食兒童まである今の世の中を考へればいたづらにあさは棄ててしまふやうなその事はどうかと思ひます。

次に　正月の内飾りといへば先づ客間の床の間に正月にふさわしい掛軸をかけ、三寶にのせた鏡餅を飾ります。この鏡餅を飾るのは我々が生きてゆく所に一番必要な食物を祭る意味ですから主食物を中心に海山の食べものを代表して昆布、橙、串柿、勝栗、海老かや等の縁起のよいものを飾ります。先づ三寶の四方に半紙をたらし洗米をしきつめ裏白、ゆづり葉昆布を敷き、お鏡を置きます。お鏡の上には橙を載れますが丸くて落ちやすいものですから太い楊子で餅と橙に刺して止めておきます

華や　かに飾るにはこの上に海老をのせます、これも落ちやすいから太い楊子を腰にさし、橙にさし更に橙の後から紅白の水引をかけてむすんでおきます。そして御幣、ほんだわら、熨斗、根松等で飾り鏡餅の廻りにはかや、勝栗、干柿、黑豆、柑子等を詰めます。鏡餅は床の中央に置き、その横には松、竹、梅、南天、せんりよう、おもと等のめでたい花を生けておきます。これらの飾りつけは俗に一夜飾りはいけないといはれてゐるやうに押しせまつた大晦日にあわてゝしないやうに手くばりよくやつておきたいものであります。

大連　JQAK
十二月二十四日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第三
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十時　レコード
▲午前十一時五十分（新京より）講演―回顧と展望―第五日「昭和八年に於ける關東軍の行動を顧みて」關東軍參謀陸軍砲兵中佐遠藤三郎
▲時報ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分　クリスマスの夕、クリスマス・イブ・カロル（一）聖歌三四番（一、三五節）（二）聖歌ルカ傳（第二章一〇―一六）（三）聖歌四四番（一、二三節）（四）シメオンの頌（五）祈禱（六）聖歌（一三番）大連聖公會聖歌隊司式楠網夫、指揮ターナー
▲午後六時四十分（東京より）おはなし「クリスマス」上澤謙二原作村岡花子
▲午後六時五十分（大阪より）音樂とお話「サンタクロースの家からプレゼント」大阪梅花女子専門學校生徒、神戸女學院専門部生徒、指揮西坂保治
▲午後七時三十分（名古屋より）童話劇「野武士と小さいお友達」
テキスト二十八ページ名古屋AB座
▲午後七時五十分（東京より）室内樂（器樂四重奏）（一）起床喇叭（二）子供の祈り（三）おもちやの交響曲銀の星四重奏團
▲午後八時（東京より）童話劇「愛のある所に神樣も居ります」川村信翻案、出て來るもの（出演者未定）マルチン（年老りの靴屋）巡禮、老婆、少年、聲、雪掃除の老人夫、母親
▲午後八時二十分（東京より）室内樂（器樂四重奏）（一）圓舞曲「郭公」（二）クリスマスの舞踊會（三）お人形の結婚式（四）思ひ出づれば（五）行進曲「サンタクロース」
▲午後八時三十分　時報（東京より）ニュース、氣象通報

東京　JOAK
▲午後六時三十分　子供の夕（東京）トオイ・オーケストラとクリスマス・カロル東京基督教女子青年會少女部會員指揮とピアノ伴奏河合ハナ（一）トオイ・オーケストラ「鐘が鳴る」河合ハナ編曲（二）クリスマス・カロル（イ）あゝベツレヘム（讃美歌二篇六十四番）（ロ）神のみ子のエス樣は（讃美歌四百六十四番）（ハ）樅の木まながに（イギリス民謠中田羽後作詞）以下大連に同じ

日本棋院秋季大手合戰譜（第八局）
先二先先番　四段　藤村芳…　初段　藤澤庫之助

―【8】―

黒	白
●一七一カ十三	○一七二チ一
●一七三チ二	○一七四カ十二
●一七五ヨ十四	○一七六イ九
●一七七イ十一	○一七八ル一
●一七九リ一	○一八〇カ一
●一八一ヘ五	○一八二ヌ一
●一八三リ二	○一八四ト五
●一八五ト四	○一八六イ五
●一八七イ四	○一八八ワ十三
●一八九ヨ十三	○一九〇チ十四
●一九一ヨ十二	○一九二ヨ十一
●一九三ヌ十六	○一九四ツ十二
●一九五ツ十三	○一九六ヘ六
●一九七ホ五	○一九八チ十四
●一九九イ六	

百九十九手完（黒八目勝）

○一四八一目とり返す○一五〇つぐ●一五五つぐ●一八三つぐ○一九八三〇の處出る、黒劫勝ちつぐ

所要時間累計（白五時四十八分　黒五時三分）（制限時間各六時間）

戰の跡
◇黒百七十一と百七十五とは勿論關聯する、この百七十一の手で百七十二にオサへ白百八十黒百七十三と打つのは後手三目のヨセである
◇白百七十四を怠つて黒百七十四白（カ十一）のオサへとなると次に百九十一を白からオサへるのはダメの手に當ることに注意する、卽ち黒（レ十）白（ソ十）黒（タ十）の利く工合がある爲に外ならない、從つて譜の白百七十四黒百七十五は必然である
◇最終、黒劫勝チツギの、双方の劫ダテを數へてほしい、黒には（カ四）以下、また（レ十）以下に豐富である
◇藤澤初段は今秋季の手合せに八戰全勝し總得點六九〇、平均八六・二五を算して春季との通算八一・八七となり規定の昇段資格たる七〇點をはるかに凌駕するので明春二段にすゝむことは既定の事實であることを報告しておく

本社特選　新棋戰（其九）
平手　先七段△溝呂木光治　七段▲宮松關三郎

【圖は五九香迄の局面】溝呂木氏持駒角桂歩四ツ

▲四七銀　△四三桂成
▲五八銀　△同　玉
▲四三金左　△八五角
▲五五桂　△六九玉
▲五八歩　△六五歩
累計百一手

土居八段講評
宮松君の四七銀は些か重い攻めだが、自營の安全を賴みとした堅實な手段である、續いて五五桂打以下の手段は何れも必死の良策であつて、頗る嚴しい攻め筋である。

萩原七段解説
宮松氏の四七銀は、四六香の活用を圖るもので、溝呂木氏の四三桂成は、六七金では五八歩と打たれて惡いので敵陣を薄くする意味に四三桂と成つたのである、宮松氏の四三金左は當然で、四三金右では八五角と打たれて惡い、次の五五桂は、四六香を充分に活用するもので、溝呂木氏の六九玉は、七四角では四七香成、六九玉、六八金、同玉六七銀で詰となるのである故六七玉と逃げたのである。

村民の好意に酬い愛護村に施設

農事改良機關を擴充

農作物、家畜の優良種を供給

尙來年度は興城試驗場を改革擴張して園藝試驗場となし一方牧畜方面は山城鎭の種豚場外に奉山線沿線に種豚場、洮昂線沿線に種羊場各一ヶ所を設ける筈で產業科では大馬力をかけてゐるが本局科員は僅か四名のみで大童となつて努力してゐる

開魯赤峰間道路の調査班出發す

四月末頃工事に着手

かは踏査の結果決定する模樣であるなほ該國道建設工事は明年二月より通遼及び赤峰の兩方面より測量を開始し四月末より工事に着手大同四年六月までに完成の見込みである

營口の麥粉取引

七百萬袋臺に垂んとす

當地の豫想通り昨年度の四百萬袋臺を突破し七百萬袋臺に到達せんとし又最近日本物は上海物を驅逐……

すべしとの豫想は明に裏切られ本年に入つて日本物の取引は殆ど金建を以て爲された關係と上海の原料安、金銀兩爲替の變動の差及び支那の奧地に於ける購買力の減退及び上海方面の治安稍安定せるため出產能力の增進を來し自然生產過剩の製粉を治安維持の途上に在る滿洲農地間の販路を開拓したのによるものである、然し本年のストックが昨年同期に於けるものに比し稍高率を示すのは營口過爐銀の整理により公定換算相場四兩を國幣一元に決定したにより契約破調に基く引取澁滯せるによるものゝ模樣である

▲十二月六日現在

日本物	一、七三〇、〇二八袋
上海物	四、五六七、四五〇
計	六、二九七、四七八

▲ストリック

日本物	二九五、一八二袋
上海物	一、四〇二、七二〇
計	一、六九七、九〇二

各地情々

◇鐵嶺 當地株式會社大矢組では二十五日株主總會を開催本年度下半期の決算報告を行ふが今期も業績著しく良好にして當期純益金十萬圓を超え株主配當は年一割六分といふ好成績である

◇鐵嶺 過般本署において執行された巡查部長試驗受驗者は九名であつたがそのうち第一關門たる筆記試驗に合格したるは相良、日高、內川、本田、圖師の五巡查であつた、右合格者に對しては更に二十六日本試驗が執行される筈

◇營口 太田營口領事は二十二日午後四時三十分より官邸において日滿要人百餘名を招待し披露宴を開いた、定刻となるや一同卓につき太田領事は一場の挨拶をなし武田地方事務所長は一同を代表して答辭を述べ、後交々杯を擧げて午後五時三十分散會した

◇營口 阿片專賣署營口公署は今回分署より公署に昇格し署長として前營口稅關監督馬仲援氏就任した勞々之れ等の披露を爲すべく二十一日午後五時より舊市街瀋海樓に於て日滿官民百數十名を招待した午後六時開宴、馬氏就任に付き挨拶を兼ねて披露し尙この宴には二十一日新京より來營の新京專賣公署副署長難波經一氏列席して一場の挨拶を述べ營口縣長楊晉源氏は來賓一同を代表して答祝詞を述べ和氣藹々裡に午後九時散會した

◇營口 營口新市街に開業せる飲食店十數軒も自發的に統制の必要を感じ先頃より組合組織の議により營口警察署に營口飲食店組合設立の認可申請中の處十二月十九日付願出に對し認可となりよつて組合員一同は一所に會し懇親會を開き後組合長選擧に入り結果靜の家カフエー主古川善太郎氏を滿場一致組合長に推薦した

◇公主嶺 公主嶺神社の大正天皇祭は二十五日午前十時官民參列神殿祭と多摩陵の遙拜式を莊嚴に執行すと

◇公主嶺 公主嶺警察署に於ける年末特別警戒は例年の如く水ももらさぬ嚴戒に些の事故なく一般市民は不安を一掃し歲末氣分は全市に橫溢してゐる

◇鐵嶺 幼稚園保姆として在勤九ケ年の長きに及べる皆田靜子さんは今回良緣あつて婚約成立し近く離鐵新京に赴くと

◇鐵嶺 小學校は今二十四日から來月七日まで學期末休暇となる

◇鐵嶺 補習學校は二十九日晩から休暇となり來月八日から始業する

◇撫順 在鄕軍人幹部大會並に戰史現地講話が二十四日撫順において開催されることに決定した、本大會は國防第一線に在る在鄕軍人幹部の任務の重大性と時局の非常性に鑑み一段の決定を固めると共に昭和七年九月撫順襲擊時に於ける鄕軍活躍の戰史を繙いて益々軍人精神を涵養せんとするもので當日は奉天より水原中佐ほか裝甲自動車隊が來撫する

旅順放送

▲二十一日午後一時旅順衞戍病院入院中の傷病兵に對し第一小學校の兒童等は平素のお小遣を節約して求めた慰問品を携へ、又旅順高女生徒は獨創的のダンス音樂を演奏し冬枯れの徒然なる病床もこれ等の優しき若人の溫情に依り慰められ深き感激を與へた

▲滯佛三歲新嘉賞派の新進洋畫家として二科會會友新美術家協會員である栗原信氏は目下旅順ヤマトホテルに滯在中なるが同好者發起人となり二十三、四日兩日新市街圖書館に於て歐洲及び內地臺灣風景五十餘點に旅順風景の小品を加へた作品個人展覽會を開催する事となつた

▲村上市會議長は二十二日旅順署に對し貧困者救濟資金として金三十圓を寄附した

▲鮫島町六ノ八森島彌氏方では十四日長女彌榮子孃が出生

▲月見町陸官八沖元富士登氏方では二十日長男滿君が同上

▲高崎町九瀬下德治氏方では十八日長女靖子さんが同上

▲日進町一三都留一郞氏方では十四日次男鐵雄君が同上

▲前旅順驛長山本徹氏は二十二日各方面へ挨拶狀を寄せた動務地は在新京吉長線吉敦鐵路局である

▲左座草商店庶務課長は二十二日在旅各方面へ在任中の謝狀を寄せて來た

▲愛國婦人會旅順支部では來る二十六日午後一時から民政署において有功章授與式を擧行する事となつた、今回の受章者は二十二名である

▲大島町五芹澤喜三郞氏(五九)は二十一日死亡

成金夢反映して?分析所大繁昌

內ものになるのは…

【奉天電話】滿洲インフレ行進曲は金銀鑛等を埋藏する數千年來秘められたそれ等の寶庫を如何にして開くかにあるが、それをはつきり區別して慾の人に科學の力で正しい認識を與へてゐる殿堂は實業廳鑛務科所屬の鑛物分析所の一室である山根科長の話によると分析依賴を開始してから二百餘件の申込があつたが殆んど實績としては良い成績を擧げて分析一件のものは一件二圓で同時に提出したものは一件毎に一圓を貰つてゐるが依賴は可なり多いと滿鐵中央試驗所にも鑛物科があるから分析依賴してゐるがそれが最近石炭の分析を依賴したところが鑛務科の分析よりも異つたのが回答されて來たので一應念のため九州大學に依賴したところ實業廳の分析と同一の表が回答されて來たその外斯うした實例が二三あるので實業廳の分析試驗は決して滿鐵中央試驗所に劣らぬといふ折紙を付けられた譯である

分析室にのぞいてゐると入口には奉天省の各縣から送られて來た鑛石炭を始め各種の鑛物がズラッと硝子箱の中に標本として並べられてある海城の滑石、硫化鐵、蓋平の苦土滿俺、寬甸の石綿、遼陽の雲母、石炭等々滿洲には有ゆる鑛物資源が埋藏されてゐるのだといふほど飛びつきたい成金の夢が浮ぶが技師能勢岡國治、程鴻志の兩氏はそれ等の鑛物に對する及落の價値を判定する試驗官らしく

いろいろの分析試驗を依賴して來ます、こちらでは分析が遲れるといふ叱言を聽きますが決して今日まで遲れたことはないのです

と前提し

分析してゐる者にとつても一番興味を感ずるのは金です、それから銀、銅、亞鉛、石炭等金の分析依賴は既に二十件に達しました、銀、亞鉛等も可成り多いやうですが、金は十萬分の一、銀は千分の一を單位として、それにより變質しないものは採算がとれないとしてゐます

と、五%を變質した金粉を見せられた「これ位なら採算はとれます」と丁技師

この分析器械及びその他の參考品は逆產で東北大學の研究室にあつたものを沒收して分析用に使つてゐますが、鑛石は全部ドイツから參考として取寄せたものです

この金鑛石をとり上げて

中には金を含んでゐますよ、これは銀鑛です

見ると銀色が岩石に光つてゐる

ドイツには流石に多數の鑛物があるらしいですね

人間の慾が集中する金と銀の話、この實驗室は山根科長の計畫したもので逆產中一番社會的奉仕に效果あるもので全滿の寶庫がかうした狹い一室から開拓されてゐると思ふと敬虔の念が湧く、露人技師は「滿洲には六十億の金が埋藏されてゐる」と說いたが、これはどの程度において實社會に用ひ出され利用厚生されるかはこれからの話である

暮迫る街

新京銀座にて

小口物までとは餘りに非道い

特產物の輸出手續きにつき取敢ず滿鐵に請願

【四平街】滿洲國財政部は滿洲特產物脫稅防止の方法として遣回滿鐵會社と協定し今後滿鐵線に依り輸出する特產物に對しては總て滿洲國稅捐局稅票(納稅票)を附することとし稅票なき特產物は一切取扱はぬ事に決定、去る二十日より實施すべく當地特產商に通報し來れるより此の拔打的納稅規定に對し一般特產商賈は口を尖らし非難の聲をあげ二十一日晝間は斯界の巨頭として夙に博名な昌圖公司に夜間は滿鐵俱樂部に會合對策を講ずる處あつたが結局左の如く請願する由である

一、大量輸出に納稅はよいが小量小口物にまで一々納稅することは事務上複雜なるのみか運達を誤ることになる故簡捷方法を考へて貰ひたい

一、通知と同時に規定を實施することは餘りに酷である、故に現在驛に保管中のものには從來通りにして貰ひたい

春耕會議

奉天省で開く

【奉天】奉天省各縣の本年度農產物收穫は非常な豐作にて價格は著るしく暴落し農村は非常に困窮して春耕貸款の返濟及び春耕にも差支へる狀態にあるので省公署においては明年一月各縣長及關係代表者を召集して春耕會議を開催し對策を協議すると

夜間は密輸入 白晝は賭博

瓦房店切つての親分 復縣警務局で檢擧

【瓦房店】復縣警務局では十二月二十一日復縣管內第二區宮房劉屯の首領孫壽昌宅を不意に襲擊し大賭博開帳中檢擧した、同所附近の無賴漢は夜間は密輸入、白晝は賭博を常習としてゐるが誰しも後難を怖れて警察に密告する者もないので圖に乘つて益々大規模の賭場を開き孫は界隈切つての大親分で負けても勝つても一割の寺錢を捲き揚げてゐた

是れを探知した劉刑事は早速警務局に急報した同局では時を移さず有山、橋本、岡本の三指導官は武裝警察隊三十餘名をトラック二臺に分乘し士氣を鼓舞して疾風迅雷砂塵を蹴つて午後七時現場に到着同家を包圍し先づ表門に張り番をしてゐる王某を逮捕し表の入口には岡本隊裏の入口には橋本隊と二隊に分れて扉を閉鎖して逃走を防ぎ有山隊の張警士が仲間に化けて檳の扉を開かせドヤドヤと踏み込むと車座となつて開帳中御用と捕繩をかける彼等は必死となつて毆る蹴る噛みつくアンペラの下に隱れてゐる奴を引き摺り出すやら大格鬪を演じて遂に一網打盡四十名珠數つなぎとなし現場にあつた銀貨銅貨取り混ぜバケツに四杯押收凱歌を揚げて引きあげ一件書類と共に二十二日檢察局に護送したが群衆は物珍らしさうに黑山になつて見物した

宵闇の鐵嶺に 拳銃強盜

大洋二千餘圓を強奪逃走 地團駄踏む警察官

【鐵嶺】二十一日午後七時半頃新臺子愛宕町特產商兼馬車宿張春波方に宿泊客を裝ひて開門を促し守衞の周孟德が開門するや矢庭に四人連れの男が手に手に拳銃を擬し一人は周の顏面を毆打して上唇に裂傷を負はしめ威嚇の爲め一發を放ちて室內に侵入し使傭人十八名の驚き戰くのを尻目にかけて當日の特產賣上金二千七百餘元の大洋を強奪し更に拳銃一挺實包七十發を奪ひ闇に乘じて逃走したるが賊の行動は頗る機敏にして風の如く姿を晦まし急報により警察官の駈つけたときは跡方もなく引續き嚴探中である

奉天鐵西工業地貸下げ狀況

本年中では唯の八件

【奉天】鐵西工業地區土地貸下げ契約は本年度は十二月末で一旦打切る事となり目下之が整理中であるが十二月十六日までの申込者は八十一件にして貸下げ契約を完了せるものは七日までに八件で考慮中のもの三十九件其の他の三十四件は未だ契約成立せず目下土地會社に於いて之等に對し契約を履行するや否を照會中にて十六日までに回答せるものは僅かに十二件にて右回答によれば

中止五件、解氷期を待つて契約せんとするもの二件、目的土地協定中のもの一件、統制經濟の指針に基き契約せんとするもの一件、契約文書のみを提出せんとするもの一件、申込者不在のため確答を得ざるもの三件あり以上の事實によつて本年中に契約成立せるものは極めて僅かにして明年解氷期に至れば幾分增加する見込みであるが之が不振なる原因は日滿經濟統制、治外法權撤廢、關稅問題、土地貸下げ料金の關係等によるものであると

貔子窩の落花生生產高

【奉天】貔子窩に於ける落花生の生產高年產額は植付段別五千四百町步に對し約十四萬五千石でその內管內消費量三千石を除き例年十一、二萬石を歐洲(主としてドイツ、デンマーク、フランス等)に輸出して居たが最近世界經濟恐慌のため各國關稅壁の高揚を來し、又一面各地に於ける植付增加の結果例年に比し約二割の增收あり管內產出落花生は從來石當り小洋六圓五十錢だつたが小洋五圓四十錢に下落して居るが現在の價格では到底採算がとれず業者は只管品價の昂騰を待望しつゝある、然し好轉の豫想望み薄で管內二十七戶の落花生商は百石から多いのになると千五、六百石のストックを抱へ苦境に喘ぎつゝある狀態である

銀盤に踊る姿

營口小學校スケート場結氷し 兒童等嬉々と戲る

【營口】營口小學校々庭のスケート場は先頃より土工を起し三日間注水して凍結せしめたところ二十一日中にて完全に結氷し二十二日より生徒に滑走せしめ居れるが冬季野外運動の唯一として大人小兒に重寶がられ殊に營口においてウインタースポーツのトップを切つたこととて兒童等は嬉々として樂しみ、巧者は鼻高々と滑走に戲れ未熟者は尻餅ついて顚しかめ兩者交々の有樣はさながら戰場のやうな騷ぎである

"リスの木渡り" 拍手のあらし

華やかな兒童學藝會 廿三日熊岳城公學校

【熊岳城】熊岳城公學校では二十三日午前九時より講堂で兒童學藝會を催し兒童日常の成績品を陳列し來賓父兄等に參觀せしめたがさすが滿人教育に熱心なる草野校長以下各教諭の指導よろしく我が子に注ぐ愛を以て滿人子弟の教育に誠心誠意邁進せるだけ父兄保護者の尊敬信賴を集め兒童學藝の進步亦見るべきものあり、日滿融和の第一線に立ち兩國人間の楔となれる點は亦邦人間にも悅ばれて居る因みに右學藝會には參觀の來賓及び多數父兄を以つて滿員の盛況を呈し定刻草野校長の開會の辭、唱歌合唱山羊初四に始まり思鄕舞踏支那の嫁入り、リスの木渡り、大きなお日樣、愛兄弟、望小山の冬、花咲爺等の唱歌、官、富翁的兩副臉一袋米、打破迷信、苹果與黃金等の國情味をもつ國語劇、尙ほ進んで練熟せる日本語對話及び日語劇として「誰もみんな」「鐵道愛護村」「地租減半」「部長會議」等王道政治の有難さ、滿洲人の日滿共存共榮のシンボルに向つての判然たる意識を表現する日本語の使ひ廻はし等觀衆をして感激の末、嵐の如き拍手を以つて迎へ送る盛況十年前の此の種教育の程度に比し實に急速の進步を來したのも亦一致協力兒童教育の大任を自覺し之れ日も足らぬと云ふ精勤振りの賜物に外ならぬことを證明してゐる、兎に角滿洲人教育の進步は友邦將來發展の爲め實に喜びに堪へぬ處である

惡事を働く店員 增加の傾向

雇主の注意を要望

【奉天】近頃邦人の窃盜犯罪が目立つて殖えて來たが、三百圓乃至五千圓といふ窃盜を敢行してゐる大膽さには檢擧した奉天署でも驚いてゐる、斯うして奉天署の手によつて逮捕された邦人は二十二日まで七名の多きに達し、しかもその邦人が商店の店員で店の金を橫領消費するとか集金を橫領行方を晦ますとかの犯行をなしそれが定つたやうに背後にカフエーの女給又は料理店の藝酌婦などの女があるなど實に店員として忌まはしい傾向があり一般雇主の嚴重店員の取締りが要望されるやうになつた

鐵道〇〇隊 十二日鐵嶺着

【鐵嶺】今春鐵嶺を出發北滿に活動してゐた鐵道〇〇隊は二十二日午前十時半着の豫定のところ途中列車事故のため三時間延着午後一時三分着列車にて再び鐵嶺に歸還したるが馴染深き軍隊の來鐵とて驛頭は歡迎の人波で混雜し驛前廣場において成澤〇隊長より歡迎の市民に對して謝辭あり山田時局後援會長發聲の下に鐵道〇〇隊萬歲の三唱ありて解散、勇士達は鐵道西兵營に〇隊本部は憲兵隊跡に入つた

傷病兵を慰問

【旅順】日本赤十字社篤志看護婦人會滿洲本部にては二十二日午後一時副部長安藤北子女史及び日下比左乃女史外會員十數名は本部を代表し慰問金及び慰問品を陸軍衞戍病院及び海軍要港部病院に贈り親しく病床を見舞ひ慰問するところあつた、同會においては從來より屢次慰問を續けて居り今回は本年掉尾の慰問となつた

國鐵各線に娛樂品

【奉天】鐵路總局にてはさきに映畫班、演藝班、販賣班、施療班を以て慰安車を編成し本年六月より十一月まで長期にわたり瀋海、吉海、奉山、呼海、京圖、拉濱の各線を巡廻し其後四洮、洮昂線を映畫班が巡つて、鐵路從事員、警備隊員及鐵路愛護村民の慰安に非常なる好成績を擧げて本月十九日歸來したが今回冬季の慰安方法としてラヂオ二十臺、蓄音器三十臺及びレコードを既に購入し局又は驛に巡廻の方法にて貸與することゝなつた

列車中に天然痘患者

【奉天】二十一日午後八時四十分安東發列車に於て滿人天然痘患者を發見直に安東事務所に收容したが同驛ではクレゾールを撒布消毒を行ふ外同患者は最後車輛に居た爲一般乘客は最後より三輛目に收容鎭靜する等應急處置を施したが奉天驛に於ても同列車を消毒する所あつた

將校歡迎會

公主嶺で開く

【公主嶺】公會堂增築工事のため延期となつた日滿官民合同當地駐剳各部隊の將校歡迎會は二十一日午後六時美裝を凝らした公會堂に華々しく開催した一同の席定まるや前田地方事務所長の歡迎の辭に對し各部隊の將校を代表し石原〇〇隊長の答辭を終り乾杯餘興として各旅亭の美妓總出場酒間を斡旋し手踊等ありて主客歡談盛宴裡に八時閉宴した

贈答品の小荷物便扱ひ

【營口】滿鐵鐵道部營業課にては年末年始の贈答品發送に鐵道小荷物便の取扱ひを開始して便宜を計つてゐる、取扱は十斤(約十三貫目)まで受付時間は何時でも受付けて受付次第積込んで送り出し着驛では當日中に宛先に無料で配達する筈で運賃其他は營口驛で問合されたら親切に御答へするさうである

主婦之友

新年號の大賣行

寫眞說明（これは朝晩の電車の中の光景です。どの乘客も手に持つてゐるものは新年號の『主婦之友』です）

忽ち賣切れ!!増刷出來!!

十五大附錄を贈呈

實物を御覽の方は誰方もビックリしてゐます。そして買はずにをれぬ「主婦之友」の新年號です。又もや賣切れ迫る！賣切れ迫る!!

新聞二頁大額面用附錄　明治天皇の御尊像　和田英作畫伯謹畫（東京美術學校長）
畫壇の第一人者たる和田先生が約一年間の苦心を以て謹畫し奉りたる國寶的名作

新聞二頁大額面用附錄　皇室の御繁榮
竹の園生のいや榮えに榮え給ふ目出度き御有樣を拜し奉る御尊影を贈呈

新聞半頁大額面用附錄　伊勢神宮の御神殿
神國日本の中心たる伊勢神宮を東京美術學校教授の松岡映丘先生が謹畫

新聞半頁大額面用附錄　明治神宮の御寫眞
非常時日本の守りの御神として全國民の崇敬の的たる神宮の大形御寫眞

新聞一頁半大額面附錄　宮城の御寫眞
全日本の家庭に奉掲して日夕奉拜すべき大形額面用御寫眞で大評判です

新聞二頁大掛物用附錄　東鄉元帥書の掛物
明治天皇の御製を元帥閣下が謹書された國寶的大掛物でドコでも大評判

新聞二頁大掛物用附錄　乃木大將書の掛物
軍神乃木大將が戰場で詠まれた自作の詩を揮毫されたもので大評判です

新聞一頁半大掛物附錄　竹内栖鳳先生の「雪の富士」
縁起のよい富士の山を畫聖と稱ばれる栖鳳先生が靈妙なる筆にて描き上げられた傑作でコレ一枚だけでも大人氣です。

新聞一頁半大額面附錄　國寶の地藏尊の御繪像
紀州高野山の祕佛を實物通りの色彩と大きさに謹製したる御本尊を贈呈

新聞一頁大額面用附錄　國寶的浮世繪の美人画
帝室博物館御所藏の勝川春草の美人畫を實物ソックリに謹製した大畫幅

新聞一頁大額面用附錄　伊東深水画伯の美人画
現代美人畫の第一人者たる深水先生が犬を配した美人畫でトテモ大評判

新聞一頁大額面用附錄　山川秀峰画伯の美人画
深水畫伯と並んで美人畫の泰斗たる秀峰先生が描かれた大評判の美人畫

新案別冊附錄　お子様用の童話繪本
雜誌界空前の新案繪本で沖野先生の童話と宮地畫伯の畫とで大評判です

新案小形附錄　新式の姓名判断
不思議にアタル運命占ひ。西洋で大流行の占ひ方で今度初めての新公開

（大評判の五百頁の書籍附錄）家庭作法寶典

婦人が知らねば恥となる儀式作法の心得約千種を發表した大全集。此一冊さへあれば冠婚葬祭を初め如何なる場合の作法でも一目でわかる大寶典の贈呈で大評判です。

- ▲婚禮の作法一切
- ▲吉事の作法一切
- ▲凶事の作法一切
- ▲公式の作法一切
- ▲訪問と接客一切
- ▲手紙の作法一切
- ▲挨拶の仕方一切
- ▲饗應の作法一切
- ▲給仕の作法一切
- ▲料理の食方一切
- ▲服裝の作法一切
- ▲化粧の作法一切
- ▲年中の行事一切
- ▲贈答の作法一切

開運の大黒様と錦紗の福財布が壹萬組當籤する大懸賞

ハガキ一本で誰にも出來る大評判の大懸賞。壹萬體の大黒樣の中には黃金製のものが百體だけあります。新年の縁起祝ひに御應募ください。

八十錢（送料十二錢）　東京神田（振替一八〇）　**主婦之友社**

弓弦の響きも勇し 古書讀み上ぐ儀

御命名式に先ち讀書鳴弦の式 光榮の諸役内定す

【東京二十三日發國通】皇太子殿下の御尊名を御勅定に依り御命名式の儀を行はせられる二十九日の御七夜の御儀に先立ち行はせられる浴湯の儀に於ける光榮の讀書鳴弦の諸役は二十三日左の如く内定した

從三位勳二等　市村瓚次郎
皇子浴湯の儀讀書被仰附
同控被仰附　同　辻　善之助
正三位勳一等功三級　有馬　良橘
從三位勳三等子爵　大給　近孝
同鳴弦被仰附
正三位勳二等功五級子爵　松浦　靖
正三位勳三等子爵
同控被仰附　細川　立興

御尊名の御嚴選

【東京廿三日發國通】芽出度き御命名の儀に皇太子殿下に賜はる御尊名は畏くも天皇陛下が皇太子殿下御一生の御繁榮を御祈念あらせられて、彌が上にも幸良き御尊名及御稱號を勅定あらせられ親く御命名遊ばされるが、この芽出度き御尊名に就ては湯淺宮相に内選方勅命遊ばされたので、宮相は直に故實に通ずる宮内省御用掛吉田増藏氏以下國學の權威者に嚴選方を依囑した、よつて吉田氏以下は直に御選考に着手したが、その典據は日本書紀、聖德太子十七條憲法、孝經、詩經、易經等四書五經其の他和漢の古典に求める筈である

皇統譜に御慶の謹記

【東京二十三日發國通】御誕生第七日芽出度き御尊名の御命名式を終へさせられると、湯淺宮相は渡部圖書頭と共に直に御名、御稱號御父母、御誕生の年月日、時、場所及び御命名の年月日等を皇統譜に謹記申上げる筈である

執政の祝電

【新京電話】二十三日午前十時十分執政より宮内大臣宛發せられた祝電全文は左の如くである

大日本國大皇帝陛下中宮皇嗣を誕生せられしを欣聞し實に陛下無窮の慶びとなす大喜を專賀し並びに國運の蕃昌を祝す

十二月二十三日　溥儀

輝く皇太子旗

十六葉、八重、表菊の御紋章 宮内省で御調製

【東京二十三日發國通】宮内省では皇太子殿下に關する諸制度法規調度等を御準備にかゝると共に榮ある皇太子旗は宮内省で直に御調製申上げるが畏くも天皇旗と御同樣金色輝く十六葉八重表菊の御紋章を中央に、赤地白縁である

皇太后陛下御參内仰出さる

【東京二十三日發國通】皇太后陛下には二十三日午後一時三十分御參内仰出された

直轄學校へ奉祝方通牒

【東京二十三日發國通】御降誕につき文部省では直ちに直轄學校宛に奉祝の意を表すべきやう通牒すると共に各地方長官宛管下各學校社會教育團體宗教團體に於ても奉祝の意を表するやう通牒を發した

全國刑務所へ

【東京二十三日發國通】親王殿下御誕生に際し全國刑務所は既決未決に對し御慶事を謹んで報じた後、聖壽萬歲を三唱中食には赤飯を全被告にふるまつた尚司法省では免業令を實施し數日中に囚徒の作業と使役を免じ朝から教會堂に參集刑務所長より奉祝講話を爲す筈である

全國民に通牒

【東京二十三日發國通】御誕生につき内務省は直ちに全國地方長官に打電各機關を通じて全國民に慶祝の意を表せしめた

大連商議所祝電

皇太子殿下御降誕の吉報に對し大連商工會議所では二十三日午後三時より緊急役員會を開催天機並に各宮家御機嫌奉伺電につき協議の結果高田會頭より起草委員として平井、古田、山口、本田、桝田の五氏を指名、高田、瓜谷、築島正副會頭を加へて別室に於て案文を起草の後高田會頭より一同起立裡に案文を朗讀、拍手を以てこれを可決し、直に高田會頭名を以て宮内大臣、皇后宮大夫、皇太后宮大夫、久邇宮家別當宛執奏方打電した

▲宮内大臣湯淺倉平氏宛
親王殿下御誕生遊ばされ洵に慶賀の至りに堪へず茲に役員會の議決を以て謹んで天機を伺ひ奉る右御執奏を乞ふ
▲皇后宮大夫廣幡忠隆氏、皇太后宮大夫入江爲守氏、久邇宮家別當高橋其三氏宛
親王殿下御誕生遊ばされ洵に慶賀の至りに堪へず茲に役員會の議決を以て謹んで御機嫌を伺ひ奉る右御執奏を乞ふ

謝外交總長

【新京電話】謝外交部總長は午前十一時十五分大使館に赴き吉澤一等書記官（大使代理）に對し親王御降誕に關しての深甚なる御慶詞を申上げる所あつた

滿鐵社員の慰問班 ゆうべ出發

滿鐵社員會社外線及び社外炭礦派遣滿鐵社員慰問班の最後班である第一、第二兩班は二十三日午後九時大連發列車で出發したが第一班（給谷宣傳部長代理田山宣傳部員）は復州、炸子窩兩炭礦を慰問の上二十五日歸連、第二班（吉村根讓部長、村川婦人部員の外に特に婦人社員代表として酒井光子、中村千代子の兩孃が參加）は奉山線を慰問の上二十八日歸連の豫定である、なほ一行は人形、その他の慰問品を携行したが兩班とも撫順炭礦勤務社員代表者が途中から參加の筈（寫眞は大連驛にて）

歡天喜地の帝都

狂人的活氣をみせ 夜は旗提灯大行列

【東京二十三日發國通】皇太子御誕生はさなきだに年末とクリスマスとに沸き立つ帝都の人心を彌が上にも躍り上らせ朝から二重橋、明治神宮は人の渦にて全市中は祝賀の旗行列、餘興に狂人的活氣を見せ戸毎に並ぶ國旗に交つて大鯉幟翩翻たるは皇運の天壤無窮な喜ぐ民草の熱誠である、夜に入れば愛國婦人團體二千名が靖國神社から二重橋前に美々しい提灯行列を催すを手始めに各學校學生各團體の旗提灯行列は流石の二重橋前大廣場を埋め盡して立錐の餘地なく不夜城を誇る銀座、淺草の火は今夜殊に華やかさを加へ料理屋、カフエーに擧げる祝盃は夜を徹し行き交ふ電車、自動車さへ何となく活氣を加へ全市をあげこの芽出度い第一夜を感激の大渦卷と化し去つた

滿艦飾を施し皇禮砲を發射

軍艦品川沖に回航

【東京二十三日發國通】海軍では來る二十九日皇太子殿下御七夜の目出度き日を奉祝の爲め横須賀軍港在泊中の軍艦鳥海、五十鈴、木曾三艦を品川沖に回航せしめ滿艦飾を施し二十一發の皇禮砲を發射の艦艇は滿艦飾を施し遙拜を行ふこととなつた又本邦租借地及び委任統治地在泊

陸軍の祝意

【東京二十三日發國通】陸軍では御七夜御命名式の當日は在京野砲聯隊野戰重砲聯隊等が二重橋前廣場、參謀本部前、日比谷公園等に砲首を揃へて祝賀の皇禮砲二十一發を發射し陸軍を擧げての祝意を現すこととなつた

夜間飛行變更

二十九日大連へ飛來し夜間飛行を行ふ豫定の○○飛行隊は二十六日午後六時より七時まで大連星ケ浦、旅順黄金臺間にて行ふことに變更した

小唄慰問行脚

お江戸藝者の小唄で皇軍に少しでも元氣を出して貰はうと冬の滿洲へ小唄行脚を志した東京淺草の姐さん二人、のごの方は石井敏子さんこと吉奴、三味線は浦野君子さんこと豐太郎、陸軍省の御眼鏡に叶つて選ばれただけに大變な意氣込み、お揃ひの乘馬姿がすつかりモダーンにしてゐる「滿洲ですか知つてますわ……但し話で」のつけから斯うである【寫眞は埠頭で】

……奉祝する景品山の如く寄贈され前二回分の景品に匹敵する有樣であるから大した人出を見るであらう、なほ賣出會ではこれが宣傳のため二十三日午前九時よりチンドン入りの樂隊を先頭に加盟店旗行列宣傳隊が全市を練り廻つた

九千萬赤子が指折り數へてお待ち申し上げた皇太子殿下御生誕の佳き日——大連神社社頭は朝來老幼男女の參詣者で非常な殺到を見せ喜色で滿たされてゐた。

……◇……

瓦斯會社の白濱事務夫妻もその參詣者の一人「日本國民として の誇りと國民性を今日ぐらゐ痛切に感じたことはありません」と前提して語るところによれば白濱氏夫妻と前後して年子と思へるよちよち歩きの二人の子供をつれた三十代の若夫婦、子供にも大きな日の丸の國旗を持たせて社前で額づいた後、東方を拜して天も裂けよと萬歲を三唱した。

……◇……

この劇的シーンの瞬間白濱事務夫妻もその眞情にすつかり感激「あゝ日本國民なる哉」と目頭をあつくしたといふ。

戸外生活奬勵行進歌當選者

明年一月二十一日開催される戸外デーの戸外生活奬勵行進歌募集中のところ應募三百十四篇據選で二十一篇を殘し更に嚴選の結果二十二日奉天青葉町三六佐藤甚藏方大山秀郎氏の作品を一等に決定賞金百圓を贈ることゝなつた

廓ホールへ警告を發す

逢坂町遊廓の貸座敷業者附屬のダンスホールが最近一般營業ダンスホール化し許可當時の條件である登樓客のみに使用させるといふ建前を全然踏みにじり一般ダンスホール同樣の業態となつてゐるので大連署保安係では取締上徹底を期するため近く取敢へず廓ホールに對し警告を發し、一般ホール化の改革を何等かの方法で行ふべく岩井保安主任の手で考究されてゐる

國防金へ

市内常盤町十七社會館和服部員一同は國防金として四圓五十錢を二十三日大連署へ届け出た

明るい街の話

貧しき老婆を繞る

巷の隅にも麗しい佳話が咲く、幾つかの美しい人情がもつれ合ひ、押しせまつた歲の瀬に小さいながらも明るい街のはなしを描き出した、原籍岐阜縣市内但馬町十三番地のゴミゴミした裏街に居住する小谷クワ（六〇）さん、曾ては

白衣

の主としてやさしい手で病床の人を慰めてゐたが寄る年波とつぎつぎに襲ふ病魔にさいなまれ勝ち、貯金がスッカリなくなつたのも既に遠い過去、いつか生活線上から轉落してわびしいカード階級に名を連ねるまでになつてしまつた、しかしこの老婆がわづか一ケ月位の間にめまぐるしい人生の急旋回をしたのである

クワさんは約十年前富時信濃町において藥種商をしてゐた本田六一氏によつて救はれ、本田氏が離滿のみぎり約千圓程の賣藥保管方を依賴して歸國のまゝフイと姿を消したが、責任感の強いクワさんは永い年月依賴された藥の

包紙

が黄色く蝕まれるまでじつと持ち支へてゐたのである長い月日だ、食へなくなつて賣へない千圓の商品を持つてゐる事はむしろ苦痛である、しかしそれを齒をくひしばつて支へてゐた、ところが突然一ケ月程前本田氏の長男武彦（二七）君が老婆を訪れて來たのだ、二人は手を執つて奇遇を喜んだ、一方より老婆の身上に同情して肉親のものを尋ねてゐたが偶然クワさんの生別れの息子泉（三五）君が東京で健在だつた事が判明した、長い間背負はされた

責任

を果しまた長男泉君の生存を知つたクワ婆さんの喜びはたとへようがない

クワさんは近く出帆の勝浦丸で、玉主人、武彦君、其他の親切に感激しながらいとしい息子の許に歸ることになつた、よろこびのクワさんを但馬町の長屋に訪へば

はい有難う御座います、私も種々世間樣の御同情で六十一の婆になるまで働かせて頂きました不身持の夫とも別れ一人息子の泉とも生き別れ誰一人賴りにするものもなく全く希望を失つてゐましたが本田樣の藥の事もあり、死ぬにも死れない立場になつたのでした、幸ひ本田樣の武彦さんにも

お目

に掛つたし縁があつてこんな嬉しい事はありません、之は全くお上人樣のお力と圓橋さんの御親切によるものと御恩は死んでも忘れません

右につき圓橋委員は語る
偶然としては餘りにも奇蹟的な饒倖とでも言ふのでせう、小谷さん（クワ婆さん）も賴り身のない一人者で、病身だから若し息子さんが生きてゐられたらさぞ種々手を盡して探しましたことだらうと思ひます、ですから

一日

も早く歸らせた方がよいと私の方があせつてゐます、全く不思議なこともあるものですねえ……

貧乏と鬪ひつゝ、責任を果す眞心

そこから芽生える春呼ぶ數々 嬉しく纒る人の情け

ろはからずも達者で東京に居ることが判り、ほんとうに物語りにでもあるやうに二十三年振りに死んだと思つて居た息子さんと對面されるのだから小谷さんもこれくらゐ嬉しいことはない

全市民の赤誠！御慶びを言上

天機奉伺の決議案を可決す きのふの緊急市會

親王殿下御生誕の報に感激奮躍する三十五萬大連市民の眞心を披瀝申上ぐる緊急市會は小川市長以下市理事者並に大内、若月正副議長以下在連全議員出席して廿三日午後二時より開會、大内議長より緊急招集したる事情を述ぶれば小川市長登壇して茲に祝意を表したるのち

大連市民の限りなき喜びを言上致したきにつき市會において天機奉伺並に御機嫌奉伺の文案を作り決議を得……て宮中に御執奏をお願ひしたいと提案、議長指名の七名の委員に案の起草を附託したいとの小野議員の動議は直に成立し、指名されたる

小野、山口、田中、桑野、立石一宮、張各議員

は本會休憩中別室にて左の如き案を得、本會に田中委員長より報告すれば全員起立裡にいと嚴粛に原案を全會一致可決し二時四十五分散會したが奉伺電は直に打電されて續き議場内にて祝賀の文案を附し、小川市長の發聲により兩陛下の萬歲を、大内議長の發聲により親王殿下の萬歲を三唱し衷心より祝意を表し奉つた

天機奉伺

親王殿下御誕生在らせられ洵に慶賀の至りに堪へず茲に市會の議決を經謹みて天機を伺ひ奉る右御執奏を請ふ

大連市長　小川順之助
宮内大臣　湯淺倉平宛

御機嫌奉伺

慶賀の至りに堪へず茲に市會の議決を經謹みて御機嫌を伺ひ奉る右御執成を請ふ

大連市長　小川順之助
皇后宮大夫廣幡忠隆、皇太后宮大夫入江爲守、久邇宮家別當高橋其三宛（各通）

光榮の兩助産婦　梅林寺こう子（右）と坂田あき子（左）の兩女史

三内親王樣とお揃ひの祝膳

御滿悦の天皇陛下

【東京二十三日發國通】御誕生で殊の外御滿悦の天皇陛下には二十三日正午御久方振りにて照宮、孝宮、順宮三内親王殿下御揃ひで御祝膳につかせられ、この佳き日を壽がせられた

慶びの日の佳話

無名の青年が感激の寄附

記念事業計畫をきゝ

親王殿下御生誕日の佳話——二十三日午後一時過ぎ三十歲前後とおぼしき和服姿の小柄の店員風の青年が市長室を訪れたが折から市長不在なりしため市長室給仕に「小川市長殿」「一青年」とのみ記した封筒を差出した、給仕は名を告げんことを請うたがそのまゝ去つたので岡野助役が開封してみれば一百三圓の小切手に左の如き御儀あふるゝ一文を添へてあり、記念事業計畫を考慮しつゝある市理事者を感激せしめた

謹しんで皇太子殿下御降誕を祝し奉る感謝感激の涙湧出て筆する事が出來ません、同封の金一百三圓甚だ些少にて失禮とは存じますが微意御汲取下さいまして皇太子殿下御降誕記念事業の節一端として御使用下さらば幸甚に存じます

昭和八年十二月二十三日　一青年
小川市長殿

慶祝氣分も加り果然人氣沸く

全市一齊・けふ最後の福引デー

市産業課主催 大賣出し白熱

市產業課主催の大連商店聯合歲末大賣出會はボーナスが全部行渡り年末年始が愈々押し迫るにつけ人氣沸いてゐるところに折から御慶事があり、奉祝人氣も力強く加はり豫想外の好調を示してゐるが最終の福引デーは今二十四日午前九時から全市一齊に行はれ、買物の有無に拘らず何人にも各加盟店はもとより大廣場東拓空地、連鎖街ゴルフ場、沙河口西市場裏、小崗子……右三會場にて午後一時……

青空ホテル（77）

近江帆三
吉邨二郎畫

新舊二面相（十二）

廊下では今や債鬼との戰ひたけなはである。要所々々に砦を築いてゐるので、逃げ出すことも出來ない。債鬼どもも、ここが年貢の取入れ時だといふので血眼になつてゐる。

山路さんは、例の深川の喜久家の女將であらう丸髷の五十女に取つつかまつて、身動きがならなくなつてゐた。

「ねえ旦那、これぢやあんまり可哀さうですわ」

「こつちはそれ以上に可哀さうだよ」

「だつて、ボーナスで拂ふから待て〳〵とおつしやるものだから、今日までシビレを切らして待つてゐたんぢやありませんか」

「人間萬事思ふやうにはならんよ」

「あんな暢氣なことを！こつちは眞劍なのよ。せめてもう二枚入れて下さらなくちや——」

「まあ、辛抱しなよ。いづれ新年會の流れは君のところへ連れてゆくから」

と、山路さんは、ひとの褌で相撲を取らうといふのである。

「來年のことをいへば鬼が笑ふわ」

と女將はそんな古い手には乘つて來ない。逃げようとすると、事務室の中まで入り込んで來さうな氣配なので、山路さんもとう〳〵根負けがして、渋々二枚提供した。

すると、女將は急に機嫌をなほして

「それからね、旦那。あの妓がね——」

「もういゝよ」

「でも、頼まれたんですもの」

「わかつてるよ」

「ぢやこれだけお渡ししておきますわ」

「何だい」

「お手紙ですの」

「どうせまた正月のシキセでも買へといふんだらう」

と山路さんはその桃色の封筒を無造作にポケットに入れると、サッサと事務室の方へ歩き出した。

洋服屋、靴屋、食堂のおかみ、株屋の手代、高利貸し……あらゆる階級のものが、そこにもここにもうろついてゐて、給仕を捉へては、誰それさんなどと呼び出してゐる。ひつきりなしに電話がかゝつて來る。

「三輪さん、誰か外に待つてゐますよ」

「どんな奴だい？」

「洋服屋らしいですよ」

「ゐないといつてくれよ」

「さういつたんですけど、駄目ですよ。ちやんと知つてるんです」

「うるせえな」

こちらも意地惡く、出來るだけ長く待たせてやるのだが、相手もさるもの、夜があけても歸らないといふ意氣込みである。爲方なく幾らかの金を摑まして追ッ拂ふのだが、それが一軒だけでは濟まないのだから、拂ふ方になれば相當な打撃である。

旗島は洋服屋にさへ拂へば、あとは毎日の晝食ぐらゐのものだから大したものではないので、きれいさつぱりと支拂つてしまつて、那賀と三輪とを連れて銀座へ出た。

天賞堂でエンゲージ・リングを注文しようと思つたが、二人の手前何だか氣が引けたので、飾り窓の外から大體の目ぼしだけをつけておいて、四丁目の方へぶら〳〵歩き出した。

街は歳暮の大賣出しで賑つてゐる。雪を持つて來さうな空ッ風が横なぐりに吹きつけて來た。

「どこへゆくんだい？一體」

と那賀が訊ねた。

「默つてついて來いよ」

「カフエーか？」

「うん」

旗島は久しぶりにお孝ちやんのゐるカフエーで飲むつもりなのである。

童話 プレゼント

山田健二

雪が降つてクリスマスが近づいてきました。

日曜毎に教會に行つて神樣のお話を聞いてゐる子供たちは、もう待遠しくてたまりません。

十二月初めの日曜日でした。

未だ始めの鐘が鳴らないので、みんな、ストーヴのまはりに集まつてクリスマスの晩にする對話劇のことや、プレゼントのことを話あつてゐました。

「みんな早いな――……、寒い寒いで石炭タアタア進上……」

その時、堂守りのニーヤが、石炭バケツを重たさうにさげてきました。

「ニーヤも寒いだらう？」

「ム……寒いな――」ニーヤは、ガサガサの手を温めながら片手で石炭を入れると、鐘を鳴らさなければならないので急いで出て行きました。

「ねー……君、あのニーヤに何かプレゼントあげない？」いつも默つてゐる、賢チャンがお隣にゐた敏チャンに話かけました。

「僕も今さう思つてゐたんだよ。あのニーヤ一人ぼつちでかわいさうだぜ。もう七十以上だらう？」

「さうらしいね。それに僕たち一年中とても世話になつてゐる人だものな――」

日曜毎に、澤山の椅子を列べたり、片付けたり、ストーヴをたいたり、お掃除をしたり……それは忙しいのです。けれどもニーヤはいつもニコニコしてゐました。

その日、日曜學校が終ると、賢チャンたちの組のものは一緒に町に行きました。

「何を買つてあげやうか？」

みんなで出し合つた、銅貨をちり紙に包んで、握つてゐる賢チャンは、賑やかな町に出ると、皆に相談しました。

町はクリスマスとお正月の賣出しで、繪のやうにきれいです。

「ニーヤだから支那町に行かう」

皆は支那町に行つて、大きな百貨店の前に、立ち停りました。

「あゝ……花火はどう……もう一ト月位したら、支那のお正月だらう。あのニーヤ去年のお正月に、一人で花火あげて喜んでゐたよ」

敏チャンが思ひだしたやうに申しました。

「さうださうだ、ニーヤ誰でも好きだよ」皆賛成したので雜貨屋に入つて、束になつた赤い花火と、長いお線香を買ひました。

「何んて、書いてやらうか？」のし紙で包んだ賢チャンは又皆に聞きました。

「あのニーヤ、何んていふ名前だらう」

「牧師さん、いつも王――王つて呼んでゐるから王先生でいいんだよ」

「王先生？ハハ……」みんなどーッと笑ひました。

「何がおかしいんだ、支那人は何々さんと書くかはりに先生と書くのだよ」家が城内にあつて一番支那語のうまい子が、けんくわ腰で說明しました。

「小使さんで先生か……おかしいな――……」

「そんなら多謝々々（ありがたう）王先生……でいいじやあないか」

賢チャンは眞ん中に「多謝々々」左の肩に王先生と書きました。

樂しいクリスマスの晩になりました。新しい服を着た賢チャンたちはお祝ひの始まる前に煙花を持つて、小使室に行きました。

「ニーヤ……これプレゼントよ」といつて、新聞紙に包んだ煙花をニーヤに渡しました。

「エ……何に？……プ……プレ……？」

ニーヤは、何のことかわからないのでボカーンとしてゐましたが、やがてプレゼントだとわかると、ほんとに嬉しさうにおし戴いて何べんも頭を下げました。

「ニーヤ……それ花火よ、一つあげてみない？」

「いけないいけない……これ、いつまでもとつておくある」といひながら又おじぎをしました。

それからしばらくたつてニーヤは淋しく死んでしまひました。牧師さんや婦人會のをばさんたちが、お葬式をすませた、あとで小使室の押入れをあけてみましたら、支那服に包んである、花火が出てきました。

Xmas D GATAUX

ヤサシクテ オモシロイ手工

サアミナサン ヤッテ ゴランナサイ ガヨウシト ハサミトノリト イトガアレバ ヨイノデス

マヅハジメニ ①ト⑩ヲヨクミテ ガヨウシニ ウツシテ クダサイ ナニカウスイカミニ コノヱヲウツシテ ガヨウシニハッテモヨイノデス

①ノテンセンノトコロヲ ヲッテ、ノリヲツケテ ハルト ⑩ノヤウナモノニナリマス

ココヘアウムガトマルノデス

ココヘアナヲアケテ イトヲトホシマス

デキマシタラ アウムヲ ②ノヤウニトマラセテ シッポヲウゴカシテ ゴランナサイ ヒョッコリ ヒョッコリ ウゴキマスヨ。

ノリ　ヲリメ

①
ネーエ オカアサマ オ正月ハマダ ナカナカコナイノ？

②
エー マダナカナカヨ コノカレンダーガ スツカリナクナルマデス

③
ビリビリビリ
オヤオヤ ソンナニ ヤブイテ ドウシタノサ

④
アレ アキレタ
アラー オ兄サン ハヤクネ カレンダーガ ミンナナクナッタカラ アシタカラ オ正月クルノヨ

幸

1
ボクノ ストツキング オホキイダラウ
アタイノ チイサイネ

2
バカニ オホキナ ストツキング ダナア

考へもの 第七十八回

アヽお父さまが大事な忘物 早く教へてあげて

お父さまはすましてお出かけになりました。少し變ですね。ア！大切なものを忘れていらつしやる。いつでも、お勤めにお出かけのさきには必ず御本や書類を入れて抱へていらつしやるものですが。早く教へてお上げなさい。わかつた方は來る卅一日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにハガキでお答へ下さい。正解者には二十名だけご褒美を差しあげます。

第七十六回の答 林檎でした

第七十六回の答へは林檎を送つてくれたのでした。皆さんよく敎へてくださいました。有難うございます。當つた方が多かつたので籤をひいて次の二十名の方々にご褒美を差し上げることにしました。大連市中の方には新聞社から當籤通知のハガキをあげますからそれと引きかへに本社でご褒美をお受け取りください。沿線の方には直接お送りしますからそれまで樂しみにしていらつしやい。

當籤者

▲大連魚住清典▲同山口泉▲同澁澤光子▲同須田正明▲同信定重璋▲同仲田俊明▲同田島重夫▲同清水喜美子▲同武田邦子▲同堀内利子▲同上原千枝子▲同山内照子▲旅順富山友正▲公主嶺永松三郎▲奉天岩崎文子▲撫順大槻康之▲鞍山渡崎享▲新京西川保良▲本溪湖大庭千代子▲郭家店池田弘子

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

理科

（一）圖の樣な器械のニクロム線の兩端を電池につなぐと針が下がる。その理由を述べなさい。

（二）極く細い銅線・鐵線・ニクロム線を圖の樣につないで電流を通すると、どれが一番よけいに熱を發しどれが一番熱を發することが少いでせうか

銅線　ニクロム線　鐵線

（三）次の文の□の中に適當な言葉を入れなさい。

電流が金屬を通するときは熱を發します。熱を發する量はA□□によつて違ひます。また同じ金屬でもB□著しく熱を發します。

（四）電球の中を電流が通するとなぜ光るのでせう。說明して見なさい。

（五）次の圖のやうな電鈴に、電池と押ボタンをつないで押ボタンを盛に押して見ますがどうしても電鈴は鳴りません。故障は電池でも押ボタンでもなく電鈴だと申します。よく電鈴の圖をしらべ故障の點を探し、鳴るやうにするにはどうすればよいかしらべて見なさい。

電池　押ボタン

前週の答 國史

【1】

（1）大政奉還とは、これまで、中途で幕府が天下の政をとつてゐたのを、これからは、朝廷で政をおとりになるやうにと、天皇にお還し申すことである。

（2）土佐の前藩主山内豐信とその家臣後藤象二郎。

（3）紀元二五二七年（慶應三年）

（4）將軍德川慶喜。

（5）明治天皇。

（6）我が國の政は、天照大神の御神勅によつて、天皇御みづからおとりになる定であるのに、源賴朝が幕府を開いてからは、武家が政をとるやうになつてしまつてゐた。それを德川慶喜が天皇にお還し申し上げたので、再び元のやうになつたので「王政が古に復つた」といつたのである。

（7）およそ七百年間。

【2】

（1）明治十四年。

（2）板垣退助、大隈重信。

（3）「廣く會議を興し、萬機公論に決すべし」との聖旨によるものである。

【3】

（1）三條實美

（2）岩倉具視

（3）西郷隆盛

（4）大久保利通

（5）木戸孝允

【4】

（1）奈良＝元明天皇

（2）京都＝桓武天皇

（3）東京＝明治天皇

（附）この他に、今まで學んだ都の所在地をあげると

（1）昔は大和の國を中心として所々にうつされた。

（2）畝傍（橿原宮）＝神武天皇

（3）難波＝仁德天皇

（4）近江（志賀の都）＝天智天皇

（5）吉野＝後醍醐天皇

【5】

（1）大化の改新（紀元一三〇五年）

（2）武家政治はじまる（紀元一八五二年）

（3）明治維新（紀元二五二八年）

【6】

（1）佐野常民

（2）西郷隆盛

（3）伊藤博文

（4）陸奥宗光

（5）北白川宮能久親王

【7】

（1）五箇條の御誓文（明治元年）

（2）藩籍奉還（同二年）

（3）學制を定む（同五年）

（4）徵兵令を布く（同六年）

（5）西南の役（同十年）

（6）天津條約（同十八年）

（7）憲法發布（同二十二年）

（8）教育勅語御下賜（同二十三年）

（9）第一回帝國議會（同二十三年）

（10）下ノ關條約（同二十八年）

たのしい暮祭 大連の滿鐵家事講習所で

大連播磨町、日出町、沙河口の滿鐵家事講習所ではこれまでの樣に樂しい暮祭を行ふことになつてゐます。二十三日は午後一時から播磨町の講習所内託兒所で、午後六時からは日出町講習所内託兒所で二十四日は午後六時から沙河口の鐵道工場クラブで託兒所の子たちが面白い童話、舞踊、唱歌などをやります。

年の瀬二筋道

明

紙幣の山

金利は商人の例へば兵糧のやうなものであらう、糧食のない戰爭時代はまだ來ない。だから月末の殊に年末の銀行はこれ等兵粮を運んずる人々の進軍にも、退却にも必ず通過しなければならない要路だ。山とつまれた紙幣、ズラリとならんだ人々の間に、私服が張り込んではゐるが、それでも地下鐵サムのやうに素ばしつこい奴がゐるかも知れない。行員の眼は紙幣勘定・盗難豫防のために血走つてゐる

デパート風景

およそ尖端的存在である筈のデパートが、昔風のデコレーションに、昔ながらの福引きで、お客の懐古的情緒を揺ぶりながらボーナス袋の口を開かせてゐるが、この新らしく裝へど古き情緒の中に、かけ離れた氣持ちを抱く二つの存在がある私服と掏摸、請願と萬引だ。師走に入ると益々兩者の活躍が白熱化して來るのだが、同時に、福引つきの賣出し正札に被害、取締經費を見込んだ値段がつけられてゐることをお客たちは知つてゐるだらうか……。

うさん臭い苦力群
汚れたその顔に犯罪者の笑ひ

煉瓦塀にずらりと並んで日向ぼッこをしてゐる苦力……戸締りは嚴重になんて云ふ年末警戒のポスターを見なくとも、この苦力達は一番うさん臭く感じられる、人を見たら泥棒と思へと云ふ言葉をもう一つ突きこむとルンペンを見たら泥棒と思へになるだらう、ニヤニヤ笑ひながら日向ぼつこしてゐる支那人ルンペン―自由苦力その汚れた顔に何か犯罪者の笑ひとでも云つたものを感じない人があるだらうか、それ程でなくとも、この苦力の前を通るマダム達は、必ず留守宅の戸締りをもう一度心の中で思ひ出すことだらう。

異樣に輝く眼と眼
驛頭に渦巻くアブクゼニ

萬歳・萬歳と凱旋兵を迎へたり、奥地へ行くのを淚で送つたりする……こればかりが驛が作り出す風景ではない、關東州の境一つで物價がポンとはねたり、下つたりするのだ、驛には稅關吏と密輸者との物凄い暗闘があるのだ。殊に年の瀬だ。一つ危い橋を渡ればあぶく金がつかめるモヒ、阿片、ピストルその他……稅關吏の目が異樣に輝き出すのも歳末風景の一つだらう。

暗

街の狼

「兄貴、一寸と待つてくれ、俺にも一言いはせてくれ……おい若けえの、俺達の顔に山車でも通つてゐたのかい、何ぜ顔を見て笑ひやがつたんだ、おいッ、何とかいへッ」あつぱれ街の狼ぶりて、映畫所春衛もどきのせりふで因縁をつける與太者が滿洲にも多くなつた、目抜きの盛り場の裏町、ネオン街の軒下等が彼等の仕事場だ、一番よくたかられるのがダンサーに女給だといふが、年末になると益々彼等はあばれ出す「與太者と年末」あまりゾッとしない存在だ。（連鎖街にて）

この一點

師走のネオン街は正にエロのバーゲンセールだ、今其、ネオン燈に精彩を出すのは詐術師のエロだ等といふ人もあるまい、斷髪、亂髪、喫煙、自由な姿、明るい（表情の上だけでも）笑ひに、寒さしのぎに飛び込んだ酒場の客までオーバをぬいて落着いてしまふ。殊に亂れた足元、裾のエロの強さよ、紅茶が何時の間にかカクテルになり、ホットウイスキーに變る、浮世繪はみな裾のエロを感じてゐるが、我々は祖先より傳統的に神經はこの一點だけ強調されるらしい、保安行政當局者の目が一番強く光るのもこの一點だ。

誰を待つやら

誰を待つのか夜更けの西廣場、ネオンをバックに映畫式のスタイルで煙草を喫つてゐる男一人これからランデヴーに出かける時間でもなし、待つ相手が女なれば何處かへしけ込むに違ひない、何かなしに一寸と興味を持てる彼氏の態度だ。し、つけて見ても面白からう。また相手が男の場合、何處かへ忍び込んでゐる相棒の見張り役とすれば彼は正しく夜の紳士探偵趣味百パーセントだ。だが……まさか……とは思へど、何となく心ひかれる彼のスタイルではないか。

書入の質屋さん

年の暮は質屋のかき入れ時だ。戸に押しせまつて來ると、夜遲く暖簾を潜つて品を持ち込む人が多くなる。

同時に贓品――盜難品が持ち込まれることも多くなるから質屋さんもなかなか油斷は出來ない。だが、コソコソと入つて來たルンペンらしい青年がしぶしぶ出したエンゲージリング、憐しいなと思ひつつ青年を見ると、その目をまぶし氣にふせながら「これ僕のワイフのです。必ず受け出しに來ますから……」と遠慮がちに融通を頼まれた時など、流石にホロリさするといふことだ年末と質屋と人情、何か新しい小說のテーマになるやうな場合今もよくあるといふ

何ぞ圖らん

「おかしくつて ホワイトラベルなんかが飲めますかッてんだ」

「當りめえだい、俺は斷然ジョニ黑だ」

「さうさう黑なら三人で一本飲んでも相當グロッキされるぜ」

さかなんとか云つて旺んにメートルをあげてゐる三人づれ、見れば酒店のショーウインドの中のウイスキーの批評だ、巡廻の警官から

「おいおいもう二時過ぎてるぞ、餘り大きな聲を出さずに、早く歸りたまへ」

等といはれて頭を搔いて行く、愛すべき「街の子」たちだ、こんなのがよく非常線にひつかかつてさんざん油をさられる連中だ。

滿洲日報
十二月廿三日發行
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社

皇太子殿下御降誕

龍顏いと御麗はしく 皇太子に初の御對顏
畏し、けさ御產殿にて

【東京廿三日發國通】天皇陛下には鈴木侍從長より皇太子殿下御安らかに御降誕の御慶びを言上恐悅申上げるや、龍顏いとも麗しく、皇太子殿下が新皇子室に入らせられるを待たせられ、午前七時卅分モーニングコートの御姿で御單身御產殿の隣室に設けられた皇子室に玉步を運ばせられた、斯て御產湯を奉り、陛下より賜はつた白羽二重の御產衣を召されて、すやすやと御寢中の、皇太子殿下に御親子初の御對顏を遊ばされたが、陛下には親く御傍に玉體を寄せさせ給ひ丸々と肥らせ給ふ皇子殿下の御面に御慈愛深き御まなざしを注がせ給ひ、いと御滿悅の御樣子に拜されたと承はる、陛下には更に御產殿に渡らせられ皇后陛下に御對面、皇太子殿下御降誕の御慶びを御かたらひあらせられて、皇后陛下に何かと、御懇に御勞りの御言葉があらせられたと承はる、なほ照宮孝宮順宮各內親王樣方にも程經て新宮殿下に御姉宮として、御可愛らしい初の御對面を遊ばされた

れて、皇太子殿下の御樣子を何かと御聽取遊ばされたと承はる、なほこの日天皇、皇后兩陛下には皇太后陛下と御祝品の御贈答遊ばされたるを始め、皇后陛下の御里久邇宮家へは御祝儀として三交魚一折を賜はり、久邇宮家からも御祝品を御進獻になり、その他各皇族方とも御祝品の御贈答遊ばされた

首相以下參內

【東京二十三日發國通】齋藤首相は午前八時四十八分參內し、御喜びと天機と皇后陛下の御機嫌伺ひの記帳を爲し、續いて廣田外相以下各大臣、若槻男等前官禮遇者は陸續參內した

東宮事務主管御制定
當分皇后宮職に於て司る

【東京二十三日發國通】芽出度く東宮殿下御降誕あらせられたるところ、東宮殿下御身位の特殊尊貴に涉らせられる御關係上、御傅育以外、東宮に關する諸般の事務は當分の內皇后宮職において之を掌理せしむるを適當と認め、二十三日皇室令を以て左の如く東宮殿下に關する事務主管の件を御制定あらせられた

朕東宮ニ關スル事務主管ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和八年十二月廿三日

宮內大臣　湯淺倉平

皇室令第十一號

東宮ニ關スル事務ハ當分ノ內皇后宮職ニ於テ之ヲ司ル

附則　本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

御降誕最初の御儀式
賜劍の御儀を行はせらる

【東京二十三日發國通】天皇陛下には皇太子殿下の御健かなる御成育を御祈念、殿下御一生の御守刀を賜ふべき御降誕最初の御儀たる賜劍の儀は廿三日午前十時から皇子室において古式床しく行はせられた、天皇陛下には、湯淺宮相を御前に召され、名匠月山貞勝氏が誠心こめて謹作の長さ八寸五分白鞘、赤地錦の袋に納めまゐらせた菊花御紋章附の御劍を賜ふべき御沙汰あらせられたので、宮相は直にこの御旨を勅使鈴木侍從長に傳へた、やがて光榮の勅使鈴木侍從長は小禮服に威儀を正して宮城を出發、大宮御所の本宮に參入、便殿において廣幡皇后宮大夫に傳へれば更に大夫はこれを竹屋女官長に傳へ、女官長は謹んでこれを受けて皇子室に參入、三寶に奉安の上恭々しく皇太子殿下の御枕頭に安置し奉り此處に意義深き賜劍の御儀は御滯りなく終へさせられた

內省でも萬歲を三唱し歡喜の聲大內山にこだます

御前において　側近者祝盃

【東京二十三日發國通】宮內省天皇陛下の御前で湯淺宮相、鈴木侍從長、牧野內府以下側近ヤンペンを拔き御誕生を祝

御祝品の　御贈答

【東京廿三日發國通】皇太后陛下には皇太子殿下御降誕の赴きを聞召さるゝや御慶び一方ならず、直に竹屋典侍を御使として宮城に差遣はされ御慶びを言上せしめられ御使の歸るを御待ち兼れあらせら

皇室典範御制定後　最初の御慶事
皇太子殿下御降誕

【東京二十三日發國通】御生れながらにして皇太子にあらせらるゝ尊き御方の御降誕は帝國憲法並に皇室典範御制定以來この度が御初めての御事である、畏くも今上陛下は皇孫殿下として御生誕あらせられ、それより以前は典範の御定めなきことゝて多く儲君御治定の制に依らせられ、大正天皇は明治二十年八月三十一日東宮宣下あり同二十二年立太子の禮を擧げさせられ、明治天皇は萬延元年御九歲の御時立儲君の御事あり、親王宣下を受けさせられた、皇太子を日嗣の御子と申し、神武天皇の御時二柱の皇子を日嗣の御子と申した と傳へられてゐるが、わけて第一皇男子に御位を讓らせ給ふ御精神にあらせられ御歷代におかせられても第一皇男子を皇太子に立てさせられる御美風であらせられた、しかし種々の御事情にて何時の頃からか儲君御治定の制が行はれて

御降誕後適當の禮を擧げさせ給つかせられる例御歷代中最も御禮を擧げられた生誕三十四日目

國家祥瑞の源
齋藤首相謹話

【東京二十三日發國通】齋藤首相は皇太子殿下御降誕につき次の如く謹んで語つた
宮中喪の期間中ではありますけれども、天津……御降誕は誠に……ないところで……皇后兩陛下並……慶び御滿足は……

古式に則り嚴かに　御命名の御儀
來る廿九日御七夜に

【東京二十三日發國通】幸多き皇太子殿下の御尊名は、來る二十九日御第七夜の佳き日古式に則り床しくも嚴かに御命名の御儀を行はせられ、天皇陛下より親く御稱號並に御名を御命名あらせられる、この芽出度き御儀に先立つて、この日は早朝御胞衣納めの御儀があり、次いで御浴殿におかせられて、晴れの御產湯を召される御浴湯の御儀を行はせられ讀書鳴弦を仰付けられた光榮の諸役奉仕して、古書中の芽出度き一條を聲高々と讀み上げ、弓弦の響きも勇ましく、古雅な御儀の中に惡鬼退散の式が行はれる、かくて御命名式は、宮中三殿に命名奉告の儀と同時刻、皇子室において行はせられ、湯淺宮相は天皇陛下の御旨を榮ある勅使鈴木侍從長に傳へ、侍從長は御宸筆の御名記御稱號を拜受し、之を捧持して皇后陛下の本宮に參入、廣幡大夫これを拜受更に竹屋女官長に授け、女官長は皇子室に參進、御名記御稱號を三寶に奉安して皇太子殿下の御枕頭に奉り、芽出度く御命名の儀を終へさせられる、なほこの御慶びの日皇太后陛下には御使を差遣はされ各皇族方にも夫々御參內御祝詞言上御祝品の御贈答等あらせられるが、齋藤首相以下文武官等宮中席次を有するものには御除喪の上參賀を差許されることになつて居るしかし宮中喪の御關係で御祝宴賜饌等は御延期になり御喪明け後の御誕生後五十日目の賢所三殿に初御參拜或はその他の御吉日を選んで行はせられる御豫定と承はる

旅順市民から　奉祝電

御慶事の報に接した旅順市では二十三日午前十時急遽市會を召集、全會一致をもつて議員起立の上左の如き御祝電案を可決し萬歲を三唱、同十一時散會した

皇子殿下御誕生につき市民を代表し謹みて天機をうかゞひ奉る
右御執奏を請ふ
旅順市長　米岡規雄
宮內大臣宛
皇太后宮大夫宛

なほ村上市會議長よりも同樣御祝電を發した

號外發行

湯淺宮相謹話

本日午前六時……王殿下御降誕……にこの上もな……存じ上げるさ……すも畏きこと……かせられまして……下に涉らせら……すから、皇上……の外御滿足の……

御慶事に際して　畏し御下賜金
教育機關等に對して

皇太子に關する　主なる法令

皇室典範

立儲令

皇族身位令

皇族就學令

うらる丸

關東軍司令部から御祝電

社員會奉祝電

御安產祈願の赤子

二重橋前の廣場には過般來玉砂利に伏して御安產を祈り奉る赤子あり、御慶事氣分は濃やかに彩られた
（寫眞は二重橋前における御安產祈願）

國を擧げて御待ち申上げた皇太子殿下は二十三日御降誕あらせられたが、これより先き大內山の常盤木のみどり晴れやかに二

御慶事の公報に接した菱刈司令官は直に天皇、皇后兩陛下に宮內大臣を通じ、皇太后陛下には皇太后宮大夫を通じ左の祝電を發した、また關東廳では一時より廳員全部を大會議室に集め長官より皇子殿下御誕生の報告をなした

▲宮內大臣宛
皇子御誕生につき謹んで上ぐ右兩陛下に御執奏を請ふ　菱刈

▲皇太后宮大夫宛
皇子御誕生につき謹んで上ぐ右言上を請ふ

限りなき慶びに浸りて
日滿要人の御祝辭言上と謹話

御祝辭言上
菱刈軍司令官より

皇國日本の　天爲
小磯參謀長謹話

誠忠天に通ず
安藤司令官謹話

溥儀執政の　御親電

鄭總理謹話

謝外交部總長　祝電

小川大連市長　謹話

高田會頭謹話

御影池署長　の謹話

小說　女の部屋

皇太子様のお生れだ
全市民雀躍しお喜び
サイレンと煙花で吉報

國民が十年この方御待ち申上げた天津日嗣の親王殿下は二十三日午前六時三十九分、遂に御生れ遊ばされ、いと御健かな御産聲をあげさせ給うた、この手の舞ひ足の踏むところを知らぬ吉報を待ち設けてゐた市役所並に民政署には午前七時三十五分に愈々公式入報あり直にかねて準備の通りドン山と聖德太子堂附近において冬空高く五發の大煙花を打上げ、同時に電氣遊園、滿鐵社員倶樂部、鐵道工場ほか三工場において一分づゝのサイレンを二回吹き鳴らした、時に七時五十分、これより先本社が逸早く配達した號外は戸毎々々を訪れて「御世繼様だ」「皇太子様だ」と御喜び申上げる聲が市中に溢れ滿ちたが喜悦は單に邦人のみならず、よき隣人たる滿洲國人の間にも傳はれて麗しき祝辭が邦人との間に交された、この日滿洲の空は豁り滿く晴れわたつて一點のくもりもなく街頭に車内に役所にオフイスに「お芽出度う」の挨拶が交され、軒毎に揭げられた日章旗は折柄の冬風にへんぽんと翻り市中は一時に朗かに明るくなり株式も奉祝相場で暴騰した、一方大連市においては別項の如く午前十一時關係方面の代表と協議して二十九日御命名式當日旗行列と奉祝宴を盛大に催すことを申合せると共に全市民の筆紙に盡せぬ喜びを申述ぶべく目下開會中の市會に午後二時緊急議案「天機並に御機嫌奉伺の件」を上程して奉伺電を差上げる筈である

滿鐵は午後休み
今夜の家族忘年會でお祝ひ

皇太子御生誕の朝、滿鐵本社は樓上高く大日章旗を揭げて喜びに溢れ、出勤した社員はお目出たうを交換して早くもお正月が來たやう、重役團は正副總裁以下ほとんど全部上京してゐるので總裁代理たる山西理事がたゞ一人九時半過ぎ自動車で乘付ける、石本總務部長が呼び込まれてお祝ひの相談だ、ついて山本人事課庶務係主任が呼び込まれる、その間に大連の各機關や沿線から人事課に對し本日の喜びを如何にするか電話で續々と問合せて來る、十時過ぎいよいよ二十三日は取り敢ず午後より休業して祝意を表し、正式の祝賀は追つて市役所における各機關合同協議會の結果に俟つことに決定、その旨の通告が發せられた

なほ二十三日は午後六時半より協和會館に於いて社員家族忘年慰安會が行はれるので同夜のプログラムを一部變更し開會劈頭石橋修養部長が皇太子御生誕の喜びの挨拶をなし終つて工場ブラスバンドと共に一同「君ケ代」を唱へて今日の喜びを分つことになつた

關東軍司令部
萬歳を三唱
雪の新京に慶び溢る

【新京電話】親王殿下御降誕の公電に接した關東軍司令部では何れも早朝から登廳し御目出度の歡喜に滿ちた挨拶が全廳内で交されたさへやうもない朗かさで午後零時半からは高等官大食堂に全員集合冷酒を酌んで包み切れぬ喜びを見せたが小磯參謀長發聲で高らかに萬歳を三唱した

なほ大使館、總領事館、滿鐵地方事務所その他各官衙の祝盃擧式を始め市民一般の新京神社參拜など新京全市は日滿人を擧げて祝賀氣分橫溢し昨夜深更まで降り續いた雪も歇み晴れやかな旭光が雪に輝いて平和と歡喜さを表徵した

新京中繼放送

【新京電話】親王殿下御誕生遊ばされた御速報に對する新京放送局では二十三日午前六時三十七分より皇后陛下御產殿御入御の御事から御降誕遊ばされた御事又七時十五分からは親王殿下の御體重、御身長及び湯淺宮相が官邸から親王殿下御降誕の謹話を中繼放送する所あつた

湯淺宮相放送

【東京二十三日發國通】湯淺宮相は皇太子殿下の御降誕に際してラヂオを通じ午前八時半全國に御慶祝の謹話を放送した

匪賊に滿洲國
測量班襲はる

【チチハル二十二日發國通】二十一日午前七時五十分頃甘南縣興隆村金山村との中間に於て滿洲國測量班中西測量長以下二十名が作業中突如匪首不明の數十名の匪賊に包圍されたので直にこれに應戰十五分にして擊退し廿一日夜チチハルに歸還したがこの戰鬪に於て部員宮野節氏（陸軍豫備上等兵）は胸部に敵彈を受け即死した、尙宮野氏の遺骸は二十二日友人に護られ午後四時チチハルに到着した

滿洲國の暦では　けふは〃王日〃
菱刈軍司令官謹話

御慶事の報を齎し滯旅中の關東軍司令官、駐滿大使、關東長官菱刈大將を訪ふと大將はいつもの笑顏になほも笑みをたゝへつゝ傍らの書棚より暦を取出しながら「諸君おめでたう」と挨拶し左の謹話をなした

今大同二年滿洲國の暦によつて二十三日の日をみてゐるところだ、けふは「王日」と書いてある、何れにしてもけふは佳き日だ、今朝何心なくラヂオにちよいと當つたところ偶然にも御慶事の第一報のニュース放送が始められたところだつた、間もなく滿日社の號外が配達されこれと同時に公報が入つた次第だ、皇子樣だらうといふ豫感は私にもあつた、この日何となく嬉しさがこみあげて來て號外をみてゐるときなどは自然に淚が出た、これでわが日本も安泰となつた譯だ、秩父宮、高松宮、澄宮の各殿下及び朝鮮の李王樣も相當年配になられ、陸海軍の重鎭となつて皇子樣を御輔佐して行かれたならば日本國は勿論滿洲國及び東洋の平和は期して望まるべく、また天皇陛下におかせられては益々御政務に御成熟遊ばされ明治天皇樣のやうな御俊秀を御發揮なされることゝ思はれるから、わが國體の發展は目に見えてゐる、また今回の御慶事に當り小學生即ち小國民が非常な關心をもつて迎へ申上げてをり、これら小國民が中堅となつた際の日本帝國は推して知るべしだ、このおめでたい日に心から御慶び申上げます

御命名式の廿九日
旗行列奉祝宴
各代表協議會で決定

天津日嗣の親王殿下御降誕に市中では早くも御慶祝氣分につゝまれてゐるが、大連市では早速二十三日午前十時民政署、各警察署、滿鐵、各學校、在鄕軍人會、區長聯合會、商議、青訓、新聞社などの團體代表三十餘氏市役所會議室に參集を求め、小川市長を中心に協議を行つた結果二十九日の御命名式當日に左の如く旗行列と奉祝會を盛大に擧行することになつた

旗行列

一、小學校四年以上、女學校、中學校生徒、一般市民など二十九日午前十時迄に滿倶グラウンドに集合
一、午前十時、市長挨拶、君ケ代齊唱、國旗揭揚、國旗降下、萬歳三唱（民政署長發聲）
一、行列道順は從來の例による
一、行進中唱へる行進歌の歌詞は教科書編輯部において〃遼陽城〃軍歌の調で新作、印刷して當日一般參加者に配布し、學校には豫め配布する、なほ放送局に依賴して豫め歌詞を放送する
一、大連神社大鳥居前で萬歳を唱へて到着團體毎に解散する
一、行列用の國旗は市役所より配給するが豫め各團體より所要數量を申込むこと

奉祝宴

一、二十九日午後零時半、神明高女講堂にて開催
一、會費　五十錢

昇る朝日と共に
響くサイレン
帝都に歡びの波打つ

【東京特電二十三日發】昇る旭とゝもに天津日嗣の御子御降誕のサイレンが帝都の空に朗かに鳴り響き市民の胸は忽ち歡喜に波打つて戸毎には國旗が揭げられ市中は早くも飾り立てられた門松とゝもに春たち返る氣分が漲り渡つた朝まだき宮城前の大廣場は慶祝の誠意を披瀝する市民によつて埋められ「おめでたう」を交す聲はいたるところに聞えてゐる、政界、財界を通じてこの皇國の御慶事が及ぼす影響は甚大なるものあると豫想され今まで陰鬱に閉ざされた人心は著るしく緩和し株界その他市況は御慶事景氣を出すべく國家の前途はいよいよ明るい氣分に滿たされると祝福するものが多い

全滿に歡聲漲る

奉天

【奉天電話】皇太子御降誕の報が新京中央放送局から奉天放送局に中繼されるや全市民何れも皇室の御繁榮竹の園生の彌榮えまし天壤とゝもに窮まりなきに感激し全市に國旗を揭揚し奉天神社に參拜するもの朝來引きも切らず祝福し參拜者中には小學校の生徒團體初め特に人目を惹いたのは協和會靑年十二名が社前に額づき東方に向け最敬禮を爲した後一同君が代を合唱し陛下の萬歳を三唱したことであるが午後三時からは官民一同の奉祝遙拜式を擧行された

この慶びに滿洲國側では各官衙日滿兩國の祝意を表すると共に奉天省長代理として趙廳長、市民を代表し閻市長兩氏は廿三日午後二時三十分總領事館に蜂谷總領事を訪問賀辭を述べた、なほ滿洲國側では御命名式當日日本側において擧行される小學校の奉祝旗行列に四年以上の生徒五百餘名參加の筈である

旅順

旅順では早くも關東廳內務局の無電に感じ引つづき公電が關東廳祕書課に入電あるや驪原祕書官は直に登廳、菱刈長官に報告同時に沿線各警察署を始め關係各官衙に宛て速報、同時に白玉山のモーターサイレンは曉天を破つて二聲皇太子殿下の御降誕を報じ各戸は一齊に國旗を揭げ奉祝瑞氣は全市に漲り白玉山の大國旗竿大國旗バー兩側には一丈五尺の赤い長旗二旒が飜へつた

安東

【安東電話】國民擧つて御待望申上げた御慶事は二十三日御吉報に接するや安東市內は滿鐵、消防隊、發電所、機關區、製糸會社その他の打ち鳴らす汽笛に沸き返り各戸には國旗が揭揚され夜間は奉祝燈を揭ぐる等ひたすら皇太子殿下の御降誕をお祝ひ申上げてゐるなほ各官廳、學校においても一齊に奉祝の擧式を行ふところあつた

開原

【開原電話】皇太子殿下御降誕の報に當地全市喜びに沸騰し全市國旗、獻燈を揭げて奉祝申上げてゐる

御慶び申上げる大連市民

寫眞上圖大連神社々頭でお祝ひの祈願　下圖本紙號外を手にして國旗を揭げる市民

船客の婦人に
機關長暴行
芝罘置籍船有利號で
貴重品を强奪して更に陰謀

關東州の洋上を航海中の汽船內において機關長が船客の婦人を監禁し貴重品を强奪した上證據湮滅を計らんとした怪事件が水上署員に探知された右事件の內容は去る二十日午後十五番バースを出帆龍口に向つた市內東鄕町[illegible]記公司所有船有利號が渤海龍口沖を航行中キャビンを間違へ飛び込んで來たハルピン[illegible]會社會長蔣三夫人[illegible]張氏（三[illegible]）を同船機關長曲茂有（三[illegible]）がその[illegible]監禁しその所持品、金指環、腕環並に約四百圓の現金を掠奪した上證據湮滅のため二十二日夜明け頃同夫人を海中に投げ込んだところを甲板を散步中の一船客に發見され直に夫人は救助されたがこの事件に對して同船が芝罘置籍船であるため水上署では手を下し樣がないが龍口支那官憲では僅かに機關長に對して金百八十圓の罰金刑に處したのみで放置してをり今更ながら紊拔な支那警察の處分に驚いてゐる

僞刑事
けさ質屋に
拳銃で脅迫

懷しい師走の巷に又々僞刑事が現れ質屋を脅し姿を晦ました、二十三日午前九時五十五分市內大黑町三十番地質舖備前屋に二十七、八歲、身の丈五尺四寸位の一見外交員タイプの日本人が現れ閉められた玄關の戸板をたゝき「小崗子の刑事だが帳簿を見せて貰ひたい」と入り込み出合せた同店主光岡健が帳簿を出して見せるといきなり居直つて懷中より拳銃を出し恐喝せんとしたが、健が驚いて大聲で泥棒と叫びまはつたのに賊はあわてて何物も取り得ず逃亡した

遭難船員歸る

十五日行方不明となり威海衛に漂着した發動漁船寶海丸船長山本重松以下四名の乘組員は芝罘領事館にて保護を加へられ廿三日午前九時入港の十八共同丸で小髙巡查に受添はれて歸連した、尙同じく十五日旅順沖で漁撈中吹雪のために行方不明となつた發動漁船保丸の赤尾新藏以下四名の乘組員も同樣救助され同じ船にて歸連した

守中院長夫人

大連醫院々長守中淸氏夫人德子氏は出產のため二十二日大連醫院產科に入院したところ容體惡化し二十三日午前十一時二十五分死亡した、享年四十、葬儀は國元よりの返事を待つために二三日遲れる筈

天氣予報

二十四日　北西の風　晴

各地溫度（二十三日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	〇・五	奉天	〇・九
旅順	〇・一	新京	〇・九
營口	〇・七	新義州	〇・六

善鬼惡鬼（296）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

お濱御殿（三）

船べりにのそりと立った五郎兵衛、三艘の舟に向って、大音をあげた。

「理不盡な振舞、おぬしたちは何だ。名を名乘れ」

「太々しい奴。海上見まはりの役人だ。神妙にいたせ」

「はゝゝ、さうだらうと思った。海さんぱの木っ葉役人ども、おぬし等こそ神妙にせぬと、命がないぞ」

「なま意氣をいふな――」

役人たちは、勝手がちがって、どぎまぎしたらしい。

其間に五郎は、悠然と、手近の一艘の船べりを、ぐいと引いた。

「松原、こっちへ來い」

聲と共に、向ふの舟へ飛びうつる。

「五郎」

「びくつくには及ばぬ。船頭のない舟で、まごついてゐるのは、いざりになったも同然だ。默って拙者のする通りにするがよい」

向ふの舟にゐた役人たちが、刀をぬきそばめて五郎をねらった。が、五郎はびくともしない。

「ははは、そんな刀で斬れるか。轟五郎兵衛だぞ」

堂々と名乘りをあげると、役人たちが、名を知ってどよめいた。

逸んでかかった刀の切先が、ぢりぢりと引き氣味に下ってゆく。

松原源八も、つづいて乘りうつった。

「松原、貴公と二人なら鬼に金棒だ。刀をぬけ」

「や」

「や」

役人たちがむやみにひしめいてゐる。

「やかましい、貴公たちにも、そろそろ用を申しつけるわ、待ってゐるがよい」

五郎兵衛は刀に手もかけず、

「船頭、舟を陸へつけろ。拙者のいひつけ通りにせぬと、拔討にやっつけるぞ」

さう云って、船頭のうしろに立った。

松原も五郎の心をすぐに合點した。

「やい役人ども、おとなしくへたばって居るがよい。びくりとでも動いたら、拔討だぞ。拙者を誰だと思ふ、東北一番、据ゑもの斬の名人、松原源八様だ」

五郎が、愉快にわらった。

「その意氣、々々。さあ、船頭、早くしろ」

うしろからちくちくつつかれるので、船頭はがたがた慄へてゐた。

船の役人は、二人だったが、それも、松原源八に睨まれて、身動きも出來なかった。

味方の舟が一艘、かうして、完全に、五郎と源八に奪ひとられた事を、他の舟の役人たちは知らなかった。何しろ、如法闇夜の上に風がすさんで、波の音が高かったのだ。

「旦那様、どういたしませう」

船頭は悲鳴をあげた。

「漕いではならぬぞ。おうい、そちらの舟をこっちへつけろ。助勢頼む」

聲をかぎりに叫んだ役人の頬べたへ、松原の刀がひやりと當った。

「五郎。斬って了はうか」

松原が云った。

「殺生をするなと先生が仰しやった」

五郎は云った。

「併し」

「おうい」役人が二度目の聲をあげた。途端に

「面倒くせえ」

松原源八、得意のすゑものぎり、水もたまらず、役人の一人は海の中へ斬り落された。

「ワーッ」

船頭が海へとび込まうとした、五郎の手が帶際をぐつとつかんだ。

「さあ、漕げ、陸へつけろ。拙者のさし圖する通りに。ははは、命さかけがへだ。おとなしくするんだぞ」

船頭は櫓をかまへた。

たった一人殘った役人はもうだまりこんでゐた。

深隍畫

◇◇幻の修羅城◇◇ 坂間清彦原作、押本七之輔監督、尾上菊太郎主演、阿部九州男、木下双葉助共演の寶塚キネマ特作品時代劇【帝國館正月映畫】

大連映畫街　新春映畫

（一）帝國館

一九三四年度の大連映畫街の新春興行は各館とも番組編成に秘策をめぐらしつゝあったが最近に到り漸く本極まりとなり六館一齊に封切映畫で華々しく對戰することになった、即ち從來大衆映畫館として獨歩し來った寶館に對抗して、帝國館が新春より寶塚キネマ封切を中心に大都再映その他で大衆映畫館として愈々本格的に活躍を開始する、帝國館の新春番組は左の如くである

▲第一週寶塚キングコング高木新平主演「怪傑荒法師」日本映畫海江田讓二主演「旅合羽だんだら染」國際シネマ「僕は航空兵」

▲第二週寶塚特作品尾上菊太郎主演「幻の修羅城」同水原洋一主演「滿化粧」大都再映葉山純之輔主演「落葉ヶ原決闘記」

▲第三週寶塚都賀靜子主演「牧場の花嫁」大衆映畫佳勝太郎主演「快傑鬼神組、覆面拔刀隊」

作野夫人名取

清元延榮加津

故清元延愛喜師高弟市内播磨町六八作野より子氏は師の歿後その遺子二代延愛喜及び延榮龍、延さき代兩師の相談役たる傍、清元節の研究に餘念なかりしところ前年清元榮造師來連後は師に就き更に精進を重ねつゝあったが其進歩著しきものあり今回榮造師の推擧により宗家より清元延榮加津の名を許され二十五日夜、淡月にて關係者のみへの内披露を行ふ外來春には榮會中心となり盛大なる名披露の演奏會を開催すべく同會幹事に於て立案中であると【寫眞は清元延榮加津師】

今日は『土曜』明日は『日曜』

新年用品の御買物は……浪華洋行へ

やがて輝かしい歡びのみちみちたお正月が參ります 浪華洋行には新春をお迎へ遊ばす御仕度に 氣の利いたお身廻り品 服飾品を豐富に取揃へて居ります

お正月の紳士用品

品目	價格
シルクハット	
英國製	¥32.00
中山帽子	
國産品	¥4.00—¥7.10
英國製	¥8.50—¥20.00
中折帽子	
國産品	¥1.70—¥5.60
英國製	¥9.40—¥22.50
伊國製	¥12.50—¥18.50
ワイシャツ	
白キャリコ	¥1.60—¥3.00
白ブロード	¥1.70—¥5.90
ヒダ胸	¥3.30—¥7.50
ネクタイ	
特製	¥1.00—¥2.50
佛國製	¥3.30—¥6.80
英國製	¥3.60—¥6.50
手袋	
皮製	¥1.70—¥9.00
セーム製	¥.95—¥1.40
スカーフ	
純絹	¥3.80—¥12.00
純毛製	¥1.00—¥9.80
ハンカチーフ	
國産品	¥.50—¥4.00
英國製	¥3.00—¥12.00
カラー	
シングル	¥0.30
ソフト	¥0.25—¥0.85
釦類	
胸釦	¥0.40—¥11.00
カフス釦	¥.50—¥19.50
肌衣	
純毛製	¥1.70—¥12.00
ラクダ製	¥12.50—¥40.00
靴下	
絹製	¥0.90—¥1.80
純毛	¥0.50—¥2.50
スパッツ	
英國製	¥4.40—¥9.80

皇太子御降誕を祝し奉る

畏くも我等が敬慕し奉る皇后陛下の御懷姙に就いては、本年初夏宮內省より御發表以來、全國民擧つて玉體の益々御康健に渡らせ給はんことを祈念し、その御喜びの日を指折り數へて待ち奉つて居た所であるが、東電一閃、二十三日午前六時三十九分を以て、曉雲紅ゐに躍なんとする頃、いと御安らかに御分娩而も皇男子殿下の高らかに呱々の御聲を擧げさせ給ふを拜承す。何等の慶福、何等の瑞象であらうか。烝々たる九千萬衆、擧つて祝ひ壽ぎ奉る所である。古より手の舞ひ足の踏む所を知らずといふ。これを如實にあらはすもの、豈に今次に勝る光景あらんやである。

◇

殊に御目出度きはその皇男子に渡らせ給ふことである。謹みて惟みるに我が皇家に於かせられては、既に御長女照宮殿下を始め奉り、既に御四の宮の內親王いまし、金葉玉華、灼々として御繁榮のさまを示現させ給ふが、いまだ日嗣の御子の御降誕を見なかつた。この時に方つて煥然皇男子の光臨し給ふあり、御體重三二六〇瓦、御身長五〇・七糎と御發表相成りたるによりても、御健康の御發育にあらせられる事を拜察するに足る。且つ皇后陛下にも極めて御健かに渡らせ給ふと拜承す。眞に一碧を望んで旭日の燿々ん仰ぐもの。瑞雲大內山の各隅にたなびき、嬉々たる歡聲國都の內外に滿ち溢る。申すまでもなく我國にありては、上皇室と下臣民と、三千年來常に親子宗支の關係にあつて、忠誠はやがて孝友を意味する。隨つて今次の御慶事に對しても、國民一同は邦家の爲めに慶祝の念を燃燒するのみならず、畏き極みながら、皇族御一統の御喜び、殊に御三陛下の御滿悅を拜察し奉りては、更に嚴父慈母の喜びを頒つの至誠に湧き立つものである。

◇

謹みて按ずるに、皇長男子は御生れながらにましくて天つ日嗣の御子、卽ち皇太子にまします事、皇室典範第二條（皇位は皇長子に傳ふ）及び第十五條（儲嗣たる皇子を皇太子とす）の規定する所である。後に適當の御時期を擇びて立太子式を擧げさせられるが、皇長男子が御生誕と同時に皇太子にあらせらるゝことは天皇が御踐祚によりて皇位に卽かせられるのと御同義と拜察し奉る。特に臣民として最も感激に勝へざるは、皇太子殿下として皇子の御生誕あらせられたのは、帝國開闢來今次を以て最初と爲す點である。今上陛下は皇太孫として御降誕あらせられ先帝陛下御降誕あらせられた時には未だ皇室典範の御制定なく明治二十年八月三十一日に特に東宮宣下あり、二十二年立太子の禮を擧げさせられた。されば今次の御降誕によりて我皇室典範第二條及第十五條が始めて事實に適用さるゝに至つたのであつて、此の事は帝國の基本國法の爲めに殊に記念すべき一大事實である。

◇

且つ夫れ現下の大勢に考覈しても、皇室のこの御出來事は、その慶兆決して淺少でない。凡そ一國興隆の期に際するや、その間統治者の盛德、上に之を率ゐ、國民の努力、下にそれを翼贊する結果ではあるが、而も人和を伸張するものは天運である。而して帝國の現狀は明かにそれを實證し、國勢の駸々發達して已まざる處に、神威の昭々として天佑を廣被し給ふを見る。そのうち最も感奮の情に堪へざるものは、皇室の聖々相傳へて國民の則となり給ふ點にある。これ我が國體の永劫に亘つてその精華を失はざる所以、吾人は今次の御慶事を奉祝するに當り、切にこの趣旨の深遠なるを思ひ、益々報効の誠意を披瀝して已まない次第である。

滿鮮鐵道の一元化 輿論漸く强化 村上理事赴鮮により

【京城特電二十三日發】村上滿鐵理事は突如飛行機にて二十二日正午來城、鐵道局を訪問一泊したが本月は鐵道局及び本府內務局その他關係當局を訪問した、村上理事は拉濱線全通による北鮮鐵道の運賃案につき總督府に諒解を求めに來たと語つてゐるが、村上理事の入城は一般に多大の衝動を與へてゐる、卽ち

一、滿鐵が滿洲國三新線建設及び委任經營確定直後のことゝて滿鮮鐵道一元促進の前提である
一、北鮮鐵道連絡運賃率低下につき鐵道當局は異議なきも安奉線經由賃率低下と併行せしむべきであると總督府當局は固執し一歩も讓らざる方針にあり
一、滿鐵としては大連集中政策を解消し、大連、釜山、北鮮の三線を同一賃率になすべき時期に逢着したとして兩當局意見一致を期とするであらう
一、北鮮諸港特に羅津港灣全部滿鐵委管折衝されん

等の見解によりて朝鮮としては村上理事の入城を重大視し、滿鐵改組と滿鮮鐵道一元化は國策上當然實現されるものであるとして、鐵道局中堅の內面的結果に呼應して一般的に輿論喚起の氣運濃厚となるにいたつたので今後の動向は注目に値する

治廢問題研究 奉天代表者會議

【奉天電話】治外法權の撤廢と附屬地の行政委讓問題に關する市民代表者會議は既報の如く二十二日社員倶樂部で開催されたが結局委員會を設け各部門につき研究することになつた

産金買上價格

【新京二十三日發國通】財政部發表＝二十三日より向ふ一週間の産金買上げ價格一五二圓九角五分

投書歡迎　五十行以内　中傷はさらず

稅關の課稅　須賀子

◇私の敬愛する友人は內地より某工業會社長と友人の關係にある爲販路を新興の滿洲に求むべく工業會社製毛羽根蒲團を見本として三個奉天局宛送つて來ました代金は一枚十二圓と十八圓と三十三圓の三個を小包を以て送附しましたが之に對し稅關では一律に三個共一個に對し金六圓三十錢宛の課稅をしてありました、賣價十二圓の物品に六圓三十錢の稅金は聊か意外とする處であります、其れ許りでなく三十三圓の品に對しても十二圓の品と同率の課稅とは聊か驚かざるを得ません。

◇其上驚いたのは新京局宛三十三圓の前記同樣羽根蒲團を內地より同時に二個送りましたが其御物には僅かに金七十三錢より課稅がしてありませんので只呆然たらざるを得ません、無鐵砲なる奉天局着の荷物は受取りを拒絕し內地に返送しましたが敢て稅關當局の御教示を願ひます。

お答へ　小包番號其の他が不明の爲め具體的御答は出來ないが價格の異つた品物に對し申告價格が正當なる限り同額の課稅をする事は絕對にないが郵便局に於て差出人及名宛人が同一なる場合其の稅額を一括して通知書を發行した時代が有つた故其の邊に何か誤解が出來たのでないかと思ふ

御申出の奉天宛三個の小包郵便物は何れも稅則番號五三七の（C）を適用し正稅從價三割故其の稅額は左の通になる

	價格		稅額
價格	一二圓	％三〇	三六〇錢
同	一八圓	同	五四〇錢
同	三三圓	同	九九〇錢
計	六三圓	同	一八九〇錢
一個平均			六三〇錢

なほ右稅額の外に正稅の五分に相當する賑災附加稅を課徵す、次に新京宛三十三圓の同品に對し金七十三錢の課稅云々とあるも國幣七十八錢以下の關稅は之を免除するとになつて居るから御申出の樣な事態は起り得ない尙將來斯樣な場合は稅付郵便物到着通知書面の報告番號及小包番號を具し當方又は配達郵便局へ御遠慮なく御申出を願ひたい（大連稅關郵包科）

關東州廳に勅任知事 市政擴充案大綱可決 廿二日大連市會全員協議會

大連市會では二十二日午後一時半より市政擴充に關する全員協議會を開催、既報の調査委員において起草した左の如き「關東州內行政機關の組織變更及び市政改革要綱案」を提示して愼重審議の末、原案通り可決した、その內容は豫想の如く從來の市政擴充案と大同小異であるが市會においては二十三日午前九時大內議長、相川、小野、有馬、高塚各議員が旅順に菱刈長官を訪問提出して當局の參考に資し民意尊重を懇請する筈

●關東州內行政機關の組織變更及市政改革要綱●

一、關東廳を關東州廳に改め其の位置は之を大連市に置くこと
一、關東州廳に知事を置き勅任官とすること
州知事は駐滿全權の指揮監督下に置くこと
一、大連民政署を廢止し其の所管事務の一部は之を關東州廳に、一部は之を大連市に移管すること
一、市の區域を擴張し周水子、海猫屯、西山、欒家屯、小平島、嶺前及老虎灘の各會は之を市に編入すること
一、大連民政署の所管事務中大連市に移管すべきもの左の如し
學務、社寺、兵事、商工、殖產、印鑑證明、社會事業及水道に關する事務若しくは事業等苟くも地方自治體に於て施設經營又は處理すべき性質を有する事項
一、關東州地方稅、營業稅、雜種稅を市に移讓すること
一、前項の外直接國稅附加稅其他市稅を賦課徵收すること
一、大連市內に於ける道路、下水溝等の新設、改修及之に附帶する所要經費は從來通り國庫支辨として關東州廳に於て施行し其後の維持管理（補修、街路の除雪及び掃除）等は之を市に移管すること
一、市をして新に戶籍に關する事務を管掌せしむること
一、地方自治團體として施設經營すべき性質を有する公共的事業にして現に關東廳、水產會、農會其の他民間等に於て經營し又は經營せむとする事業は左の通り市の事業として移管し又は統制を圖らしむるの方針を採ること
1、盲啞學校、家政女學校、商業學堂及び青年訓練所は之を市に移管すること
2、魚市場、電燈、電車、バス瓦斯及び家畜市場等の事業は市をして施設經營せしむること
一、州政制度改正に關する委員會を設け民意を聽取せられたきこと

歐亞連絡貨物の保稅輸送具體案 滿鐵、滿洲國側に提示

歐亞連絡貨物および手小荷物について保稅輸送をなすべき計畫が滿鐵と滿洲國財政部との間に折衝されつゝあることは既報のごとくであるが、これがため新京に赴いてゐた山口營業課長は二十三日歸來した、この交涉によつて大體において明年六月の歐亞連絡會議に提出實行に着手すべく內定を見たが問題となるは寬城子積替へを技術的に如何になすべきかで、若しこれが完全に行はれざれば保稅品として通關した貨物又は手小荷物が一種の脫稅品として滿洲國內に潛入する虞があり、又通關手續においても多少複雜且つ煩瑣となる點もあるので、これら具體的取扱方の規定について滿鐵において案をつくり近く滿洲國政府に正式に提示しその上で最後の決定を見ることになつた、右について山口營業課長は左のごとく語る

本問題は久しい懸案だし、これがないためばかりに歐亞連絡手小荷物や貨物が陸路を經由せず非常に不自由をして來たのだが來年からは是非とも實現したいものだと考へてゐる、技術的には寬城子積替へがあるので特殊のコンテナーを作るか、それとも封緘を嚴重にするか等について更に十分の調査立案をしてから更に滿洲國政府に持つて行くことになつた、これが實現すれば今までわざ〳〵海路を長い日を要して送られてゐた手小荷物が陸路を利用することになり殊に對歐輸出入貿易のサンプル類や小量の貴重貨物などはこの經路によるものが多くなり、その利便は少なからざるものがあらう

北鐵蘇聯幹部に 運賃値下を要望 哈市經濟團體から

【ハルビン特電二十三日發】日滿經濟團體代表は二十三日朝十一時張副管理局長立會の上ルディ北鐵管理局長に、午後一時李督辦立會の下にバンドウラ副理事長代理に會見、運賃値下げを要望した

特產物共販具體案 黑省當事者決定

【ハルビン特電二十三日發】黑龍江省における農村の振興をはかるため大豆に對する金融をはかり大豆の保管、委託販賣をなし農民の賣り急ぎを阻止して相場の下落を防ぐを目的とする特產物共同販賣會設立については略各方面の意見一致したので、二十二日中央銀行傳家甸支店樓上に特產協議會を開催、綏濱、湯原、木蘭、東興、通河各縣の縣長、參事官、商務會代表六十名參集、最後の研究をなし左の通り決定した

共同販賣會は省內二十四ケ所に分會を設け確實な糧棧又は中央銀行を指定して農業倉庫を設け委託された大豆は國際が保管事務をとり中銀が販賣事務に當る國際の發行した倉庫證券により中銀は春播資金には時價の八掛その他には七掛で低資（日步二錢三厘）を融通する

滿洲發明協會創立 大連商議て協議會

滿洲工業所有權の保護獎勵並にその完備を目的として內地では明治三十七年十二月帝國發明協會が創立され、工業所有權の確立に偉大な貢獻をなしてゐるが滿洲にてはこの種機關なく數年來商工業者間に發明協會の支部設置或はこの種機關の設立が熱望されてゐたが滿洲國の商標法實施によりこの機運が益々釀成されるに至つたので高田友吉、村井啓太郎、矢橋香藏の三氏が世話役となり關東廳當局と種々懇談の結果愈々滿洲發明協會を創立することに決し、來る二十六日午後三時より大連商工會議所に於て滿洲發明協會創立に關する協議會を開き種々意見を交換することになつた、尚ほ同會議には關東廳より日下內務局長、山中商工課長等も出席する筈である

御降誕を壽ぎ奉りて 至誠天に通ず 永井拓相の慶祝謹話

【東京特電二十三日發】永井拓相謹話

全國民が擧げて皇太子殿下御降誕をお待ち申上げたところ、幸ひ至誠天に通じて御降誕となり天津日嗣の益々榮えさせ給ふことは眞に歡喜に堪へないところで我々は心から天壤無窮の皇運を祝ひ奉るのである、私は御祝辭を申上げるために朝九時參內したが、御車寄には自動車所狹きまでに輻湊し、宮城前の大廣場は歡喜奉祝の群衆を以つて滿たされ一種言ふべからざる感情に打たれた、實にわが萬民のひとしく奉戴し奉る日の皇子が昇る朝日とともに御生誕あらせられたことは譬へんやうもなき莊嚴さを感ずるのであつて、建國の大精神は我々の胸の中にヒシ〳〵と湧きあがり皇國の前途を一段と慶祝するの念を禁じ得ないのである

滿洲國の民衆も齊しく慶祝 遠藤總務廳長謹話

【新京電話】遠藤滿洲國々務院總務廳長は謹んで語る

洵に御喜びに堪へない次第であります、長い間御慶事を御待ち申上げて居りましたが親王御降誕遊ばされ洵に喜びに堪へませぬ、天皇、皇后兩陛下、皇太后陛下の御滿悅は申すも畏く、皇族方の御喜びもさぞかしと拜せられ、殊に永らく親王御降誕を御待ち申上げし民草は畏れながら欣喜雀躍の至りと推察致します、滿洲國においてもこの程御慶事御近きを拜承し要人連も心ひそかに御待ち申上げて居りましたところ、御降誕の吉報を得一同更に御喜びを申上げて居ります、政府としてもこの御慶事に對し深甚の敬意を表すべき手筈も整へられ、公報のあり次第正式に奉祝の意を表します、なほこの報道が滿洲國三千萬民衆に傳はつた時恐らくは善隣日本の御慶事に對し齊しく御喜び申上げることと存じます、また公電に接して居りませんからこれだけ申述べ奉祝の意を表する次第である

林總裁謹話

【東京特電二十三日發】林滿鐵總裁は御慶事の報に、直に參內して祝辭を言上したが、退出後左の如く謹話した

九千萬國民がひとしくお待申上げた甲斐あつて、皇太子殿下御降誕あらせられ、我々國民は眞に歡喜の絕頂にある、皇室の御繁榮益々加はらせられ、國家の前途愈々榮光に輝き渡ることを衷心より欣喜してこゝに謹んで奉祝の微意を表する

奉天官民代表 御祝辭奉呈

【奉天電話】皇太子殿下御誕生の喜ばしき報に接し蜂谷奉天總領事は在奉官民一同を代表二十三日午前十一時三十分左の如く宮內省に御祝辭を奉呈した

天皇陛下
當地官民一同を代表して謹んで親王殿下の御誕生を賀し奉り併せて天機を伺ひ奉る
右御執奏を乞ふ
皇后陛下
當地官民一同を代表して謹んで親王殿下の御誕生を賀し奉り御機嫌を伺ひ奉る
皇太后陛下
當地官民一同を代表して謹んで親王殿下の御誕生を賀し奉り併せて御機嫌を伺ひ奉る

削減の報に驚く關東廳 淸水土木課長上京

關東廳の新規要求豫算が三分一に減ぜられたとの情報あり關東廳よりは上京中の中村財務局長、水谷文書課長との間に電報を以て種々と紹介を發し中村、水谷兩氏は必死となつて豫算通過に活躍してゐるが削減されたと云はれる土木關係の說明をなすべく淸水土木課長は急遽二十三日大連發の飛行機で上京、中村局長と協議の上詳細な說明に當る事になつた、右に關し淸水課長は語る

別にこれといふ重要な用件があるわけでもなく、久し振りに上京することにして居つたところ中村局長より豫算のことで電報等を受けとつたので急に出發する次第です何が削減されたのか電文だから判然としないが、私が說明すれば大體の諒解は得るものと思ふ何にしろ非常時豫算だから難かしい、尚歸廳は一月十二、三日頃の豫定である

五品株主總會 年五分配決定

大連五品取引所では二十三日午後三時半から株主總會を開き本年度下半期決算（年五分配當案）の承認を求めたが櫻內理事長より皇子御降誕に對し奉祝の辭を述べ議事に入り原案通り可決した、利益金處分左の如し（單位圓）

▲當期利益金七四、八四三▲前期繰越金一四、一六一▲合計八九、〇〇五（右處分）▲法定積立金三、八〇〇▲役員賞與金五、〇〇〇▲株主配當金（年五分）五〇、〇〇〇▲後期繰越金三〇、二〇五

人事

▲小原儀政氏（しあとる丸事務長）新任挨拶のため二十三日市內各方面歷訪
▲金丸富八郎氏（奉天取引所信託會社專務）二十三日午後十時發列車で歸奉
▲金璧東氏（新京市長）二十三日午後四時二十分發列車にて歸任

待ちに待ち奉つた皇太子殿下の御降誕、各地へ飛電、サイレン、號砲、歡呼ラヂオ放送、大內山の內外の聲に滿ち渡る▲九千萬民衆、知ると知らざるとお目出たう〳〵、口から耳へ、目から目へ、ニコ〳〵の此の一日▲此の目出度き日、第六十五議會召集、既定の手續無事終了、如何なる目出たぶりを示すかは來年になつてから▲全國に渡つての赤組織、殆ど殘りなく檢擧され、此程になつて續々記事解禁、發表される▲隨分執拗に、細かい所まで行き渡つてゐる、司法の働きでは後から追ひかけるだけで、防ぎ切れぬはいふまでもない▲どうしても政治と敎育に防止法を求めねばならぬのだが、此方面では司法部ほどに活動を見ないのは不思議だ▲やらぬではないが、お座なり的で眞劍でない▲チャムス移民にかんばしからぬ事實ある時鏡泊學園の中にも面白からぬ事實が持ち上つてゐる▲何れも試驗的のものたるは、當時吾々の指摘した所で、それだけに當事者の計畫にも實行にも、愼重な注意を希望したのだつた▲併しながら、順調に、何事もなく進行するといふことの有り得ないことも、亦指摘した所であつた▲矢張り誠意正心だ躓いたら更に反省して、正心誠意を更に奮ひ起すことだ。

市況（廿三日）

株式　東京五品高で當市も昂騰

內地後場休會材料薄で氣乘薄乍ら當市五品は東京高につれ先物七八十錢高、延三十錢高、東新は八圓臺の弱保合に引けた

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
東新	寄	—	八〇〇
東新	引	—	八〇〇
五品	寄	—	二五八
五品	中	—	二五九
五品	引	—	二六〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二五五	二五六	二五五	二五六
新豆	—	一六五	一六五	—
電話	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
東新	七八九	七八九	七八八	七八八
滿鐵新	—	六一〇	六〇九	六〇九
日產	—	二八〇	二八〇	二八〇

◇羅取引

銘柄		
商取	一五四	一五五
滿鐵二新	一四九	

特產　買戻し多く大豆昂り

後場大豆は邦商及び南支筋の買戻しに昂り商狀を辿り豆粕も邦商の買に强調を呈し豆油は保合、高粱は賣物ありて軟調を辿つた

◇定期後場（單位錢）

▲大豆（昂り）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二百七車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（堅調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十二萬七千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	九五	九五	九五	九五
二月限	九〇	九〇	九五	九五

出來高　六千五百箱

▲高粱（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三十五車

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	三五〇〇	三五一〇
出來高	二百車	
普通（袋込）大豆（裸物）	三四一〇	三四三〇
出來高	三萬枚	
豆粕	一一四〇	一一四〇
出來高	十車	
豆油	九二〇	九二〇
出來高	二千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　材料薄で弱保合

後場材料薄と休日控へに利喰ものあり二、三十錢安と引緩んだ

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一二三五	一二三五	一二三五	一二三五

出來高　期近　二百卅四萬五千圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一二三六〇	一二三六〇	三三五
二時	一二三四五	一二三六〇	一〇三三五
三時	一二三六〇	一二三六〇	一〇三一〇

出來高（銀對金　四十萬六千圓 銀對洋　二千圓）

商品　綿絲寄高　蔴袋小聢

●蔴袋●　前場の蔴袋は小聢り商狀を呈した

銘柄	約定期	値段	枚數
鐘紡	一月限	三七六	一〇〇
同	同	三七四	一〇〇
同	同	三七五	二〇〇
同	二月限	三六七	二〇〇

出來高　六萬枚

家庭

日嗣の皇子
輝やかしく御降誕
畏し兩陛下の御慈愛

二十三日午前六時三十九分、めでたく皇長子として御降誕遊ばされた皇子殿下は申すまでもなく帝國憲法に定め給ふところにより、光輝ある皇位を御繼承あらせらるる皇太子殿下にましまし、また東宮とも申上げ畏くも聖なる御聖體に渉らせられます滿御七年に達せられたる後、皇……

年に達せられたる後に陸海軍の少尉に御任官軍籍に入らせ給ひ、皇室典範の御定めにより、滿御十八年を以て御成年に達せさせられます、皇太子殿下晴れの御盛典たる立太子の禮は立儲令の定むる處により後に御期日を定め給ひ、勅旨によつてこれを行はせられる、この御儀は皇太子……

天皇山陵並びに多摩陵に奉幣の儀と共に賢所大前におかせられて嚴かに晴れの御儀を擧げさせられる次第であります、かくて御儀を終へさせらるれば更に宮中三殿に謁するの儀、三陛下に朝見の儀の後、内外の臣僚百官を宮中に召され盛大な御饗宴を催される、又新皇子殿下御成長……

皇子殿下の御養育
一入御心をくだかせ給ふ

日嗣の皇子の御身位輝かしく御降誕遊ばされた皇太子殿下の御養育に關しては　天皇、皇后兩陛下におかせられても一入大御心をくだかせ給ひ、畏き御旨を拜し湯淺宮相、鈴木侍從長、廣幡皇后宮大夫等はその方針について愼重考慮申上げてゐるが、滿御六歳に達せらるれば皇族就學令により學習院初等科に御入學あらせらるゝ次第であるが、その後或はその以前の適當の御時期に新に官制を御制定、東宮職を設置し、民間より徳望高き人格者が東宮大夫、東宮侍從長以下の職員を拜命御養育に奉仕する筈で、なほこのほか東宮御學問所を設置せられて東宮としての御學問を修め給ひ、又陸海軍武官に御任官の上は東宮武官長、同武官等が御附き申上げ文武の道を御輔導申上げる趣きに……東宮武官長以下御附の職員の任命を見る筈であります。

日本棋院秋季大手合戰譜

光榮の兩御乳人奉仕　野口善子（上）進藤はな（下）兩女史

特に御贈答向き品揃ひ　大連　森洋行

樂しい冬休みが來ました
惡習慣を矯めるに最もよい機會
學校側から家庭へ

クリスマス、お正月、追羽根、双六、スケートと數々の樂しい夢をのせて子供等の待ちこがれた冬休みがやつて來ました。今年は二十四日が日曜、二十五日が祭日と二日のオマケがついてお正月の七日まで恰度十五日間のお休みですが、この冬休み中のお子たちの教育に就て學校側から家庭に對する希望を大連大廣場小學校の鈴木校長にうかゞひました。

冬休みに限りませんが長い間お休みがつづきますと兎角規則的な生活が打壞され、學科の復習も怠り勝ちになり、起居飲食の時間も束縛から免れるために却て體力も氣力も衰へ勝ちです。ことに年末年始はどこの家庭も忙しくて平生は割合に規則的な生活をしてゐる家庭でも來客や其他の雜事に煩はされ易い時ですから、餘程注意しないと子供たちに惡い習慣をつけたり體をこわさせたりすることがあります。學習に就ては毎日時間をきめて復習させること、不得手な學科は特に周圍の者が氣をつけて扶けてやる必要がありませう。日誌をつけたり書初をさせたりするのもよい事でせう。

早起　早寢早起の良いことは誰も知つてゐますが來客やカルタ會などで家中が晩くまで賑やかでは子供だつてなかなか寢つかれますまい。大事なお子たちの爲に、そして一家の健康のためにお父さんもお母さんも早寢早起を實行して頂きたいものです。

食べ過ぎや間食から胃腸を害するのも冬休みが一番多いのです。お正月は四六……

……遊びよりもなるべく戸外の運動を奬勵すること、スケートなどは最も理想的な運動でせう。外へ出て羽根つきや凧揚げなどもよい遊びですがお正月は人や車の往來がはげしいから危險なところや人の邪魔になるところで遊ばぬやう心して頂きたいと思ひます。

家事　冬休みは又家事の實習や自立自營の習慣を養はせるのに最もよい時ですから自分のことは自分でするやう、殊に女の子などなるべく來客の接待や家事の手傳ひをさせて頂きたいものです。すべてお正月は誰も心のあらたまる時ですから、今までの惡い習慣を止め、良い習慣を養ふに最もよい機會です。このチャンスをうまくお子たちの教育の上に運用してお子たちの自發的な實行を促したいものです。

夜具の裏地　夜具の裏地はえび茶のナフトル地が一番よいナフトルは輕くて、えび茶は陽にさらしても褪色の度がないから。

お正月の門松とお飾り
一夜飾りはいけません

正月の儀式は家々國々の傳統や風習によつてそれぞれ同じものではありませんけれど、大體門松をたて、お飾りをしお雜煮を頂くといふ大もとには變りありません。事務的に行事を行ふと形式ばかりの虚禮になります。いくら生活改善をはかり手を省いて簡單なものにしても、その底に流れる精神を忘れて過ごしてしまふ……それはまことに情味の足りない潤ひのないものになります。門松の大きいのばかりが立派ではない、清い心でこれを壽ぐことが出來るものをおこしらへになるのが一番肝腎の事です。

門松は大體松を中心に、おめでたい竹梅を添へ注連繩を張る事になつてゐますが、その心さへ出てをれば松の小枝に輪飾りでも添へて門口につけておくのでも充分です。身分々々を考へて餘り仰山な門松も表に出るものだけにどうかと思ひます。その他小松や輪飾り、御幣等を井戸、裏木戸、勝手口等につけますのも新年らしい嚴粛さを感じさせてよい事だと思ひます。たゞ。それにお供へをつけて井戸端だの臺所、便所にまでお餅を置く習慣もありますが缺食兒童まである今の世の中を考へればいたづらにあさは棄ててしまふやうなその事はどうかと思ひます。

次に正月の内飾りといへば先づ客間の床の間に正月にふさわしい掛軸をかけ、三寶にのせた鏡餅を飾ります。この鏡餅を飾るのは我々が生きてゆく所に一番必要な食物を祭る意味ですから主食物を中心に海山の食べものを代表して昆布、橙、串柿、勝栗、海老かや等の縁起のよいものを飾ります。先づ三寶の四方に半紙をたらし洗米をしきつめ裏白、ゆづり葉昆布を敷き、お鏡を置きます。お鏡の上には橙を重ねますが丸くて落ちやすいものですから太い楊子……

華やかに飾るには……で餅と橙に刺して止めてお……に海老をのせます、これも……すいから太い楊子を腰にさ……にさし更に橙の後から紅白……をかけてむすんでおきます……て御幣、ほんだわら、熨斗……等で飾り鏡餅の周りには……栗、干柿、黒豆、柑子等を……す。鏡餅は床の中央に置き……横には松、竹、梅、南天、……よう、おもと等のめでたい……けておきます。これらの飾……は俗に一夜飾りはいけない……れてゐるやうに押しせまつ……日にあわてゝしないやうに……りよくやつておきたいもの……ます。

本社特選　新棋戰（其九）　先七段△溝呂木光治　七段▲宮松關三郎

土居八段講評

萩原七段解說

大連　JQAK

東京　JOAK

戰の跡

村民の好意に酬い愛護村に施設

農作物、家畜の優良種を供給、農事改良機關を擴充

【奉天】鐵路總局にては各國線に鐵路愛護村を設けたがその趣旨に報ゆるためそれ等村民の産業の改發と福利の増進を目的として大豆、水稻、豚、羊の優良種を滿鐵試驗場から讓り受け現物交換の方法により愛護村民に配付することゝなつたが、大豆は瀋海線山城鎭驛以北、吉海、四洮、鄭通線水稻は奉山、瀋海、吉長、吉敦の各線兩側五キロ以内で本年中の配付數量は大豆二十三萬六千瓩、水稻四萬八千瓩である

又種豚は優良種二百頭を貸付けの方法により奉山、瀋海の兩線に配付中で内半分は既に終り殘部は本年中に配付の豫定で羊は優良種千五百頭を既に購入し四洮、洮昂沿線に貸付けることゝなつた

尚來年度は興城試驗場を改革擴張して園藝試驗場となし一方牧畜方面は山城鎭の種豚場外に奉山線沿線に種豚場、洮昂線沿線に種羊場各一ケ所を設ける筈で産業科では大馬力をかけてゐるが本局科員は僅か四名のみで大童となつて努力してゐる

開魯赤峰間道路の調査班出發す

四月末頃工事に着手

【奉天】洮南國道建設事務所長嶺川藤太氏を首班とする國道局踏査隊十八名は通遼赤峰間國道建設の下踏査を行ふ目的を以て十二月十六日開魯に到着し開通間乘合自動車三臺に分乘し十八日早朝縣城を出發したが約一週間の豫定でバーチル廟より烏丹城(全寧)を過ぎ赤峰迄の道路を調査する筈で縣參事官寺田茂七氏も加入同道することに決定した、明年度建設豫定道路は國道局の意見としては滿鐵經濟調査會の意見を參考として通遼より開魯に至り開魯より西方バーチル廟經由稍西南に南下し、烏丹城に出て赤峰に達する豫定であるが寺田參事官は開魯林西の緊密な經濟關係を考慮に入れ開魯林西間を直通せしめ林西より赤峰に至るべく主張したが何れの徑路をとるかは踏査の結果決定する模樣であるなほ該國道建設工事は明年二月より通遼及び赤峰の兩方面より漸次開始し四月末より工事に着手大同四年六月までに完成の見込みである

營口の麥粉取引

七百萬袋臺に垂んとす

【奉天】昭和八年度における營口港を經ての麥粉の取引も遼河結氷と共に殆ど終りを告げたが開港期當初の豫想通り昨年度の四百萬袋臺を突破し七百萬袋臺に到達せんとし又最近日本物は上海物を驅逐……

成金夢反映して？分析所大繁昌

内ものになるのは…

【奉天電話】滿洲インフレ行進曲は金銀銅鐵等を埋藏する數千年來秘められたそれ等の寶庫を如何にして開くかにあるが、それをはつきり區別して慾の人に科學の力で正しい認識を與へてゐる殿堂は實業廳鑛務科所屬の鑛物分析所の一室である山根科長の話によると分析依頼を開始してから二百餘件の申込があつたが殆んど實績としては良い成績を擧げて分析

一件のものは一件二圓で同時に提出したものは一件毎に一圓を貰つてゐるが依頼は可なり多いと滿鐵中央試驗所にも鑛物科があるから分析依頼してゐるがそれが最近石炭の分析を依頼したところが鑛務科の分析よりも異つたのが回答されて來たので一應念のため九州大學に依頼したところ實業廳の分析と同一の表が回答されて來たその外斯うした實例が二三あるので實業廳の分析試驗は決して滿鐵中央試驗所に劣らぬといふ折紙を付けら

れた譯である

分析室にのぞいてゐると入口には奉天省の各縣から送られて來た鑛石炭を始め各種の鑛物がズラッと硝子箱の中に標本として並べられてある海城の滑石、硫化鐵、蓋平の苦土滿俺、寛甸の石綿、遼陽の雲母、石炭等々滿洲には有ゆる鑛物資源が埋藏されてゐるのだといふほど飛びつきたい成金の夢が浮ぶ、技師能勢岡國治、程鴻志の

兩氏はそれ等の鑛物に對する及落の價値を判定する試驗官らいろ〳〵の分析試驗を依來ます、こちらでは分析るといふ叱言を聽きまして今日まで遲れたことはです

と前提し

分析してゐる者にとつて興味を感ずるのは金です……から銀、錫、亞鉛、石炭……した、銀、亞鉛等も可成……分析依頼は既に二十件に……やうですが、金は十萬分……銀は千分の一を單位とし……れにより變質しないもの……がされないとしてゐます

と、五%を變質した金粉を……れた「これ位なら採算は……れ」と丁技師

この分析器械及びその他……品は逆産で東北大學の研……あつたものを沒收して分……使つてゐますが、鑛石は……

暮迫る街　新京銀座にて

小口物までとは餘りに非道い

特産物の輸出手續きにつき取敢ず滿鐵に請願

【四平街】滿洲國財政部は滿洲特産物脱税防止の方法として滿鐵會社と協定し今後滿鐵線に依り輸出する特産物に對しては總て滿洲國税捐局税票(納税票)を附することとし税票なき特産物は一切取扱はぬ事に決定、去る二十日より實施すべく當地特産商に通報し來れるより此の拔打的納税規定に對し一般特産商は口を尖らし非難の聲をあげ二十一日晝間は斯界の巨商として夙に博名な昌圖公司に夜間は滿鐵倶樂部に會合對策を議する處あつたが結局左の如く請願する由である

一、大量輸出に納税はよいが小量小口物にまで一々納税することは事務上複雜なるのみか速達を誤ることになる故簡捷方法を考へて貰ひたい

一、通知と同時に規定を實施することは餘りに酷である、故に現在驛に保管中のものには從來通りにして貰ひたい

すべしとの豫想は明に裏切られ本年に入つて日本物の取引は殆ど金建を以て爲された關係と上海の原料安、金銀兩爲替の變動の差及び支那の奥地に於ける購買力の減退及び上海方面の治安稍安定せるため出産能力の増進を來し自然生産過剩の製粉を治安維持の途上に在る滿洲農理間の販路を開拓したのによるものである、然し本年のストックが昨年同期に於けるものに比し稍高率を示すのは營口過爐銀の整理により公定換算相場四兩を國幣一元に決定したにより契約破調に基く引取澁滯せるによるものゝ樣である

▲十二月六日現在

日本物	一、七三〇、〇二八袋
上海物	四、五六七、四五〇
計	六、二九七、四七八

▲ストリック

日本物	二九五、一八二袋
上海物	一、四〇二、七二〇
計	一、六九七、九〇二

春耕會議

奉天省で開く

【奉天】奉天省各縣の本年度農産物收穫は非常な豐作にて價格は著るしく暴落し農村は非常に困窮し春耕貸款の返濟及び春耕にも差支へる状態にあるので省公署においては明年一月各縣長及關係代表者を召集して春耕會議を開催し對策を協議するといふ

各地寄々

◇鐵嶺　當地株式會社……は二十五日株主總會を開……下半期の決算報告を行ふ……業績著しく良好にして當……十萬圓を超え株主配當は……分といふ好成績である

◇鐵嶺　過般本署において……された巡査部長試驗受驗者……であつたがそのうち第一……筆記試驗に合格したるは……高、内川、本田、園師の五……あつた、右合格者に對して……二十六日本試驗が執行され……

◇營口　太田營口領事は……日午後四時三十分より官邸……て日滿要人百餘名を招待し披露宴

夜間は密輸入白晝は賭博

瓦房店切っての親分復縣警務局で檢擧

【瓦房店】復縣警務局では十二月二十一日復縣管内第二區宮房劉屯の首魁孫壽昌宅を不意に襲撃し大賭博開帳中檢擧した、同所附近の無頼漢は夜間は密輸入、白晝は賭博を常習としてゐるが誰しも後難を怖れて警察に密告する者もないので闇に乘つて益々大規模の賭場を開き孫は界隈切っての大親分で負けても勝つても一割の寺錢を捲き揚げてゐた

是れを探知した劉刑事は早速警務局に急報した同局では時を移さず有山、橋本、岡本の三指導官は武裝警察隊三十餘名をトラック二臺に分乘し士氣を鼓舞して疾風迅雷砂塵を蹴つて午後七時現場に到着同家を包圍し先づ表門に張り番をしてゐる王某を逮捕し表の入口には岡本隊裏の……

拳銃强盜

宵闇の鐵嶺に

大洋二千餘圓を强奪逃走

地團駄踏む警察官

銀盤に踊る姿

營口小學校スケート場結氷し兒童等嬉々と戲る

【營口】營口小學校々庭のスケート場は先頃より土工を起し……注水して凍結せしめたところ……一日中にて完全に結氷し二十……より生徒に滑走せしめ晴れる……季野外運動の唯一として大人……に重寶がられ殊に營口におい……

〝リスの木渡り〟拍手のあらし

華やかな兒童學藝會

廿三日熊岳城公學校

【熊岳城】熊岳城公學校では……

貔子窩の落花生生産高

【奉天】貔子窩に於ける落花生生産高年産額は植付段別五千町歩に對し約十四萬五千石で内管内消費量三千石を除き……一、二萬石を歐洲(主として……ツ、デンマーク、フランス等)……輸出して居たが最近世界經濟……のため各國關税壁の高揚を來……又一面各地に於ける植付增加……

奉天鐵西工業地貸下げ状況

本年中では唯の八件

……中止五件、解氷期を待つて契約せんとするもの二件、目的土地協定中のもの一件、統制經濟の指針に基き契約せんとするもの一件、契約文書のみを提出せんとするもの一件、申込者不在のため確答を得ざるもの三件あり以上の事實によつて本年中に契約成立せるものは極めて僅かにして明年解氷期に至れば幾分増加する見込みであるがこれが不振なる原因は日滿經濟統制、治外法權撤廢、關税問題、土地貸下げ料金の關係等によるものであると

惡事を働く店員增加の傾向

雇主の注意を要望

……まで七名の多きに達し、しかもその邦人が勤め先の店員で店の金を横領消費するとか集金を横領行方を晦ますとかの犯行をなしそれが定つたやうに背後にカフエーの女給又は料理店の藝酌婦などの女がある

鐵道〇〇隊

十二日鐵嶺着

【鐵嶺】今春鐵嶺を出發北滿に活動してゐた鐵道〇〇隊は二十二日午前十時半着の豫定のところ途中列車事故のため三時間延着午後一時三分着列車にて再び鐵嶺に歸還したるが驛頭は歡迎の人波で混雜し驛前廣場において成澤〇隊長より歡迎の市民に對して謝辭あり山田時局後援會長發聲の下に鐵道〇〇隊萬歲の三唱ありて解散し將士等は鐵道西兵營に〇隊本部は憲兵隊跡に入つた

傷病兵を慰問

【旅順】日本赤十字社篤志看護婦人會滿洲本部にては二十二日午後一時副部長安藤北子女史及び日下比左乃女史外會員十數名は本部を代表し慰問金及び慰問品を陸軍衞戍病院及び海軍要港部病院に贈り親しく病床を見舞ひ慰問するところあつた、同會においては從來より屢次慰問を續けて居り今回は本年掉尾の慰問となつた

國鐵各線に娛樂品

【奉天】鐵路總局にてはさきに映畫班、演藝班、販賣班、施療班を以て慰安車を編成し本年六月より十一月まで長期にわたり瀋海、吉海、奉山、呼海、京圖、拉濱の各線を巡廻し其後四洮、洮昂線を映畫班が巡つて、鐵路從事員、警備隊員及鐵路愛護村民の慰安に非常なる好成績を擧げて本月十九日歸來したが今回冬季の慰安方法として ラヂオ二十臺、蓄音器三十臺及びレコードを既に購入し局又は驛に巡廻の方法にて貸與することゝなつた

列車中に天然痘患者

【奉天】二十一日午後八時四十分安東發列車にて滿人天然痘患者を發見直に安東事務所に收容したが同驛ではクレゾールで撒布消毒を行ふ外同患者は最後車輛に居たる一般乘客は最後より三輛目に收容隔離する等應急處置を施したが奉天驛に於ても同列車を消毒するところあつた

將校歡迎會

公主嶺で開く

【公主嶺】公會堂增築工事のため延期となつた日滿官民合同當地駐剳各部隊の將校歡迎會は二十一日午後六時美裝を凝らした公會堂に華々しく開催した一同の席定まるや前田地方事務所長の歡迎の辭に對し各部隊の將校を代表し石原〇〇隊長の答辭を終り乾杯餘興として各旅亭の美妓總出場酒間を斡旋し手踊等ありて主客歡談盛宴裡に八時閉宴した

贈答品の小荷物便扱ひ

【營口】滿鐵々道部營業課にては年末年始の贈答品輸送に鐵道小荷物便の取扱ひを開始して便宜を計つてゐる、取扱は十瓩(約十三貫目)まで受付時間は何時でも受付けて受付次第積込んで送り出し着驛では當日中に宛先に無料で配達する筈で運賃其他は營口驛で問合されたら親切に御答へするさうである

三菱モートル

特許密封ベヤリング付
（一回の注油で一年間使用出來る）

品質優秀
在庫豐富
價格低廉

三菱電機株式會社製品
一手販賣
三菱商事株式會社大連支店

關東州一圓特約店
大連市丹後町二十五番地
中村鐵工所營業所
電話（七九八一・六〇一一）番

測量機及製圖用品
大連市連鎖街
内田洋行
電四八五六番

特輯・スピード時代

子供の科學

新年號　三大附録付

素晴しい印刷美！珍らしい科學の大畫報！よく判る科學の解説

特輯　スピード比べ
- 飛行機のスピード比べ……小川太一郎
- 世界の高速度鐵道……橋本新助
- 商船のスピード比べ　大西洋上の競爭……關谷健哉
- 天文界のスピード比べ　物凄い速力……虎尾正久
- 電子、分子のスピード……山本健一
- 風の速さ、雲の速さ……國富信一
- 物理學のスピード比べ……二神哲五郎
- 装甲自動車と戰車の速度……吉岡善四郎
- 輪轉機のスピード・アップ……天野俊一郎
- 動物界のスピード比べ……阿部余四男
- 化學界のスピード比べ……山本健一
- モーターボートとヨット……天野俊一郎
- 植物界のスピード比べ……岡現次郎
- 地震波のスピード比べ……國富信一

- ●航空寫眞の撮り方……加藤尚雄
- ●鐵道物語密林の鐵道……本島三郎
- ●無電王マルコーニ侯を迎へて……苫米地貢
- ●少年航空兵の話……渡邊一英
- ●二百吋天體望遠鏡が發明されたら……堀内三郎
- ●電話機を作つたベル……本間文人
- ●電氣で肉造さる世界……小川清雄
- ●科學小說實驗室の殺人……宮司辰雄

科學グラフ
- ▽宇宙線とオリムピック
- ▽石油工業
- ▽旭日に浴する霧島
- ▽大鯨進水式
- ▽無電王マルコーニ侯
- ▽お腹に風穴の開いた軍艦
- ▽大組育市のパノラマ
- ▽赤外線活動寫眞
- ▽新記録を作つたZ伯號
- ▽火の吹く「白い島」
- ▽パナマ運河
- ▽大流星雨の壯觀
- ▽大昔と遺れた自然の藝術
- ▽恐ろしい龍巻の群

本紙製作獨特記事
- ▽たのしいお正月の遊び方
- ▽電氣材料とその使ひ方
- ▽模型蒸汽タービンの作り方
- ▽一等巡洋艦那智模型の作り方

別冊附録　陸上交通機關寫眞帖
第二附録　天體觀察の一年
第三附録　米國最大蒸汽機關車模型設計圖青寫眞

大附録共　金六十錢　送料四錢五厘

東京・神田・錦町・一
振替東京六五六七番
誠文堂

高橋内科小兒科醫院
大連市聖徳街三丁目
電話一三九二一番

リンゴ・ミカン
歳末大賣出し
風味品質自慢の旅順リンゴ
- 國光　一貫目　七十錢
- 同次品　一貫目　二十五錢より
- 大國光　一貫目　六十錢
- ミカン　小箱一函　五十錢より八十錢
- 大箱（石油箱）一函　七十錢より八十錢　三圓二十錢より

其の他各種果物籠詰、箱詰等特價提供

岩代町三八（實館前横通）
晩香園賣店
電話八三一五

滿洲日報　廣告部電話四四九一番

青竹
門松用新荷着案内
奥地の御注文は成るべく早目に…
火持ちのよい瓦斯のない徳用な内地極上木炭
木材、造作品、ベニヤ板各種、青竹、木炭、杉丸太
昌隆公司
大連市榮町二番地
電話八三九四番

正月西洋料理
皿盛、重詰
毎年御高評を得て居ります
今年も是非御用命願ひます
（御電話次第參上致します）
吉野町七二
大連亭本店
電話五四三五番

太陽ホテル

拾二月二十日開業

國都新京にて顯然光るホテルの名は餘りにも輝かしい完備した近代的諸設備落ち付きのある和室の外に洋室を多く設けました
誠意溢るゝサービスと低廉なる料金

グリール
御會食にも適當な設備を持つて居ります御料理は材料の新鮮さと調理者の妙技を御鑑賞願へれば幸ひで御座います
簡單に午餐を取るさいふ事は在來のホテルでは出來難い事でした當ホテルでは設備材料共に此の點に十分考慮を加へて居ります
精々御利用を願ひます

新京永樂町一丁目九
電話四九九七九番
經營者　小泉專治

●頭の疲勞
執務、勉強、徹夜、痛飲の翌朝、過勞時に
ノーシン
を服用せられよ◆疲れてボンヤリとした頭腦は速かに回復し頭はハツキリと
明快
になる◆常備にして安全なる服用と…の疲勞回復藥なり◆全國の藥店にあり●

モミ
一個御買上毎に景品券付
髮洗粉一個宛進呈！

一九三三年の棹尾を飾る
歳暮景品附大賣出し
今年最後の思ひ切つた景品付破格大賣出しです
歳暮の御贈答に・お正月の御用意に…是非御用命下さい

破格提供品
- 婦人子供オーバー
- 洋服
- セーター
- 肌着
- ベビー用品
- 其他洋裝品一切

景品
- 一等　パインミシン足踏式　一臺
- 二等　黒檀鏡臺　一個
- 三等　電氣ストーブ　一個
- 四等　黒檀針箱　一個
- 五等　最新型ハンドバツク　一個
- 六等　極美麗レターペーパー　一冊

磐城町
クラタヤ本店
電五七四八

歳末御贈答用品大賣出し

- 鏡、手ぬぐい、ふり　六〇錢ヨリ
- 珊瑚帶止金具　五圓五〇錢ヨリ
- 美術繍入化粧石鹸　九〇錢ヨリ
- 皮製ハンドバツク　一圓ヨリ
- 鼈甲帶止金具　二圓ヨリ
- 化粧品セツト　一圓五〇錢ヨリ

□日本髮用頭飾品新柄各種豐富取揃へて居ります
□其他實用向御贈答品豐富

御便利な共通商品券一圓ヨリ調進いたします

浪速町
夏川大連支店
電話五二二〇番

歳暮大賣出し
一割引！
奉天支店開店賣出し
連濱靴鞄店
大連浪速町（電八三三二）
支店・旅順乃木町
奉天浪速通一六　連濱支店

佛國　カステロン・ブランデー

佛國斯界の輸出量は第七位なれど品質に於ては第一位を誇るはこれ！

洋服
品と技術は最高級
お召し心地はゆるやかにしつくりと
大連連鎖街銀座通
丁子屋洋服店
電話六八六二七番

●●●今年の●●●
歳暮御贈答品には
滿毛百貨店の商品券
本店・分店・出張所・共通

- 奉天本店●浪速通十七●電話（代表）5511
- 大連分店●信濃町五一●電話（長）4779
- 撫順分店●永安大街十八●電話2091

出張所●安東●新義州●京城●濟津●哈爾賓●新京●吉林●チチハル●洮南●錦州●朝陽●赤峯●奉天城内●東京事務所

？の彼女
彼女の？プレゼント
？・？は來る廿四日より廿六日迄の三日間に解決出來ます
萬誠のクリスマス
大連西廣場
カフエー　萬誠支店
電五七一一六

主婦之友 新年號の大賣行

忽ち賣切れ!! 増刷出來!!

十五大附錄を贈呈

實物を御覧の方は誰方もビックリしてゐます。そして買はずにをれぬ「主婦之友」の新年號です。又もや賣切れ迫る!賣切れ迫る!!

新聞二頁大 額面用附錄 明治天皇の御尊像 和田英作画謹(東京美術學校長)
畫壇の第一人者たる和田先生が約一年間の苦心を以て謹畫し奉りたる國寶的名作

(新聞一頁大 額面用附錄) 皇室の御繁榮
竹の園生のいや榮えに榮え給ふ目出度き御有様を拜し奉る御尊影を贈呈

(新聞一頁大 額面用附錄) 伊勢神宮の御神殿
神國日本の中心たる伊勢神宮を東京美術學校教授の松岡映丘先生が謹畫

(新聞半頁大 額面用附錄) 明治神宮の御寫眞
非常時日本の守りの御神として全國民の崇敬の的たる神宮の大形御寫眞

(新聞一頁半 大額面附錄) 宮城の御寫眞
全日本の家庭に奉掲して日夕奉拜すべき大形額面用御寫眞で大評判です

(新聞二頁大 掛物用附錄) 東郷元帥書の掛物
明治天皇の御製を元帥閣下が謹書された國寶的大掛物でドコでも大評判

(新聞二頁大 掛物用附錄) 乃木大將書の掛物
軍神乃木大將が戰場で詠まれた自作の詩を揮毫されたもので大評判です

新聞一頁半 大掛物附錄 竹内栖鳳先生の「雪の富士」
縁起のよい富士の山を畫聖と稱ばれる栖鳳先生が靈妙なる筆にて描き上げられた傑作でコレ一枚だけでも大人氣です。

(新聞一頁半 大額面附錄) 國寶の地藏尊の御繪像
紀州高野山の祕佛を實物通りの色彩と大きさに謹製したる御本尊を贈呈

(新聞二頁大 額面用附錄) 國寶的浮世繪の美人畫
帝室博物館御祕藏の勝川春章の美人畫を實物ソツクリに謹製した大畫幅

(新聞二頁大 額面用附錄) 伊東深水畫伯の美人畫
現代美人畫の第一人者たる深水先生が犬を配した美人畫でトテモ大評判

(新聞一頁大 額面用附錄) 山川秀峰畫伯の美人畫
深水畫伯と並んで美人畫の泰斗たる秀峰先生が描かれた大評判の美人畫

(新案 別冊附錄) お子様用の童話繪本
雜誌界空前の新案繪本で沖野先生の童話と宮地畫伯の畫とで大評判です

(新案 小形附錄) 新式の姓名判斷
不思議にアタル運命占ひ。西洋で大流行の占ひ方で今度初めての新公開

写眞說明(これは都院の電車の中の光景です。どの乘客も手に持つてゐるものは新年號の「主婦之友」です)

(大評判の五百頁の書籍附錄) 家庭作法寶典

婦人が知らねば恥となる儀式作法の心得約千種を發表した大全集。此一册さへあれば冠婚葬祭を初め如何なる場合の作法でも一目でわかる大寶典の贈呈で大評判です。

- ▲婚禮の作法一切
- ▲吉事の作法一切
- ▲凶事の作法一切
- ▲公式の作法一切
- ▲訪問と接客一切
- ▲手紙の作法一切
- ▲挨拶の仕方一切
- ▲饗應の作法一切
- ▲給仕の作法一切
- ▲料理の食方一切
- ▲服装の作法一切
- ▲化粧の作法一切
- ▲年中の行事一切
- ▲贈答の作法一切

開運の大黒樣と錦紗の福財布が 壹萬組當籤する大懸賞

ハガキ一本で誰にも出來る大評判の大懸賞。壹萬體の大黒樣の中には黄金製のものが百體だけあります。新年の緣起祝ひに御應募ください。

八十錢 (送料は二錢) 東京神田 振替一八〇 主婦之友社

造花 花環 徽章・装飾・材料 はらや 大連近江町西広場角・電三一九一〇

門専科眼 王仁医院 大連市西通(向中橋広西盛京) 電話六七五二番

特に冷水にもよく溶ける點は全く御便利! 一個十錢 仁丹石鹸

内科専門 大連市駿河町満銀横 志摩醫院 電話七八六九番

弓弦の響きも勇し 古書讀み上ぐ儀

御命名式に先ち讀書鳴弦の式 光榮の諸役內定す

【東京二十三日發國通】皇太子殿下の御尊名を御勅定に依り御命名式の儀を行はせられる二十九日の御七夜の御儀に先立ち行はせられる浴湯の儀に於ける光榮の讀書鳴弦の諸役は二十三日左の如く內定した

皇子浴湯の儀讀書被仰附　從三位勳二等　市村瓚次郎
同　同　辻善之助
同控被仰附　正三位勳一等功三級　有馬良橘
鳴弦被仰附　從三位勳三等子爵　大給近孝
同　正三位勳二等功五級子爵　松浦靖
同控被仰附　正三位勳三等子爵　細川立興

御尊名の御嚴選

【東京廿三日發國通】芽出度き御命名の儀に皇太子殿下に賜はる御尊名は畏くも天皇陛下が皇太子殿下御一生の御繁榮を御祈念あらせられて、彌が上にも幸き御尊名及御稱號を勅定あらせられ親く御命名遊ばされるが、この芽出度き御尊名に就ては湯淺宮相に內選方勅命遊ばされたので、宮相は直に故實に通ずる宮內省御用掛吉田增藏氏以下國學の權威者に嚴選方を依囑した、よつて吉田氏以下は直に御選考に着手したが、その典據は日本書紀、聖德太子十七條憲法、孝經、詩經、易經等四書五經其の他和漢の古典に求める筈である

皇統譜に御慶の謹記

【東京二十三日發國通】御誕生第七日芽出度き御尊名の御命名式を終へさせられると、湯淺宮相は渡部圖書頭と共に直に御名、御稱號、御父母、御誕生の年月日、時、場所及び御命名の年月日等を皇統譜に謹記申上げる筈である

▲宮內大臣湯淺倉平氏宛
親王殿下御誕生遊ばされ洵に慶賀の至りに堪へず茲に役員會の議決を以て謹んで天機を伺ひ奉る
右御執奏を乞ふ
▲皇后宮大夫廣幡忠隆氏、皇太后宮大夫入江爲守氏、久邇宮家別當高橋其三氏宛
親王殿下御誕生遊ばされ洵に慶賀の至りに堪へず茲に役員會の議決を以て謹んで御機嫌を伺ひ奉る
右御執奏を乞ふ

謝外交總長

【新京電話】謝外交部總長は午前十一時十五分大使館に赴き吉澤一等書記官（大使代理）に對し親王御降誕に關しての深甚なる御慶詞を申上げる所あつた

輝く皇太子旗

十六葉、八枝、表菊の御紋章 宮內省で御調製

【東京二十三日發國通】宮內省では皇太子殿下に關する諸制度法規調度等を御準備にかゝると共に榮ある皇太子旗は宮內省で直に御調製申上げたが畏くも天皇旗と同樣金色輝く十六葉八枝表菊の御紋章を中央に、赤地白縁である

皇太后陛下御參內仰出さる

【東京二十三日發國通】皇太后陛下には二十三日午後一時三十分御參內仰出された

執政の祝電

【新京電話】二十三日午前十時十分執政より宮內大臣宛發せられた祝電全文は左の如くである

大日本國大皇帝陛下中宮皇嗣を誕生せられしを欣聞し實に陛下無窮の慶びとなす大喜を眞賀し並びに國運の蕃昌を祝す
　十二月二十三日　溥儀

在外大公使に通達

【東京二十三日發國通】廣田外相は親皇殿下御降誕の旨を在外大公使其の他に打電通達した

大連商議所祝電

皇太子殿下御降誕の吉報に對し大連商工會議所では二十三日午後三時より緊急役員會を開催天機並に各宮家御機嫌奉伺電につき協議の結果高田會頭より起草委員として平井、古田、山口、本田、榊田の五氏を指名、高田、瓜谷、簗島正副會頭を加へて別室に於て案文を起草の後高田會頭より一同起立裡に案文を朗讀、拍手を以てこれを可決し、直に高田會頭名を以て宮內大臣、皇后宮大夫、皇太后宮大夫、久邇宮家別當宛執奏方打電

御誕生奉祝祭

續く全市民歡びの大旗行列 廿九日新京の催し

【新京電話】親王殿下の御命名式當日たる二十九日新京ではこの御目出度い日を奉祝の爲大使館、關東軍司令部始め各機關に於ては各種の奉祝行事が計畫されてゐるが當日は午前十一時より新京神社で御誕生奉祝祭が盛大に擧行され、引續き正午より室町小學校講堂で總領事館、地方事務所共同主催の大祝賀會が開催され更に午後一時より在京各學校、在鄉軍人聯合會その他一般市民は新京神社に集合し盛んなる旗行列が行はれるはずである

國防金へ

市內常盤町十七社會館和服部員一同は國防金として四圓五十錢を二十三日大連署へ屆出けた

關東軍では遙拜式

御命名式當日

【新京電話】親王殿下の御命名式當日たる二十九日には關東軍司令部及び隷下各部隊毎に國旗を掲揚し遙拜式を行ふはずである

その日のハルビン市

【ハルビン特電二十三日發】皇太子御降誕の公電に接した在ハルビン○團司令部、領事館、滿鐵事務所では二十三日冷酒を酌み皇室の萬歲を三唱した、○團長廣瀨中將は將兵一同を代表して宮內大臣宛祝辭を打電した

東方を遙拜

歡びの官民參列して きのふ奉天の奉告祭

【奉天電話】天津日嗣の親王殿下御降誕に官民奉告祭は二十三日午後三時から奉天神社前において擧行されたが井上守備隊司令官、水原守備隊長、瀨戶航空所長、蜂谷總領事、粟野地方事務所長、野口民會長、皆川聯合會長その他官民多數參列し山ノ內神官の修祓祝詞の後各代表の玉串捧奠あり山ノ內神官の先達にてそれより一同は東方に向ひ伊勢大廟と宮城遙拜所に皇子御誕生を奉祝する遙拜を行つたが參拜者一同は一齊に拍手を打つて最敬禮をなし皇子のつゝがなき御成長を赤誠をこめてお祈り申上げたなほ蜂谷總領事は謹んで語る

官民を代表して、天皇陛下、皇后陛下、皇太后陛下に賀表を奉呈したが午後二時半省長代理閻市長は奉天省下千三百萬民の總意を代表して皇子御誕生を祝福し奉る何卒外務省を通じ宮內大臣にその旨御傳達下されたいとの挨拶を受け直ちにその手續をとつたが誠に邦家のためおめでたいことである

なほ二十九日御命名式當日における奉天の奉祝方法は左の如く決定した

全市國旗を掲揚し同日午前十時より奉天神社において報告祭を執行、正午より奉天高等女學校講堂において奉祝會を催し午後一時より市民奉祝旗行列を擧行する、旗行列は午後一時奉天神社を出發、市中行進の後大廣場にいたり一同東方を遙拜し萬歲を三唱して解散する

忽ち慶祝氣分

歡喜と感激のルツボ その日の新京の奉祝

【新京電話】皇太子殿下御降誕當日の新京―午前六時二十分御降誕の吉報を告げるサイレンが前後二回三十秒に亘り朝の空に響き渡るや今か〳〵と赤誠籠めて御待ち申上げた全市民はスワこそ皇太子殿下の御誕生とばかり全市は忽ちに慶祝氣分滿ち溢れ戶毎に掲げられた日章旗は朔風に翻へり新京神社參拜の善男善女引きも切らず新京全市はさながら歡喜と感激のルツボと化した

鏡泊學園問題につき

堀切音文氏談

鏡泊學園が若人の夢にえがいた理想とはるかに遠いものであるとの理由で續々脫園者を出しこの學園のみはとの高いほこりもみじんに碎かれ各方面にセンセーションを投げてゐるが同學園の生みのなやみを背負つた一人、國士館高等學校教授堀切音文氏は二十三日入港あめりか丸で來滿したが語る

そんな問題が起きてゐるんですか事實としては私としても放つてはおけませんこの次の入園生徒もボツ〳〵募集されつゝあるし今日面白くない事です、とにかく新京に行つてよく話を聞いて見ます、私は學園ばかりに關係

してゐるわけでなくこの外滿洲開發實業公司といふのを組織してゐる等關係してゐる仕方がないのですべては指導格の山田園長がやつてゐてくれる筈なんだ

夜間飛行變更

二十九日大連へ飛來し夜間飛行を行ふ豫定の○○飛行隊は二十六日午後六時より七時まで大連星ケ浦、旅順黃金臺間にて行ふことに變更した

純な乙女の劍で 士氣を慰さむ

千榮子、富美子さんの姉妹が 皇軍慰問の劍舞行脚

純眞な乙女の劍氣で滿洲に駐屯する若い勇士等を慰めてくれ……陸軍省より二年連續の依囑を受けて大阪神刀流正義派劍舞師範神義館長多田正義氏は愛嬢の千榮子さん富美子さん門弟の上村勇三君を同、二十二日入港しあさる丸で來滿した、千榮子さんは相愛女學校五年生、富美子さんは樟蔭川女學校の二年生、正義氏が吟ずる

舞の歌、兒島高德、白虎隊、川中島と朗々たる聲音に乘つて劍を振じて颯爽と踊らうとするのだ、多田氏はサロンで語る

丁度娘達の休暇を利用し約一ケ月駐滿部隊をお慰めし士氣鼓舞の一役を買つて出たわけです、何處で何をするかは新京へ行かねばわかりません、期日は下手でも、舞は拙くも熱と力で必ずやり通します、幸ひ千榮子は荒木陸相の前で舞ひましたが頗る好評を博したのでその元氣でやります、私は全身就練大刀居合術を實演する氣です

わたし達、昨年から思ふと一つ歲を取つたのですもの平氣ですわ、睡眠なんて少しも恐いと思ひません、昨年滿洲から歸つて學校のお友達にいろ〳〵お話をしましたら是非行つて見たいと皆云つてゐましたわ

二人の嬢さん達は流石に羞にかみ年ら

傷病兵慰問金

市內薩摩町五田中太作氏は二十圓を傷病兵慰問金として二十三日大連署保安係へ寄附をなした

滿洲國參加を極力支持する

極東大オリムピック大會の代表者會議で日本が

【東京特電二十三日發】昭和九年五月マニラに開かれる第十回極東オリムピック大會には新たに滿洲國を始め印度、佛領印度支那、暹羅などの申込みあり、これらの處理を協議するため一月末マニラで日本、フイリツピン、支那の三國代表者會議が開かれるのでわが體育協會では二十二日協議の結果松澤一鶴氏を特派して滿洲國の參加を極力支持するとともに日本側の提出する改造案を極力主張することゝなつた、この改造案なるものは汎太平洋大會又は全アジア大會となし競技も選手權爭奪とせず種目別の對抗とする案であつて何れにしても滿洲國參加問題とともに極東大會の根本的改造が主題となら

假寢に共鳴し泥棒稼ぎへ

市內徘徊中を捕る 困り者の二少年が

二十三日大連署司法室において三牧刑事から取調を受けてゐたチンピラ二人組があつたが、一人の市內西通四六杉田武雄（一四）假名＝はつい先日窃盜を働き家に歸つた許りにも拘らず二十二日午後六時三十分頃母校の窓硝子を石で叩き破つて侵入し二年女組の教室で教師の机より現金三十錢と預金帳二通を窃取した旨自供したが、もう一人の住所不定河野早人（一四）假名＝は奉天で度々窃盜を働いた揚句大連に來り大連業の厄介になり、地方法院で特に起訴猶豫の恩典に浴し市內松林町勞働保護會に預けられたが、長井會長の折角の面倒をほごにして出奔しその都度後を追つて長井氏が家に連れ歸ればまた飛出すといつた有樣で今度で四回目の出奔を企てこの寒空に西通り附近に假寢中、前記杉田と會ひ共鳴し合つて二人共謀の上窃盜を働くべく二十二日午後市內濱速町を徘徊中檢擧されたものである、どちらも警察の豚箱に入ること前後八回の家の者で河野がチンピラの全滿一を氣取ればわしや大連一と杉田が威張る有樣で警察もほと〳〵手を燒いてゐる者達である

光榮の兩助產婦　梅林寺こう子（右）と坂田あき子（左）の兩女史

親子共謀して 金塊を密輸

警備隊活動の末逮捕

【奉天電話】朝鮮平安北道警察部で檢擧せる十五萬圓の金塊密輸犯人の自白により奉天署にも連累者あり取押へ方手配を受け奉天署では二十二日夜十時頃より警備隊の大活動となり市內宇治町十三番地貴金屬商寺尾喜平（五〇）方に踏込み逮捕せんとしたが喜平は採金事業のため目下熱河に赴き不在中であり長男勇治（二七）を逮捕平安北道より來奉の警察部新見部長に引渡し二十三日朝歸鮮したが父子共謀で金塊密輸を行つてゐた者である

沿線各地に新住宅建設

總局社宅係で

【奉天電話】國線に入つた日本鐵道省よりの採用者及び滿鐵よりの轉出者等約一千名のため今回總局社宅係では解氷期と同時に沿線各地に約一千戶の新住宅を建設に着手すべく總局長の決裁を得べく申請中で中四百戶は奉天に建設その外沿線從業員のため沿線に消費組合を設ける準備中である

聯合練習會

ホツケー部で

大連氷上競技聯盟ホツケー部では二十二日午後四時より滿鐵社員俱樂部樓上で聯盟側より林田委員長渡邊、秋月、立上三常務委員、學校側より岡澤一中、寺井二中、進藤大商の三教諭及び中等學校主將參集の上協議の結果來るべき全滿洲並びに全日本スピード選手權大會にそなへるため二十四日より來春一月七日まで連日午後一時から午後二時まで鏡ケ池リンクで全大連のスピード選手を總動員して岡部平太氏指導の下に聯合練習會を擧行することゝなつた、なほ左記規定の下に全滿洲氷上競技選手權大會大連豫選會を開催することゝなつた

▲開催期日一月七日▲場所鏡ケ池リンク▲種目男子（五百、五千、千五百、一萬米の採點法）女子（五百米、千五百米）▲申込場所滿鐵本社學務課體育係氣付大連氷上競技聯盟宛▲申込締切期日一月六日午前中▲申込料一人二十錢（但し滿洲氷上競技聯盟登記者に限る）

戶外生活奬勵行進歌當選者

明年一月二十一日開催される戶外デーの戶外生活奬勵行進歌募集中のところ應募三百十四篇據選で二十一篇を殘し更に嚴選の結果二十二日奉天青葉町三六佐藤甚藏方大山芳郎氏の作品を一等に決定賞金百圓を贈ることゝなつた

廊ホールへ警告を發す

逢坂町遊廓の貸座敷業者附屬のダンスホールが最近一般營業ダンスホール化し許可當時の條件である登樓客のみに使用させるといふ建前を全然踏みにじり一般ダンスホール同樣の業態となつてゐるので大連署保安係では取締上徹底を期するため近く取敢へず廓ホールに對し警告を發し、一般ホール化の改革を何等かの方法で行ふべく岩井保安主任の手で考究されてゐる

九千萬赤子が指折り數へてお待ち申し上げた皇太子殿下御生誕の佳き日―大連神社社頭は朝來老幼男女の參詣者で非常な殺到を見せ賑はされてゐた。

……◇……

瓦斯會社の白濱嘉務夫妻もその參詣者の一人「日本國民として誇りと國民性を今日ぐらゐ痛切に感じたことはありません」と前提して語るところによれば白濱氏夫妻と前後して年子と思へるよう〳〵步きの二人の子供をつれた三十代の若夫婦、子供にも大きな日の丸の國旗を持たせて社前で額づいた後、東方を拜して天も裂けよと萬歲を三唱した。

……◇……

この感激シーンの瞬間白濱專務夫妻もその眞情にすつかり感激「あゝ日本國民なる哉」と目頭をあつくしたといふ。

青空ホテル（77）

近江帆三　吉郎二郎畫

新舊二面相（十二）

廊下では今や債鬼との戰ひたけなはである。要所々々に塹壕を築いてゐるので、逃げ出すことも出來ない。債鬼どもも、ここが年貢の取入れ時だといふので血眼になつてゐる。

山路さんは、例の深川の喜久家の女將であらう丸髷の五十女に取つつかまつて、身動きがならなくなつてゐた。

「ねえ旦那、これぢやあんまり可哀さうですわ」

「こつちはそれ以上に可哀さうだよ」

「だつて、ボーナスで拂ふから待て〳〵とおつしやるものだから、今日までシビレを切らして待つてゐたんぢやありませんか」

「人間萬事思ふやうにはならんよ」

「あんな暢氣なことを！こつちは眞劍なのよ。せめてもう二枚入れて下さらなくちや――」

「まあ、辛抱しなよ。いづれ新年會の流れは君のところへ連れてゆくから」

と、山路さんは、ひとの褌で相撲を取らうといふのである。

「來年のことをいへば鬼が笑ふわ」

と女將はそんな古い手には乘つて來ない。逃げようとすると、事務室の中まで入り込んで來さうな氣配なので、山路さんもとう〳〵根負けがして、漸々二枚提供した。

すると、女將は急に機嫌をなほして

「それからね、旦那。あの妓がね――」

「もういゝよ」

「でも、頼まれたんですもの」

「わかつてるよ」

「ぢやこれだけお渡ししておきますわ」

「何だい」

「お手紙ですの」

「どうせまた正月のシキセでも買へといふんだらう」

と山路さんはその桃色の封筒を無雜作にポケットに入れると、サッサと事務室の方へ歩き出した。

洋服屋、靴屋、食堂のおかみ、株屋の手代、高利貸し……あらゆる階級のものが、そこにもこゝにもうろついてゐて、給仕を捉へては、誰それさんをと呼び出してゐる。ひつきりなしに電話がかゝつて來る。

「三輪さん、誰か外に待つてゐますよ」

「どんな奴だい？」

「洋服屋らしいですよ」

「ゐないといつてくれよ」

「さういつたんですけど、駄目ですよ。ちやんと知つてるんです」

「うるせえな」

こちらも意地惡く、出來るだけ長く待たせてやるのだが、相手もさるもの、夜があけても歸らないといふ意氣込みである。爲方なく幾らかの金を摑ませて追ッ拂ふのだが、それが一軒だけでは濟まないのだから、拂ふ方になれば相當な打撃である。

旗島は洋服屋にさへ拂へば、あとは毎日の晝食ぐらゐのものだから大したものではないので、きれいさつぱりと支拂つてしまつて、那賀と三輪とを連れて銀座へ出た。

天賞堂でエンゲージ・リングを注文しようと思つたが、二人の手前何だか氣が引けたので、飾り窓の外から大體の目ぼしだけをつけておいて、四丁目の方へぶら〳〵歩き出した。

街は歳暮の大賣出しで賑つてゐる。雪を持つて來さうな空ッ風が横なぐりに吹きつけて來た。

「どこへゆくんだい？一體」

と那賀が訊ねた。

「默つてついて來いよ」

「カフエーか？」

「うん」

旗島は久しぶりにお孝ちやんのゐるカフエーで飲むつもりなのである。

ねえ旦那！
これじゃ可哀そうですわ
あてまり

童話 プレゼント

山田健二

雪が降つてクリスマスが近づいてきました。

日曜毎に教會に行つて神樣のお話を聞いてゐる子供たちは、もう待遠しくてたまりません。

十二月初めの日曜日でした。

未だ始めの鐘が鳴らないので、みんな、ストーヴのまはりに集まつてクリスマスの晩にする對話劇のことや、プレゼントのことを話あつてゐました。

「みんな早いな――……、寒い〳〵で石炭タアタア進上……」

その時、堂守りのニーヤが、石炭バケツを重たさうにさげてきました。

「ニーヤも寒いだらう?」

「ム……寒いな――」ニーヤは、ガサ〳〵の手を温めながら片手で石炭を入れると、鐘を鳴らさなければならないので急いで出て行きました。

「ねー……君、あのニーヤに何かプレゼントあげない?」いつも默つてゐる、賢チヤンがお隣にゐた敏チヤンに話かけました。

「僕も今さう思つてゐたんだよ。あのニーヤ一人ぼつちでかわいさうだぜ。もう七十以上だらう?」

「さうらしいね。それに僕たち一年中とても世話になつてゐる人だものな――」

日曜毎に、澤山の椅子を列べたり、片付けたり、ストーヴをたいたり、お掃除をしたり……それは忙しいのです。けれどもニーヤはいつもニコ〳〵してゐました。

その日、日曜學校が終ると、賢チヤンたちの組のものは一緒に町に行きました。

「何を買つてあげやうか?」

みんなで出し合つた、銅貨をちり紙に包んで、握つてゐる賢チヤンは、賑やかな町に出ると、皆に相談しました。

町はクリスマスとお正月の賣出しで、繪のやうにきれいです。

「ニーヤだから支那町に行かう」

皆は支那町に行つて、大きな百貨店の前に、立ち停りました。

「あゝ……花火はどう……もう一ト月位したら、支那のお正月だらう。あのニーヤ去年のお正月に、一人で花火あげて喜んでゐたよ」敏チヤンが思ひだしたやうに申しました。

「さうだ〳〵、ニーヤ誰でも好きだよ」皆贊成したので雜貨屋に入つて、束になつた赤い花火と、長いお線香を買ひました。

「何んて、書いてやらうか?」

のし紙で包んだ賢チヤンは又皆に聞きました。

「あのニーヤ、何んていふ名前だらう」

「牧師さん、いつも王――王つて呼んでゐるから王先生でいいんだよ」

「王先生?ハハ……」みんなどーッと笑ひました。

「何がおかしいんだ、支那人は何々さんと書くかはりに先生と書くのだよ」家が城内にあつて一番支那語のうまい子が、けんくわ腰で説明しました。

「小使さんて先生か……おかしいな――……」

「そんなら多謝々々(ありがとう)王先生……でいいじやあないか」

賢チヤンは眞ん中に「多謝々々」左の肩に王先生と書きました。

樂しいクリスマスの晩になりました。新しい服を着た賢チヤンたちはお祝ひの始まる前に煙花を持つて、小使室に行きました。

「ニーヤ……これプレゼントよ」といつて、新聞紙に包んだ煙花をニーヤに渡しました。

「エ……何に?……プ……プレ……?」

ニーヤは、何のことかわからないのでポカーンとしてゐましたが、やがてプレゼントだとわかると、ほんとに嬉しさうにおし戴いて何べんも頭を下げました。

「ニーヤ……それ花火よ、一つあげてみない?」

「いけない〳〵……これ、いつまでもとつておくある」といひながら又おじぎをしました。

それからしばらくたつてニーヤは淋しく死んでしまひました。牧師さんや婦人會のをばさんたちが、お葬式をすませた、あとで小使室の押入れをあけてみましたら、支那服に包んである、花火が出てきました。

こどもの考へ物 ―第七十八回―

アヽお父さまが大事な忘物 早く教へてあげて

お父さまはすましてお出かけになりました。少し變ですね。アー大切なものを忘れていらつしやる。いつでも、お勤めにお出かけのときには必ず御本や書類を入れて、抱へていらつしやるものですが。わかつた方は來る卅一日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにハガキでお答へ下さい。正解者には二十名だけご褒美を差しあげます。

第七十六回の答 林檎でした

第七十六回の答へは林檎を選つてくれたのでした。皆さんよく教へてくださいました。有難うございます。當つた方が多かつたので籤をひいて次の二十名の方々にご褒美を差し上げることにしました。大連市中の方には新聞社から當籤通知のハガキをあげますからそれと引きかへに本社でご褒美をお受け取りください。沿線の方には直接お送りしますからそれまで樂しみにしていらつしやい。

當籤者

▲大連魚住清典▲同山口泉▲同澁澤光子▲同須田正明▲同信定重璋▲同仲田俊明▲同田島重夫▲同清水喜美子▲同武田邦子▲同堀内利子▲同上原千枝子▲同山内照子▲旅順富山友正▲公主嶺永松三郎▲奉天岩崎文子▲撫順大槻康之▲鞍山渡崎亭▲新京西川保良▲本溪湖大庭千代子▲郭家店池田弘子

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

理科

(一)圖の様な器械のニクロム線の兩端を電池につなぐと針が下がる。その理由を述べなさい。

(二)極く細い銅線・鐵線・ニクロム線を圖の様につないで電流を通ずると、どれが一番よけいに熱を發しどれが一番熱を發することが少いでせうか

(三)次の文の□の中に適當な言葉を入れなさい。

電流が金屬を通ずるときは熱を發します。熱を發する量はA□□によつて違ひます。また同じ金屬でもB□著しく熱を發します。

(四)電球の中を電流が通ずるとなぜ光るのでせう。説明して見なさい。

(五)次の圖のやうな電鈴に、電池と押ボタンをつないで押ボタンを盛に押して見ますがどうしても電鈴は鳴りません。故障は電池でも押ボタンでもなく電鈴だと申します。よく電鈴の圖をしらべ故障の點を探し、鳴るやうにするにはどうすればよいかしらべて見なさい。

前週の答 國史

【1】

(1)大政奉還とは、これまで、中途で幕府が天下の政をとつてゐたのを、これからは、朝廷で政をおとりになるやうにと、天皇にお還し申すことである。

(2)土佐の前藩主山内豐信とその家臣後藤象二郎。

(3)紀元二五二七年(慶應三年)

(4)將軍德川慶喜。

(5)明治天皇。

(6)我が國の政は、天照大神の御神勅によつて、天皇御みづからおとりになる定であるのに、源頼朝が幕府を開いてからは、武家が政をとるやうになつてしまつてゐた。それを德川慶喜が天皇にお還し申し上げたので、再び元のやうになつたので「王政が古に復つた」といつたのである。

(7)およそ七百年間。

【2】

(1)明治十四年。

(2)板垣退助、大隈重信。

(3)「廣く會議を興し、萬機公論に決すべし」との聖旨によるものである。

【3】

(1)三條實美

(2)岩倉具視

(3)西郷隆盛

(4)大久保利通

(5)木戸孝允

【4】

(1)奈良＝元明天皇

(2)京都＝桓武天皇

(3)東京＝明治天皇

(附)この他に、今まで學んだ都の所在地をあげると

(1)昔は大和の國を中心として所々にうつされた。

(2)畝傍(橿原宮)＝神武天皇

(3)難波＝仁德天皇

(4)近江(志賀の都)＝天智天皇

(5)吉野＝後醍醐天皇

【5】

(1)大化の改新(紀元一三〇五年)

(2)武家政治はじまる(紀元一八五二年)

(3)明治維新(紀元二五二八年)

【6】

(1)佐野常民

(2)西郷隆盛

(3)伊藤博文

(4)陸奥宗光

(5)北白川宮能久親王

【7】

(1)五箇條の御誓文(明治元年)

(2)藩籍奉還(同二年)

(3)學制を定む(同五年)

(4)徴兵令を布く(同六年)

(5)西南の役(同十年)

(6)天津條約(同十八年)

(7)憲法發布(同二十二年)

(8)教育勅語御下賜(同二十三年)

(9)第一回帝國議會(同二十三年)

(10)下ノ關條約(同二十八年)

たのしい暮祭 大連の滿鐵家事講習所で

大連播磨町、日出町、沙河口の滿鐵家事講習所ではこれまでの樣に樂しい暮祭を行ふことになつてゐます。二十三日は午後一時から播磨町の講習所内託兒所で、午後六時からは日出町講習所内託兒所で二十四日は午後六時から沙河口の鐵道工場クラブで託兒所の子たちが面白い童謠、舞踊、唱歌などをやります。

チエノ オモシロイ テクシサヤ(手工)

ヨコ井 フクジラウ

ノリ　ヨリメ　ヨリメ

サアミナサン ヤツテ ゴランナサイ ガヨウシ ト ハサミ ト ノリ トイトガ アレバ ヨイノデス

マヅハジメニ (イ)ト(ロ)ヲヨクミテ ガヨウシニ ウツシテ クダサイ

(イ)ノテンセンノトコロヲ ヲツテ ノリヲツケテ ハルト (ハ)ノヤウナモノニナリマス

ココヘ アウムガ トマルノデス

ナニカウスイカミニ コノ アヲウツシテ ガヨウシニ ハツテモヨイノデス

ココヘ アナヲアケテ イトヲ トホシマス

デキマシタラ アウムヲ (ニ)ノヤウニ トマラセテ シツポヲ ウゴカシテ ゴランナサイ ヒヨツクコ ヒヨツクリコト ウゴキマスヨ。

(1) ネーエ オカアサン オ正月ハマダ ナカナカ コナイノ?

(2) エー マダナカナカヨ コノカレンダーガ スツカリ ナクナルト クルノデス

(3) オヤオヤ ソンナニ ヤブイテ ドウシタノサ　ビリビリ ビリビリ

(4) アラ! オ兄サンハ バカネ カレンダーガ ミンナ ナクナツタカラ アシタカラ オ正月ガ クルノヨ　アーレ アキレタツ

幸

年の瀬二筋道

紙幣の山

金、利は、職人の例へば兵糧のやうなものであらう、糧食のない戦争時代はまだ來ない。だから月末の殊に年末の銀行はこれ等兵糧を運んずる人々の進軍にも、退却にも必ず通過しなければならない要路だ。山とつまれた紙幣、ズラリとならんだ人々の間に、私服が張り込んではゐるが、それでも地下鐵サムのやうに素ばしつこい奴がゐるかも知れない。行員の眼は紙幣勘定と盗難豫防のために血走つてゐる

明

デパート風景

およそ尖端的存在である筈のデパートが、昔風のデコレーションに、昔ながらの福引きで、お客の懐古的情緒を揺ぶりながらボーナス袋の口を開かせてゐるが、この新らしく裝へど古き情緒の中に、かけ離れた氣持ちを抱く二つの存在がある私服と掏摸、諸願と萬引だ。師走に入ると益々兩者の活躍が白熱化して來るのだが、同時に、福引つきの賣出し正札に被害、取締經費を見込んだ値段がつけられてゐることをお客たちは知つてゐるだらうか……。

うさん臭い苦力群

煉瓦塀にずらりと並んで日向ぼッこをしてゐる苦力……戸締りは嚴重になんて云ふ年末警戒のポスターを見なくとも、この苦力達は一番うさん臭く感じられる、人を見たら泥棒と思へと云ふ言葉をもう一つ突きこむとルンペンを見たら泥棒と思へになるだらう、ニヤニヤ笑ひながら日向ぼつこしてゐる支那人ルンペン——自由苦力その汚れた顔に何か犯罪者の笑ひとでも云つたものを感じない人があるだらうか、それ程でなくとも、この苦力の前を通るマダム達は、必ず留守宅の戸締りをもう一度心の中で思ひ出すことだらう。

汚れたその顔に犯罪者の笑ひ

異様に輝く

眼と眼

驛頭に渦巻くアブクゼニ

萬歳・萬歳と凱旋兵を迎へたり、奥地へ行くのを涙で送つたりする……こればかりが驛が作り出す風景ではない、關東州の境一つで物價がポンとはね上つたり、下つたりするのだ、驛には税關吏と密輸者との物凄い暗闘があるのだ。殊に年の瀬だ。一つ危い橋を渡ればあぶく金がつかめるモヒ、阿片、ピストルその他……税關吏の目が異様に輝き出すのも歳末風景の一つだらう。

暗

街の狼

「兄貴、一寸と待つてくれ、俺にも一言いはせてくれ……おい若けえの、俺達の顔に山車でも通つてゐたのかい、何ぜ顔を見て笑ひやがつたんだ、おいツ、何とかいへツ」あつぱれ街の狼ぶりで、映畫青春街もどきのせりふで因縁をつける與太者が滿洲にも多くなつた、目抜きの盛り場の裏町、ネオン街の軒下等が彼等の仕事場だ、一番よくたかられるのがダンサーに女給だといふが、年末になると益々彼等はあばれ出す「與太者と年末」あまりゾツとしない存在だ。(連鎖街にて)

この一點

師走のネオン街は正にエロのバーゲンセールだ、ネオン燈に精彩を出すのは詐術師のエロだ等といふ人もあるまい、斷髮、亂髮、喫煙、自由な姿、明るい(表情の上だけでも)笑ひに、寒さしのぎに飛び込んだ箏の客までオーバをぬいて落着いてしまふ。殊に亂れた足元、裾のエロの强さよ、紅茶が何時の間にかカクテルになり、ホツトウイスキーに變る、浮世繪はみな裾のエロを感じてゐるが、我々は祖先より傳統的に神經はこの一點だけ强調されるらしい、保安行政當局者の目が一番强く光るのもこの一點だ。

誰を待つやら

誰を待つのか夜更けの西劇場、ネオンをバックに映畫式のスタイルで煙草を喫つてゐる男一人これからランデヴーに出かける時間でもなし、何かなしに一寸と興味を持てる彼氏の態度だ。待つ相手が女なれば何處かへしけ込むに違ひないし、つけて見ても面白からう。また相手が男の場合、何處かへ忍び込んでゐる相棒の見張り役とすれば彼は正しく夜の紳士探偵趣味百パーセントだ。だが……まさか……とは思へど、何となく心ひかれる彼のスタイルではないか。

書入の質屋さん

年の暮は質屋のかき入れ時だ、軒に押しせまつて來ると、夜遲く暖簾を潜つて品を持ち込む人が多くなる。

同時に贓品――盜難品が持ち込まれることも多くなるから質屋さんもなか／＼油斷は出來ない。だが、コソ／＼と入つて來たルンペンらしい青年がもぶ／＼出したエンゲージリング、怪しいなと思ひつつ青年を見ると、その目をまぶし氣にふせながら「これ僕のワイフのです。必ず受け出しに來ますから……」と遠慮がちに融通を頼まれた時など、流石にホロリとするといふことだ年末と質屋と人情、何か新しい小說のテーマになるやうな場合もよくあるといふ

何ぞ圖らん

「おかしくつて
ホワイトラベル
なんかが飮めますかツてんだ」
「當りめえだい、俺は斷然ジョニ黑だ」
「さう／＼黑なら三人で一本飮んでも相當グロツキされるぜ」
さかなんとか云つて旺んにメートルをあげてゐる三人づれ、見れば酒店のショーウインドの中のウイスキーの批評だ、巡廻の警官から
「おい／＼もう二時過ぎてるぞ、餘り大きな聲を出さずに、早く歸りたまへ」
等といはれて頭を搔いて行く〳〵愛すべき「街の子」たちだ、こんなのがよく非常線にひつかゝつてさんざん油をさられる連中だ。

講談　中村歌右衛門と牛井法眼

小松林伯知演

一

駿州駿東郡沼津の城主水野出羽守の公用人土方縫之助は、向島の料理店植半の庭園内に千金を擲ち京都式の風雅なる座敷を新築し、今日は此の座敷開きの當日です。

主客は土方縫之助、供には腰巾着それに此の頃神田のお玉ケ池に住む幇間醫者山田久庵と池田玄泰、眼醫として都下に名聲赫々たる牛井源三郎も縫之助に招かれて別席し倶に盃を舉げて居る、醉眼朦朧として藝妓に酌をさらせつゝ土方縫之助は

土「久庵、其方の隠し藝を見ようかナ」

と望んだ。之れを聞いて久庵は得意の色を滿面に湛へ

久「然らばお言葉に從ひ美しき舞踊を御覧に入れませう」

と席を起ち緣に出ると被つて居る黒の羽織を脱ぎ、衣類の裾を高く端折り懐中より取出した燃え立つやうな緋縮緬の襷をかけ、惣髪引詰の頭髪に同じく緋縮緬の鉢巻をなし、沖の暗いのに白帆が見えるあれは紀の國蜜柑船と花柳にも無ければ又藤間にも無い、と言つていゝビユーでも無い山田一流の新式のかつぽれの舞踊を演出した牛井源三郎はこれを觀て

牛「呆れたものだ、これが醫者か假りにも人命を預かる大任を荷ふ長袖者の爲す事か」

と思はず苦笑した、すると土方縫之助が

土「牛井、お身も何か見せてくれ唄か、それとも舞ひか」

牛井源三郎は容を正し

牛「不肖なれども源三郎は天下の醫師でござる、山田の如き幇間めきし者には無之、從つて隠し藝なその嗜みはござらぬ、折角ながら此儀は御免を蒙る、然し御前の御意に背きまするも御無禮、此のお詫びには愚老の代理として只今葺屋町中村座に出勤中の中村歌右衛門を招き、舞踊の妙技を御尊覧に供します」

土「イヤそれは無益である、彼の歌右衛門は權式高く、殊に身分に似合はぬ嗜みも優れしものにて、最負客の座敷又住居に立入るはその家庭を紊す原因なりと申し、座附の茶屋の他には如何なる者の招きにも應ぜず現在此の縫之助が三度使を馳せたれ共歌右衛門は參らぬ、それが其方の意に從うて當席へ參る事はあるまい」

牛「それは招きまする人に依ります、愚老より一封の書狀を差送りますれば、歌右衛門は百事を措いても參上仕ります」

土「何に百事を措いても參ると、若し參らぬ折は何んといたす」

牛「切腹いたして申譯仕ります」

土「ウン、面白い、然らば一封の書面を以て歌右衛門を呼べ」

茲で土方縫之助の見て居る前にて書面を認め、中村座に出勤中の中村歌右衛門の許に送る。其の文意は一命にも係はる大事が出來した早速向島の植半まで來てくれとの事です。歌右衛門は是れを見て困つたのは牛井源三郎には恩を受けて居る、其の恩人の難儀直ぐにも行き度いが、出突張の此度の興行今一番目の逆櫓を濟ませた許り、他に道成寺の花子と二番目の福岡貢の持役が殘つて居る、そのうへ呼物は伊勢音頭の貢とて代役が利かない、それだけに動きも取れず殆と窮した。暫く考へて居たが

歌「玉藏や、爲方がないから御客樣にお願ひして、今日一日だけわたしの身體を貸して頂かう」

と座元の中村勘三郎に相談すると、勘三郎は歌右衛門と牛井源三郎との經緯は知つて居ることゝて異議なく承知をして

勘「それでは私も親方と一緒に御客樣方にお縋りしてやらう」

と早速道具方に話をして道成寺の舞臺装置を變へ、後方は金襖正面に金屏風を立て、その前に中村歌右衛門、座元中村勘三郎何れも裃姿、白扇を前に置いて座し、下手には中村玉藏初め數名の幹部連これ亦裃を着して坐し、チヨンチヨンと拍子木を二つ入れ、スーツと幕を開ける

と同時に一同頭を低げた、觀客は氣を呑まれ

○「これは變だ、急に口上の幕が殖えたぜ、オヤ座元も居る、何の口上だらう」

と鳴りを鎭める、此時に中村歌右衛門は席を進めて

歌「東西――御見物の皆樣方へ一座高うはござりますれど、歌右衛門口上を以て申上げ奉ります。當座開場以來初日より今日まで永々御見物下され、斯く立錐の地もなき大入は、偏に御贔屓を扶ける御客樣方の御引立御贔屓の力に依りますることころと、これに控へ居りまする座元は申す迄もなく數ならぬ私まで、茲に有難く御禮申上奉ります、就きましては歌右衛門その御引立の力に縋り改めて御客樣方にお願ひがございます」

と口を切つた。

二

中村歌右衛門は初下りで葺屋町の中村座に來た時に御目見得狂言として、花の上野譽の石碑例のお辻の瀧場を出場して、立女形にお辻を勤めさせ、上手の子役に坊太郎を自分は敵役に廻り堀口源太左衛門を見せた、是れが大當りであつたが、餘り憎味が利き過ぎて却つて觀客の反抗心を買ひ、布團や土瓶を投付けられ大勢のお客に打擲され面部に負傷をした、それを血に汚れし衣裳も着替へず又僻の手當もせず騒ぐ見物の前に兩手を突き

歌「御見物の御客樣方暫く御鎭まり下さいますやう、歌右衛門事御贔屓の餘慶をもちまして顔に傷を受けました、是れを浪花へ土產として歸阪仕ります。それに就き一句浮みましてござります、紫を貰うや江戸の花、引續き後の狂言を御覧に入れます」

と斯う云つて幕を引き二番目の狂言を熱演して閉場した、此の歌右衛門の意氣を天保年度の江戸ッ子が賞美して力瘤を入れ今度で三回目の開場であるが、少しも人氣は落ちず觀客は日々に增す許り、今日も滿員の盛況裡に歌右衛門がこれまでのお禮を口上と共に改めてお願ひがございますと口を切つた

加賀屋熱に狂喜して居る見物と

○「何んだ〳〵その頼みといふのは、頼まれては後へ退かれえ江戸ッ子だ、日本一の歌右衛門が手を突いての頼み、どんな事でも背てやらうぢやアれえか、言つて見な」

△「俺が背負つて立つてやる、早く言つて見な」

など騒ぎ立つ、其の混雜の鎭まるのを待つて歌右衛門は

歌「そのお頼みの次第と申しまするは昨年私事御當地御客樣方の御招きに從ひ、大阪表より花のお江戸へ參りまする途中東海道金谷の宿に於て風眼と申す難病に罹り既に一命も危きところ、折好く長崎の眼醫牛井源三郎樣と仰しやる御方が泊り合せ、名醫と名藥の力に依り漸く本復仕りそれより御當地へ參りかく御引立を蒙る事に相成りましてございます、然るに今日計らずも恩人より命に係はる大事が出來した早速參つてくれとの書面只今到着いたしました、私の身にとりましては大恩ある御方の大事、直ぐにも參り度くは存じますれど、未だ興行も半ばにございますれば左樣な事いたしては御贔屓の御客樣方に申譯ございません、しかし又恩人の難儀聞捨てにも相成りませず心は二つ身は一つ歌右衛門取る可き道に迷ひ居ります、就きましては洵に勝手のお願ひにはございますれど、先方に參り要用を濟ませ立戻りますれば得意の道成寺伊勢音頭を熱心に御覧に入れまするにつき、暫時の間歌右衛門めに御暇を頂き度く、未熟の私を今日迄御引立下し置かれましたるその有難き思召に縋り此儀偏に御願ひ仕ります」

此の言葉の尾について中村座の座元中村勘三郎が

勘「私は座元勘三郎にございます只今歌右衛門より願ひました通りの次第にございます何卒歌右衛門の意中を御推察下さいまして、洵に我儘の御願ひにございますれど枉げてこの儀御許容下さりまするやう、不肖勘三郎よりも御客樣方へお縋り仕ります」

と言つて兩人は舞臺へ頭を摺りつける、すると觀客の熱が又暴騰して

○「尤もだ、人は受けた恩を忘れりやア畜生だ、江戸ッ子は恩を識られえ奴は大嫌へだ早く往つて助けてやれ、いゝ、おまへの歸つて來る迄は屹度待つてやる。跡に心配いたすナ、悠り往つて來い、乃公が承知だ、若し此の小屋の中で一人でも苦情を言つて見ろ、たゞは置かねえから」

と氣の早い若者は衣類の兩肌を脱ぎ土間の仕切のませ（いゝえませとは平土間の仕切の棒です）花道へ上り、サア何人でも出て來いとみえを切つた、暢氣な客が

□「イヨ加賀屋や――」

と褒めた、歌右衛門の恩を忘れぬ美しい精神に同情して觀客は一齊に請求條件を容れてくれた、中に未練な人は

○「オイ、源公、一體歌右衛門は何時頃歸つて來るんだ」

△「それは往つた先の都合次第だから、いつ共言へれえ、それこそ三日か四日、十日か半月、一ケ月か二ケ月、一年か二年十年か百年千年萬年經つたとて……」

○「馬鹿變な聲を出すな」

歌右衛門は恩人の身に過ちのなき内にと向島の植半を指して駕を飛ばす。

三

土方縫之助はよし牛井の書狀に依つて歌右衛門が酒宴の席に參らず共、牛井源三郎に切腹をさせやう考へは無論無い、只己れの權威に逆らつた大言を憎み痛く懲らして笑つてやらうと云ふ洒落です、又源三郎は心に決することがあつて縫之助の言葉を破り來なければ割腹すると迄言切つて書狀を中村座の歌右衛門の許に送つたが、なかなか來ない、一時過ぎた、早や二時も過ぎようとする、土方縫之助は、牛井め失敗したナと心に笑ひながら

縫「牛井、歌右衛門が參らぬではないか。如何程待つ共參る譯はない」

牛「イエ參らぬといふことはござりませぬ、他人は識らず愚老と歌右衛門との仲は又格別病氣と申して僞りましても參上仕ります、今暫く御猶豫を願ひます」

縫「歌右衛門程の人氣役者、假令如何なる深き交はりのあるにもせよ只一封の書狀にて招きに應ずる譯はない。久庵、何時である」

久「程なく五つ時にてもござりませうか」

縫「然らば牛井、兎に角淺草寺の五つを打つ迄は待つて遣はす、萬一鐘を聞き終つても參らぬ時は其方も天下の名醫立派に割腹いたせ。異約はならぬぞ」

牛「承知仕りました、必ず違背は致しませぬ」

縫「宜し其の一言を反古に致すな、屹度約し置く、然し縫之助今日まで芝居の切腹の場面は折々見物いたしたが醫者の割腹は未だ一見もせぬ。定めて潔き死を遂げる事であらう、久庵、玄泰これは觀物であるな」

と言つた、山田久庵、池田玄泰の兩醫は先刻牛井に幇間醫者と誹謗されたその復讐はこの時にありと

久「左樣これは御前の仰せの如く人は百文の白眼とへきり難きもの然るに藪醫者の切腹、憶に觀物にございませう、檢視代りに篤と其の死態を見物仕ります」

玄「愚老も嗜みのため見物いたす我々を幇間醫者と誹らる、牛井殿の切腹、無かし見事の切振でござらう、就きましては時刻を違へぬやう淺草寺の鐘を算へる役目は御引受けいたす」

と、席を起ち緣に坐り淺草寺の方へ耳を引立てる間もなく隅田の流に響き、淺草寺の五つの鐘は鳴り初める、これを聞いて玄泰は

玄「ひとーつ」

と濁聲を張上げて指を一つ折つた

土「牛井約束の五ッは鳴るぞ、愈々割腹致すかナ」

牛「打切る迄は、御猶豫を願ひます」

縫「未練なことを申すな、久庵切腹の用意いたせ」

心得たりと久庵三寶の上に腹切刀を載せて牛井源三郎の前に置く、同時にゴーンと又一つ撞く、玄泰はふたーつとかぞへた、今は餘義なく源三郎は三寶を膝元へ引寄せ衣服の兩肌を脱ぎ胸を寛げ、腹切刀を取上げて

牛「コレそれに居る藝者共、歌右衛門は」

と氣取ると、芝居氣のある藝妓は兩手を突き

○「いまだ參上……仕りませぬ」

と黄いろい聲を出し四段目の力彌モドキで答へたが、土方縫之助の心を識らぬ牛井源三郎は忠臣藏の芝居どころではない眞劍です、愈々鐘の數は五つに迫つた、もう茲に至りては遁れる道はない牛井も覺悟を定める。折しも下席の襖を開き

○「只今歌右衛門樣お出でにございます」

と知らせた、牛井は是を聞くと

牛「ナニ歌右衛門が來たか」

と腹切刀を持つたまゝ起き上るところへ女中の案内に從ひ入つて來たは中村歌右衛門です、一同はアツと言つた、牛井は歌右衛門を見て

牛「オ、歌右衛門か待兼ねた」

と言つたが、これは待ち兼ねたことでせう、歌右衛門は牛井の前に兩手を突き

歌「牛井樣遲刻いたしました、何を申すも大入の興行中、拔けますことが出來ませぬ、據ろなく御客樣方に御無理を願ひ、今日一日御暇を頂き急いで參上いたしました、シテ其の變りました御服裝は……フム……フム……それは好い所へ駈付けました、先づ御無事にて結構に存じます、土方樣へのお詫は私よりして申上げます」

と茲で土方縫之助にこれまで招きに應ぜざりし罪、合せて今日の遲刻を謝す、その時に縫之助が身分に誇るではないが身が招きにも應ぜざりし其方、僅か牛井の一封の書面に依つて來るとはこれには何か仔細のある事であらうと問はれて、歌右衛門が初めて牛井との關係を話した

縫「オゝ左樣か、それなればこそ、其方は日本一の名優中村歌右衛門、牛井源三郎は又日本一の名醫である」

と言つて賞した。此の時歌右衛門が得意の保名の踊りを座の興に添へる、後牛井は土方の推擧に依り、將軍家齊公の眼病を治しその功に依りて牛井法眼となり永く其美名を遺す、歌右衛門は無事興行を濟ませ東都の人に惜まれて浪花に歸る（完）

家庭滿洲語　紙上講座

第四十課

一
(1) 日子（イー ツ）
(2) 過日子（ク(ウ)オ イー ツ）
(3) 一天（イー テ(イ)エヌ）
(4) 兩天（リアーン テ(イ)エヌ）
(5) 一號（イー ハオ）
(6) 二號（アル ハオ）
(7) 幾號（チー ハオ）
(8) 幾兒（チー ル）

二
(1) 今天（チー(ヌ) テ(イ)エヌ）
(2) 明天（ミン テ(イ)エヌ）
(3) 後天（ホウ テ(イ)エヌ）
(4) 大後天（ター ホウ テ(イ)エヌ）
(5) 昨天（ツ(ウ)オ テ(イ)エヌ）
(6) 前天（チエ(ア)ヌ テ(イ)エヌ）
(7) 大前天（ター チエ(ア)ヌ テ(イ)エヌ）
(8) 一個星期（イー コ(カ) シーン チ）

三
(1) 禮拜（リー バ(エイ)）
(2) 禮拜一（リー バ(エイ) イー）
(3) 禮拜二（リー バ(エイ) アル）
(4) 禮拜三（リー バ(エイ) サー(ヌ)）
(5) 禮拜四（リー バ(エイ) スー）
(6) 禮拜五（リー バ(エイ) ウー）
(7) 禮拜六（リー バ(エイ) リオ(ウ)）
(8) 一個禮拜（イー コ(カ) リー バ(エイ)）

【譯語】

一 (1)日 (2)日を暮らす (3)一日（日數） (4)二日（同前） (5)一日（日附） (6)二日（同前） (7)幾日か（同前） (8)（同前）

二 (1)今日 (2)明日 (3)明後日 (4)明明後日 (5)昨日 (6)一昨日 (7)一昨昨日 (8)一週間

三 (1)日曜日 (2)月曜日 (3)火曜日 (4)水曜日 (5)木曜日 (6)金曜日 (7)土曜日 (8)一週間

【說明】

日子は日附、日取、日數、日柄等種々の意味に取れる。**過日子**は日が經つ、又は日を暮らす意味から、活計（くらし）を立てるといふ事にも成る。**一天、兩天**は日數を數へる言葉である。**一號、二號**は陽曆で其月の第一日第二日をいふ。**星期**は支那古來の曆法に從ふ稱へ方で二十八宿が循環して其日の星の名によつて何曜日かが極まる譯である、星期は日曜日に相當し星期一が月曜日で、一個星期が一週間であることは、禮拜といふ言葉を使ふ場合と同樣である。因に禮拜といふ言葉はキリスト教信者が日曜日に禮拜を行ふことから出たものである。

發音上の注意

昨 ツ(ウ)オは口をつぼめて置いて(ツ)を發し、直後に(オ)と口を開く事は(做)(坐)と同じ。

期 チーは有氣音の二聲であるが星期の時は輕く囁いて出す位でよい。

前週の答

(1) 下雨了 (2) 不穿鞋 (3) 不穿雨衣 (4) 拿傘去 (5) 不要旱傘 (6) 雨住了麼 (7) 雨住了就走 (8) 沒有雲彩 (9) 代要出去 (10) 下雨不出門兒

【問題】次の言葉を支那語に譯せ

(1) 良い日（吉日） (2) 何をしてくらすか (3) まだ幾日有るか (4) 今日は幾日か (5) 明日來る (6) 明後日來るか來ないか (7) 明明後日出掛ける（出立） (8) 昨日來なかつた (9) 一昨日往かなかつた (10) 一昨昨日往つた

一年前の回顧

帝國議會召集さる（十二月廿四日）

第六十四議會は二十四日召集されて二十五日開院式を舉行しましたが、本議會は滿洲事變費、兵備改善費、農村振興その他時局匡救費爲替差損經費等を含む二十二億餘の未だ曾て見たことのない尨大な豫算案その他重要議案を控へ、更に鐵道豫算を絡んで反鐵相氣分の動き等も覗はれ中央政界には非常時議會の氣分が横溢して來ました

尚熄まぬ反日工作（同二十五日）

皇軍の努力によつてその勢力の大半を失つた東北軍は湯玉麟政下の熱河省内に蝟集し、南京政府蔣介石の手から武器、彈藥等の支給を受けて反日態度を強め種々策動を行ひ、南京では南京抗日會が排日運動の一策として日貨檢查員の宣誓式を行ひ又廣東救國會でも日貨の押留、沒收等を決議し反日工作は依然として繼續されてゐました

日滿商議の懇談會（同二十六日）

日滿の商工業者提攜の魁として始めて大連において日本側商工會議所および滿洲人大連市商會、西崗商會、西部商會等の理事者が會堂して懇談會を催し滿洲國關稅改正の促進、戎克貿易に對する方針緩和、輸稅の合理的改正等の諸問題につき共同戰線を張り當局に大々的運動を開始することを決しましたが、これにより日滿實業者間には完全なる疏通と融和を圖るの實を舉げました

大新京計畫決る（同二十七日）

滿洲國々都として將來の人口を五十萬と豫想して大新京の建設計畫案が愈々決定發表されました、それによると第一期事業として附屬地の南方高臺子を中心に總面積二百平方粁の地域を選定し五ケ年の繼續事業を以つて建設されるのですが、今日迄に司法部、文教部、民政部の三廳舍、官吏住宅、飛行場、ゴルフリンク、競馬場等竣工したもの多數があります

三角地帶第三次討伐（同二十八日）

三角地帶の討伐はその開始以來疾風迅雷の勢ひを以て遂行されてゐましたが、大偏嶺山寨に據る九勝部下、大營子河谷地帶に潛む鄧鐵梅等なほ頑強な抵抗をなすので井上〇〇司令官の指令によつて飯田部隊は愈々第三次徹底的討伐を開始しました、なほ全滿には蠅の如き匪賊の殘黨が大半は全く烏合の集ではありますが八萬餘りも散在して暴威を振つてゐました

町尻侍從武官來連（同二十九日）

晝夜の別なく奮鬪する全滿各地の皇軍並びに警察官に對し畏き邊りより差遣はされた町尻侍從武官は新京、敦化、チヤムス、ハルピン、チチハル、奉天、錦州等を經て來連しましたが、各地に於て皇軍の將兵、警察官に聖旨令旨並びに御下賜品を傳達され一同はこれに對し感激し忠誠を誓ひました

滿洲景氣の一點彩（同三十日）

滿鐵では急激な出廻りを見た特產の洪水に貨車繰りが間に合はず大連入港中の諸汽船は石炭積み込みが遲れ勝ちとなり、埠頭の各バースは滿員、沖待ち船は增える一方なのに對し、奥地は奥地で輸送能力不足によつて滯つた貨物は五十萬噸に達し年の暮迫つてこれ等を如何に消化し圓滑に輸送能力を發揮するかに頭痛鉢巻の惱みを續けました

今週のオ献立

野村ふみ子

	朝	晝	晩
日	パン、燻製鮭、紅茶、リンゴ	さつま汁	オイスタースープ、ボイルドフイッシユ、野菜サラダ
月	蕪の味噌汁、納豆	大根と油揚の煮つけ	かしわ水炊き、むき身、若布、葱のぬた
火	あさり味噌汁、辛子漬	ぶりの照燒き	湯豆腐、貝柱卸し和へ、百合ふくめ煮
水	豆腐の味噌汁、燒のり	ふろふき大根	茶わんむし、白身鯨、柚みそ
木	納豆汁、千枚漬	八ッ頭ふくめ煮	貝柱と三ッ葉清汁、ビフテキ、小松菜ひたし
金	大根の味噌汁、煮豆	赤身鯨と水菜の煮つけ	鯛のとろゝ蒸し、ホイスターフライ、ほうれん草柚子酢
土	小松菜と油揚の味噌汁、鹽昆布	阿部川、大根なます	よせ鍋、數の子辛子和へ